

# 主な仕様

## テレビチューナー部

受信周波数範囲	VHF : 1 ~ 12チャンネル UHF : 13 ~ 62チャンネル
選局方式	PLL周波数シンセサイザー方式
復調方式	スプリットキャリア方式

## モニター部

画面サイズ	5.8インチワイド 127.2(幅)×71.8(高さ) ×146(対角)mm
-------	--

表示方法	透過TN型
駆動方式	TFTアクティブマトリクス
画素数	280,800画素 400(H)×RGB×234(V)
画素配列	RGBストライプ配列
使用光源	冷陰極管
画質調整	明るさ / 色合い / 色の濃さ
スピーカー	28mm 1個
スピーカー音声出力	1W(8 )

## ナビゲーション部

アンテナ方式	マイクロストリップ平面アンテナ
受信周波数	1575.42MHz( C/Aコード )
受信方式	デジタルマルチ12チャンネル
受信感度	-130dBm
測定更新時間	約1秒
測定方式	GPS
フォーマット	ナビゲーションシステム研究会 統一規格「ナビ研S規格」(拡張 フォーマット)

## FMチューナー部

受信周波数範囲	FM : 76.0 ~ 90.0MHz(100Hz)
選局方式	PLL周波数シンセサイザー方式

## 入出力端子

アンテナ	外付け式8段ロッドアンテナ
拡張出力	14ピン専用コネクター
GPS外部アンテナ入力	車載用GPSコネクター
テレビ外部アンテナ入力	ミニジャック(75 )
VICS外部アンテナ入力	ミニジャック
ビデオ入力端子	ミニジャック
ブレーキ端子	車載用ブレーキコネクター

## 本体電源仕様・共通部

電源入力	DC 9V( EIAJ端子 )
消費電流	2 A以下( シガーライターケー ブル使用時 )
消費電力	18 W( ナビゲーション時 )
接地方式	マイナスア - ス方式
使用温度範囲	±0 ~ +50
保存温度範囲	- 30 ~ +85
外形寸法	175( W )×130( H ) ×38.9( D ) mm
質 量	730 g

## DC電源部

カーシガーライター接続コード 入力	DC 12V
出力	DC 9V
接地方式	マイナスア - ス方式
外形寸法	94( W )×67( H )×40( D ) mm
シガー ~ DC電源部コード長	1000 mm
DC電源部 ~ 本体コード長	1500 mm
質 量	310 g

## GPSアンテナ部

外形寸法	46( W )×46( H )×13( D ) mm
コード長	5000 mm
質 量	117 g

# KENWOOD

ポータブルナビゲーション

## EZ-300VP

## 取扱説明書

お買い上げいただきましてありがとうございます。  
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、説明の通り正しくお使いください。  
また、この取扱説明書は大切に保管してください。  
本機は日本国内専用モデルですので、外国で使用することはできません。

株式会社 ケンウッド  
KENWOOD CORPORATION

# KENWOOD

株式会社 ケンウッド  
〒150-8501 東京都渋谷区道玄坂1-14-6

商品に関するお問い合わせは、カスタマーサポートセンターをご利用ください。  
カスタマーサポートセンター

(東京) 電話(03)3477-5335 FAX(03)3477-5334 〒153-0042 東京都目黒区青葉台3-17-9  
(大阪) 電話(06)6394-8085 FAX(06)6394-8308 〒532-0034 大阪市淀川区野中北2-1-22  
受付時間9:00 ~ 18:00 (土、日、祝祭日および当社休日は休まさせていただきます。)

アフターサービスについては、お買い上げの販売店か、または、別紙「ケンウッド全国サービス網」をご参照のうえ、  
最寄りのサービスセンター、サービスステーション、各営業所にご相談ください。



© PRINTED IN JAPAN B64-2055-10(S)

正しい取付け  
正しい操作で  
安全運転

# 目次

はじめに	主な特長	3、4
	安全上のご注意	5～8
	使用上のご注意	9、10

ここだけ読んでも使えます	準備	
	ディスクについて	11
	GPSナビゲーションシステムについて	12
	GPS外部アンテナについて	12
	電源について	13、14
	ディスクを入れる / 取り出すには	15
	ナビゲーションの基本操作	
	各部の名称とはたらき	16
	地図を表示するには	17
	地図の拡大 / 縮小をするには	18
	見たい地域を探すには	19
	現在地を表示するには	20
	クイック ルート探索をするには	21、22
	ガイド走行画面の見かた	23

はじめに	地図表示について	24
	メニューの基本操作	25
	メニュー項目一覧	26
	クイックメニューについて	27

ナビゲーション	<b>場所</b> 地図検索	
	住所で探すには	28
	電話番号で探すには	29、30
	施設や店舗を探すには	31、32
	周辺の施設を探すには	33
	メモリ地点で探すには	34
	緯度・経度で探すには	35
	市区名で探すには	36

ナビゲーション	<b>ルート</b> ルート設定	
	新しくルートを作成するには	
	ルート設定について	37～39
	1ルート探索・2ルート探索をするには	40～45
	現在のルートを変更するには	46～49
	自宅までの帰り道を探索するには	50
	ルートガイドを停止するには	51
	ルートガイドを開始するには	51
ルート探索条件を変更するには	52	

ナビゲーション	ルートを再探索するには	
	ルートから外れてしまったら(リルート)	53
	前方の道が通れないときは(迂回探索)	54
	ルートを保存・呼出しするには	
	ルートを保存するには	55
	保存ルートを呼び出すには	56
	ルートを表示するには	57
	ルートを消去するには	58
	シミュレーション走行するには	59

ナビゲーション	<b>設定</b> いろいろな設定をする	
	メイン画面の設定を変えるには	60
	(画面の方向を選ぶには)	
	右画面の設定を変えるには	61、62
	(2画面表示にするには)	
	ルートガイド設定を変えるには	
	オートリルートをするには	63、64
	音声案内をするには	65
	交差点拡大をするには	66、67
	ガイド走行画面の設定を変えるには	68
	ルートの色を変えるには	69
	ゴールマークを消去するには	69
	到着予定時刻を表示するには	70
	ルート情報を表示するには	71
	軌跡を使うには	72～75
	システム設定を変えるには	
	道路名を表示するには	76
	地図の色 / 現在地マークの色	
	変えるには	77、78
	メモリ地点の表示を止めるには	79
緯度・経度を表示するには	80	
キー操作音を鳴らすには	81	
アルバム画像を使うには	82～86	
アルバム画像を登録するには	84～86	

ナビゲーション	<b>情報</b> 地点登録	
	メモリ地点登録するには	87、88
	メモリ地点を編集 / 見るには	89～91
	メモリ地点の地図を呼び出すには	92
	メモリ地点を削除するには	93、94
	ランドマークを選択する	
	ランドマークを表示するには	95、96
	ランドマークの内容を見るには	97
	最近の目的地等を削除する・見るには	98、99
	GPS情報を見るには	100
I I Sを見るには	101～103	

VICIS	各部の名称とはたらき	104
	<b>VICIS</b> 概要	105、106
	交通情報について	107～110
	一般情報について	111、112
	操作の前に	113
	交通情報 / 一般情報を表示するには	114
	受信する情報(交通情報 / 一般情報)を選ぶには	115
	交通情報(文字情報) / 一般情報を	
	見るには	116、117
	交通情報(図形情報)を見るには	118
	緊急情報を見るには	119、120
	交通情報(レベル3)の表示項目を選ぶには	121、122
	選局するには	123～126
	放送局をプリセット(保存)するには	127～130

テレビ	各部の名称とはたらき	131
	テレビを見るには	132
	チャンネルをメモリするには	133、134
	ビデオを見るには	135

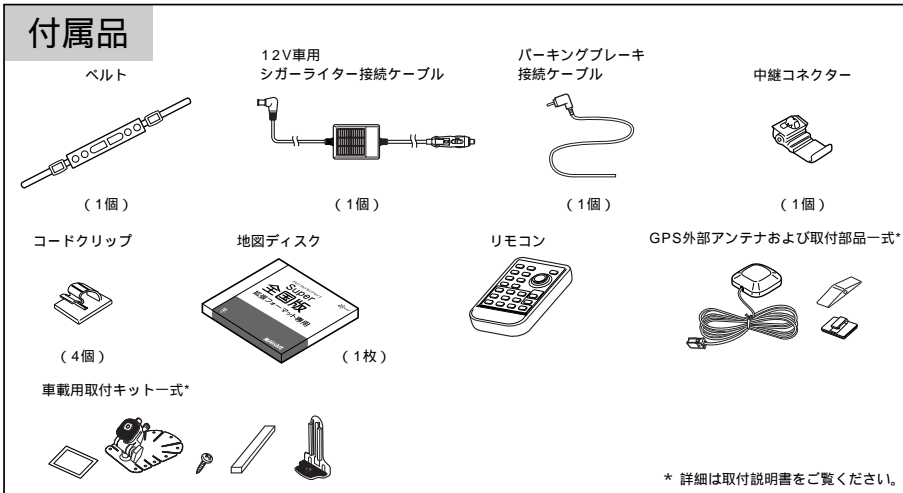
CD	各部の名称とはたらき	136
	CDを聴くには	137
	演奏を止める / 聴きたい曲を選ぶには	138
	スキャン(イントロ)演奏 / リピート(繰り返し)演奏するには	139

ラジオ	各部の名称とはたらき	140
	FMラジオを聴くには	141、142
	一般(文字)情報を見るには	143
	放送局をメモリするには	144、145

その他	映像の調節のしかた	146、147
	ボタンの照明について	147
	リモコンについて	147、148
	ベルトを取り付けるには	148
	明るさ自動切替機能について	149
	カーソルの点滅を止めるには	150
	GPS衛星の電波を受信するには	151
	現在地の誤差について	152
	出発点・通過点・目的地の登録について	153、154
	音声案内の種類について	155、156

参考	こんなメッセージが出たときは	157～160
	修理を依頼される前に	161、162
	システムアップについて	163
	保証とアフターサービス	164
	用語説明	165
	索引	166
	主な仕様	167

地図画面の内容は地図ディスクによって異なります。本書に記載した地図画面と同じ画面が表示されるとは限りませんので、ご了承ください。



# 主な特長

## ナビゲーション

### ルート設定

- ルート設定には、主に次の3通りの方法があります。  
ルート設定をするには、ナビゲーションシステム研究会統一規格「ナビ研S規格」に基づく地図ディスクが必要です。  
クイックルート探索：カーソルを目的地に合わせてクイックルートボタンを押すと、現在地から目的地までの参考ルートが簡単に探索できます。また、自宅が登録してある場合は、現在地から自宅までの帰り道を探索できます。
- 1ルート探索・2ルート探索：出発点、通過点、目的地を登録すると、出発点から通過点を通して目的地に行く参考ルートが表示されます。また、2ルート探索を選ぶと、2通りの参考ルートを同時に探索し、好きなほうを選べます。
- 帰宅ルート探索：現在地から自宅までの参考ルートを探索できます。  
あらかじめ、自宅を登録しておく必要があります。  
経路探索プログラムの著作権は株式会社大西熱学が有しています。
- 設定したルートは3つまで保存できます。
- シミュレーション走行で、出発前にルートを確認できます。

### ガイド走行

- 音声案内：曲がるべき方向や目的地への到着が音声で分かります。
- 交差点拡大(ランドマーク・交差点名・ジャンクションビュー表示機能付き)：  
主要な交差点に近づくと、自動的に地図が拡大され、曲がるべき方向が矢印で表示されます。また、高速道路や都市高速道路の分岐点が近づくと、分岐点の詳細図が表示され、曲がるべき方向が(点滅)で表示されます。(ジャンクションビュー)  
付属の地図ディスクの、ジャンクションビューは、高速道路と都市高速道路の一部が収録されています。
- ルート情報：ガイド走行時やシミュレーション走行時に、簡易的なルート誘導表示ができます。
- オートリルート：**する**に設定しておくこと、設定ルートから外れた場合に、自動的に現在地から目的地までの参考ルートが再探索できます。
- リルート：設定ルートから外れた場合に、あらかじめ、現在地から目的地までの参考ルートを再探索できます。
- 迂回探索：今のルートの方前1km/2km/5kmの範囲では異なる道を通るようにルートを一部修正できます。

### マップマッチング

GPS衛星電波の誤差によって起こる実際の現在地と地図上の現在地とのズレを少なくします。

**地図表示選択** 画面の上を北に固定、画面の上を進行方向のどちらかを選べます。

**2画面表示** 現在地表示時、画面を2分割して、左右に異なる表示方法/縮尺の地図を表示できます。

**地図色(昼/夜/オート)切換え** 周囲の明るさに合わせた見やすい地図色を選んだり、自動切換えもできます。

**軌跡表示** 通った道にしるしを付ける(軌跡)ことができます。軌跡は3種類まで保存できます。

**地図検索** 住所、電話番号、施設や店舗、周辺の施設、メモリ地点、緯度・経度、および市区名などから見たい地域の地図を探して表示できます。

### メモリ地点

- 地図上に100か所までの地点をメモリできます。  
また、メモリした場所についての情報(名称、電話番号、メモ)を登録することもできます。
- メモリした地点の地図を呼び出すことができます。
- 自宅をメモリしておくこと、帰宅ルート探索ができます。

**緯度・経度・日時表示** GPS衛星からの電波を利用して、現在の位置(緯度・経度)や日時を表示できます。

**ランドマーク表示** お店、娯楽施設などを地図上にマークで表示できます。また、地図上のマークの地点の情報(名称、住所、電話番号など)を見ることができます。(内容は地図ディスクにより異なります。)

**アルバム画像** パソコンからCD-Rに収録した自分だけのJPEG画像を、見たり登録して表示することができます。

### FM多重VICSチューナー内蔵

本機を車載用としてご使用の場合、FM放送波を利用して送られてくる**VICS**情報(レベル1~3)を受信することができます。また、各放送局が独自に製作している文字放送番組も受信できます。  
本機のルート探索は、**VICS**情報を考慮した探索ではありません。

## テレビ

### 12局メモリ可能

マニュアルメモリで4局、オートメモリで8局、合計12局のチャンネルをメモリできます。

### オートメモリ機能

ワンタッチで、自動的にチャンネルをメモリします。(最大8局)

## CD

### スキャン演奏

曲の頭(イントロ)を約10秒間演奏して次の曲へ移る動作を繰り返します。

### リピート演奏

同じ曲を繰り返し演奏します。

### 8cm CD対応

8cm CDをアダプターなしで演奏できます。

## FMラジオ

### 12局プリセット可能

マニュアルメモリで4局、オートメモリで8局、合計12局をメモリできます。

### オートメモリ機能

ワンタッチで、自動的に放送局をメモリします。

### FM文字多重放送対応

放送局によっては、文字放送番組を製作して放送している局もあります。  
本機では、この文字放送番組を受信することができます。

## その他

### 3電源方式

電源は、12V車のバッテリー、家庭用電源 AC100V、50Hz/60Hz、別売品のリチウムイオン充電電池パック(KNP-DP2)を使うことができます。  
家庭用電源を使う場合は、別売品のAC-DC変換アダプター(KNP-AC7)が必要です。

### TFTカラー液晶ディスプレイ

高画質液晶を使用しているため、映像が見やすく、きれいです。

### ビデオ入力端子付

ビデオデッキ/ビデオカメラを接続して、本機でビデオを見ることができます。

### FM多重アンテナ用端子/テレビ外部アンテナ用端子付

別売品のFM多重アンテナ(KNP-FA1)や市販品のカー用テレビアンテナが接続できます。

### 拡張(出力)端子付

別売品のテレビ映像出力ケーブル(KNP-AV3)を使用して、市販品のTVダイバシティユニットが接続できます。

### 明るさ自動切替機能

画面の明るさを、周囲の明るさに応じて、自動切換えします。

### VICS FM対応

本機を車載用として使用する場合は、内蔵のVICS専用FM多重チューナーにより、道路交通情報サービスを受けることができます。

VICS情報の受信には、別売品のFM多重アンテナ(KNP-FA1)の接続が必要です。

### 使用上の注意事項等

- ポータブル・ナビゲーションの操作
  - 運転中の操作は避け、停車して行なってください。
  - 画面を注視するときは、必要最小限とし、注視するのは避けてください。
- ポータブル・ナビゲーションの取付け
  - ポータブル・ナビゲーションは、視野の妨げにならないセンターパネルの上部付近に取り付けてください。
  - ポータブル・ナビゲーションは、取付説明書に従い、正しく取り付けてください。  
(走行中は、テレビの映像表示や煩雑な操作ができなくなります。配線の取り外し等不正な改造は絶対に行わないでください。)

## 主な特長

# 安全上のご注意(1)

- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。  
また、お読みになったあとはいつでも見られる所に必ず保管してください。
- 取扱説明書および本機への表示では、ご本人や周囲の人々が危害や損害を負うことなく、本機を安全に正しく使用していただくために、いろいろな注意事項を表示しています。

注意事項は、それを守らなかった場合に起こりうる危害や損害の程度によって、次の3つに区分しています。

**⚠危険：** 人が死亡または重傷を負う可能性が差し迫って生じることが想定される内容です。

**⚠警告：** 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

**⚠注意：** 人が傷害を負う可能性または物的損害のみの発生が想定される内容です。

また、注意内容の性質を次のような絵表示で示しています。

- ⚠ : △は注意を促す記号です。  
図の中に具体的な注意内容(左図の場合は一般的な注意)が描いてあります。
- 🚫 : ⊘は行為を禁止する記号です。  
図の中に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描いてあるものもあります。
- ❗ : ●は行為を指示する記号です。  
図の中に具体的な指示内容(左図の場合は一般的な指示)が描いてあります。

## ⚠危険

### 電池について

❗ 別売のリチウムイオン充電電池パック(KNP - DP2)の電池を充電するときは、KNP - DP2に同梱の充電器をお使いください。他の充電器を使用されますと電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となります。

❗ 電池のプラス⊕とマイナス⊖を確認して正しく入れてください。電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となります。

🚫 火の中に投入したり、加熱したりしないでください。電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となります。

🚫 分解、改造、ハンダ付けしないでください。電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となります。

❗ 電池のプラス⊕とマイナス⊖を針金などの金属で接続しないでください。電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となります。

電池の液が目に入った場合は、失明の恐れがありますので、こすらずに、すぐにきれいな水で充分洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。



## ⚠警告

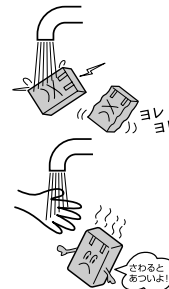
### 電池について

🚫 水や海水につけたり、ぬらしたりしないでください。電池の発熱やサビにより、火災の原因となります。

🚫 液もれ、変色、変形など今までと異なることに気づいた時は使用しないでください。電池の発熱や破裂により、火災やけがの原因となります。

❗ 電池の液が皮膚や衣服についた場合は、皮膚に障害をおこす恐れがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。

⚠ 使用中の電池は使用状態により高温になる場合があります。取り出す場合は、電源を切ってしばらく放置した後、さめたのを確認してから取り出してください。やけどの原因となります。



### 本機について

🚫 本機を船舶、航空機などの主航法装置として、あるいは、登山用地図としては使用しないでください。測定誤差が生じたり、電池が切れると地図が見られなくなったりするため、事故の原因となります。

🚫 指定(右記)以外の電源では使用しないでください。火災や感電の原因となります。

12V車 100V AC電源 リチウムイオン充電電池パック(別売品KNP - DP2)

🚫 指定(右記)以外の電源コードは使用しないでください。また、コードは改造しないでください。火災などの原因となります。

付属の12V車用シガーライター接続ケーブル

AC-DC変換アダプター(別売品KNP-AC7)

🚫 歩行中はナビゲーションおよびテレビとしてのご使用はおやめください。必ず安全な場所に立ち止まって、ご使用ください。交通事故やけがの原因となります。

🚫 本機を、前方の視界を妨げる場所やハンドル・シフトレバー・ブレーキペダル等の運転操作を妨げる場所など運転に支障をきたす場所、同乗者に危険を及ぼす場所、エアバックシステムの動作を妨げる場所に、置いたり、取り付けたりしないでください。交通事故やけがの原因となります。

❗ 車載用ナビゲーションとして本機をご使用の場合は、付属の取付キットを使って、しっかりと本機を固定してください。交通事故やけがの原因となります。

🚫 運転しながら、本機の操作やディスクの交換はしないでください。このような操作は、必ず安全な場所に車を停車させて行なってください。交通事故の原因となります。

❗ 運転者がテレビ等を見る場合は、必ず安全な場所に車を停車させてください。交通事故の原因となります。

🚫 本機を分解したり、改造しないでください。事故・火災・感電の原因となります。

🚫 画面が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。事故・火災・感電の原因となります。



# 安全上のご注意(2)

## 警告

- ❗ 万一、異物が入った・水や飲みものがこぼれた・煙が出る・変なにおいがするなど異常が起きましたら、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。
- ❗ 本機がぬれたり、本機の中に水が入ったりしないようにご注意ください。特に雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は、ご注意ください。火災や感電の原因となります。
- ⊘ 雷が鳴りだしたら、アンテナや電源プラグには触らないでください。ただし、別売品のAC-DC変換アダプターをご使用の場合は、遠くで雷が鳴りはじめたときは、落雷を避けるため、直ちにAC-DC変換アダプターをコンセントから抜いてください。(屋外で使用の場合は、直ちにアンテナをしまっ、使用を中止してください。)火災や感電の原因となります。
- ⊘ タコ足配線はしないでください。火災や過熱の原因となります。
- ❗ 別売品のAC-DC変換アダプターの刃に、ほこりが付着していないか確認し、根元まで確実に差し込んでください。ほこりが付着したり、金属などが触れると火災や感電の原因となります。
- ⊘ 別売品のAC-DC変換アダプターのコードを傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っぱったり、コードの上に重いものをのせたりしないでください。万一、コードが傷んだ場合は(芯線の露出、断線など)販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。



## 注意

### 電池について

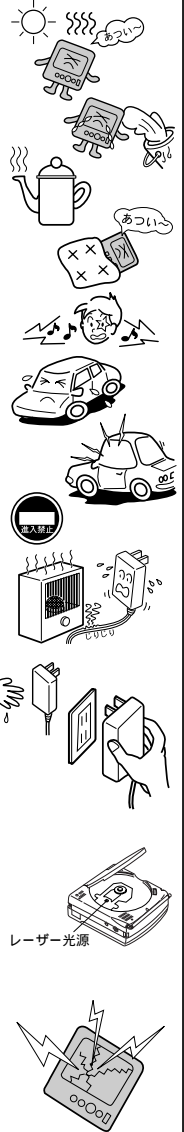
- ⊘ 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となります。
- ⊘ 高温の場所(直射日光の当たる場所、炎天下の車内、火のそばなど)や低温の場所(寒い戸外など)に放置しないでください。電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となります。
- ❗ 長期間、使用しない場合には、機器から取り出して、湿気の少ない場所で保管してください。電池の液もれやサビにより、周囲を汚損させる原因となります。
- ❗ 充電は必ず0~40℃の温度範囲で行なってください。電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となります。
- ❗ 小児が使用する場合は、保護者が取扱説明書の内容を教え、また、使用の途中においても、取扱説明書のとおりを使用しているかどうか注意してください。事故の原因となります。
- ❗ 乳幼児の手の届かない所に保管してください。また、使用中は乳幼児が機器から取り出さないよう注意してください。事故の原因となります。



## 注意

### 本機について

- ⊘ 高温の場所(直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で本機を長時間使用しないでください。また、このような場所に本機を放置しないでください。やけどや火災の原因となることがあります。
- ⊘ 雨が吹き込むところなど、水のかかるところや湿気やほこりの多いところには置いたり、取り付けたりしないでください。本機に水や湿気・ほこりが混入しますと発煙や発火の原因となることがあります。
- ⊘ 調理台や加湿器のそば等、油煙や湯気が当たるようなところに置かないでください。火災や感電の原因となることがあります。
- ⊘ 本機をふとんなどでおおった状態で使用しないでください。火災の原因となることがあります。
- ❗ 適度な音量でお楽しみください。大きな音で聞いていると、聴力に悪い影響を与えたり、外部の音が聞こえないために事故の原因となることがあります。
- ⊘ 車のバッテリーから電源をとっている場合は、エンジンを停止したままで長時間ご使用にならないでください。車のバッテリーがあがる恐れがあります。
- ❗ 運転中の音量は車外の音が聞こえる程度でご使用ください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。
- ❗ ナビゲーションによるルート案内と実際の交通規制が異なる場合は、実際の交通規制に従って走行してください。交通事故の原因となることがあります。
- ⊘ 別売品のAC-DC変換アダプターのコードを熱器具に近付けないでください。コードの被覆が溶けて、火災や感電の原因となることがあります。
- ❗ 別売品のAC-DC変換アダプターを抜くときは、必ず本体を持って抜いてください。コードを引っぱると、コードが傷ついて火災や感電の原因となることがあります。
- ⊘ ぬれた手で別売品のAC-DC変換アダプターの抜き差しをしないでください。感電の原因となることがあります。
- ⊘ お手入れの際や長期間お使用にならないときは、安全のため、別売品のAC-DC変換アダプターを電源から抜いてください。感電や火災の原因となることがあります。
- ⊘ 別売品のAC-DC変換アダプターの刃の部分を上にして放置しないでください。踏むなどして、けがの原因となることがあります。
- ⊘ レーザー光源をのぞき込まないでください。レーザー光が目当たると視力障害を起こすことがあります。
- ⊘ 液晶パネルを強く押ししたり、強い衝撃を与えないでください。液晶パネルのガラスが割れて、けがの原因となることがあります。
- ⊘ 液晶パネルが割れた場合、パネル内部の液体には絶対に触れないでください。
  - 万一口に入った場合は、すぐにうがいをして医師に相談してください。
  - 目に入ったり皮膚に付着した場合は、清浄な水で充分洗浄した後、医師に相談してください。



安全上のご注意

# 使用上のご注意

## 1. 温度について

- 極端に寒いときや、極端に暑いときは、正常に動作しないことがあります。常温に戻ると正常に動作します。
- 高温の場所(直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)や低温の場所(寒い戸外など)に放置しないでください。故障や変形の原因となることがあります。
- 温度が+50度を越える場所で使用すると、液晶ディスプレイの故障を防ぐために、自動的に本機の電源が切れます。使用温度範囲(0度~+50度)に戻した後、電源を入れれば、再び通常の操作ができます。

## 2. 結露について

雨の日、または湿度が非常に高いとき、または寒いときヒーターをつけた直後など本機内部の光学系レンズに露(水滴)が生じることがあります。このままですとレーザーによる読み取りができず正常に動作しないことがあります。周囲の状況にもよりますが、ディスクを取り出して放置しておけば、約1時間ほどで結露が取り除かれ正常に動作するようになります。

## 3. 振動について

本機に振動が加わると、次のような状態になることがあります。

- 音楽CD : 音がとびますが、振動が止むと通常の動作に戻ります。
- 地図ディスク : 振動の影響はほとんど受けませんが、まれに、地図が欠けるなどの症状がみられることがあります。振動が止むと通常の動作に戻ります。

## 4. ディスプレイについて

- 直射日光が当たると、光が反射して画面が見づらくなりますので、直射日光をさえぎってください。
- ディスプレイは正面からが一番きれいに見えます。上下30度または左右90度の範囲でご覧ください。
- 液晶ディスプレイは、非常に精密度の高い技術で作られており、99.9%以上の有効画素がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯する画素があります。ディスプレイの同じ場所に、赤い点や青い点などが現われる場合がありますが、これは液晶ディスプレイの性質上起こるものであり、故障ではありません。
- ディスプレイの液晶用バックライトには、小型蛍光管が使われています。もし暗くなったり、点灯しなくなったらお買い上げの販売店にご相談ください。

## 5. 地図画面の表示について

地図ディスクによっては、最も詳細な地図の縮尺が地域によって異なるため、地図画面を移動して縮尺の異なる地域にいくと、地図が切れたような画面になることがあります。そのまま地図を移動しつづけると、通常の地図画面に戻り、縮尺は表示中の地域の最も詳細なものに変わります。

## 6. 車のエンジン停止中でのご使用について(車のバッテリーで電源をとっている場合)

車のエンジン停止中に本機をご使用になりますと、車のバッテリーがあがる恐れがありますので、エンジンを停止したままで長時間ご使用にならないでください。

## 7. お手入れについて

- 画面はホコリが付きやすいので、時々清掃してください。清掃するときは、電源を切り柔らかい布で空拭きしてください。ぬれたぞうきんは使用しないでください。また硬いものでこすったり、たいたたりしないでください。
- キャビネットやパネル面にベンジン、シンナー、殺虫剤などの揮発性の薬品をかけると、表面が侵されることがありますので使用しないでください。またセロハンテープやばんそうこうなどの粘着性のものを貼ったりすることも、キャビネットを汚したり傷めますので避けてください。

## 8. 受信妨害について

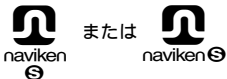
本機を、動作中の他の電気製品(テレビ、ラジオ、パソコンなど)の近くでは使用しないでください。本機のテレビ放送の受信状態が悪くなったり、他のテレビやラジオの受信状態が悪くなることがあります。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。  
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。  
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

# ディスクについて

## 地図ディスク(CD-ROM)

本機はナビ研(ナビゲーションシステム研究会)の統一規格「ナビ研S規格拡張フォーマット」に対応しております。右記マーク(ナビゲーションシステム研究会統一S規格ロゴマーク)のついている拡張フォーマット専用地図ディスクをお使いください。



海外版地図ディスクの場合は、右記マークがついていても、収録されている情報が完全な形で表示されないことがあります。

マーク(マークのないもの)の地図ディスクも使用できますが、ルート設定ができません。また、マークがついていても、拡張フォーマット専用ディスクではない場合は、索引検索/最寄検索/ジャンクション・ランプ案内データが収録されていないため、それに関連する本機の機能が使えません。

地図ディスクによっては、市街地図が表示できるものもあります。市街地図では、ルート設定は機能しません。これらの機能をお使いになる場合は、他の縮尺の地図を表示してください。

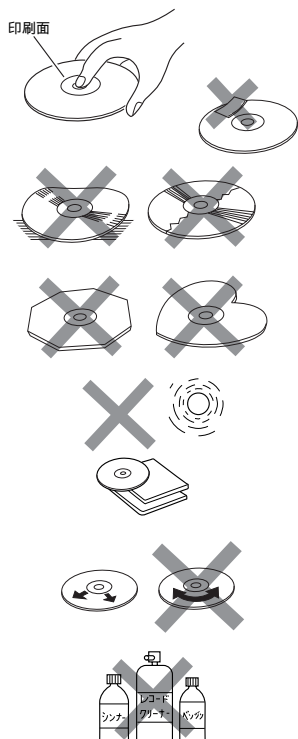
## 音楽CD

右記マークのついているディスク以外は使用できません。



## ディスクの取扱いかた

- ディスクを持つときは記録面をできるだけさわらないようにしてください。
- 印刷面や記録面に紙やシールなどを貼り付けたり、キズを付けないようにしてください。
- セロハンテープやレンタルCDのラベルなどの糊がはみ出したり、はがしたあとがあるディスクはお使いにならないでください。ディスクが取り出せなくなったり、本機が故障する原因となります。
- ディスクは使用中高速回転しますのでヒビの入ったディスクや大きくそったディスクは使用しないでください。
- ハート型や八角形など、特殊形状のディスクは使用しないでください。本機が故障する原因となるばかりでなく、ディスクを取り出すとき、高速回転により、ディスクが飛び出したり、手指を切る恐れがあります。
- ディスクがそらないように必ずケースに入れ、直射日光の当たる場所には保管しないでください。特に夏期、直射日光下で閉めきった車のシート、ダッシュボードの上などはかなり高温になりますので放置しないでください。
- 使用する前に、記録面についたホコリやゴミ、指紋などを柔らかい布でディスクの内周から外周方向へ軽く拭いてください。
- レコードスプレー、帯電防止剤などは使用しないでください。また、ベンジン、シンナーなどの揮発性の薬品をかけるとディスクを傷めることがありますので、使用しないでください。



# GPSナビゲーションシステムについて

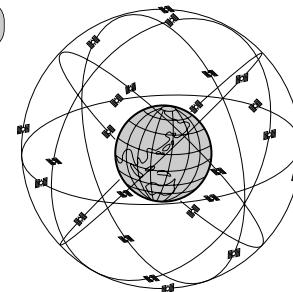
## ナビゲーションとは

ナビゲーションとは、GPS衛星(人工衛星)からの電波を受信して、現在地を測定し、地図画面上に、現在地、目的地、目的地までの距離や方向、参考ルートなどを表示し、道案内する機能です。

## GPS(Global Positioning System)について

地球の廻り高度約21,000kmにGPS衛星が米国国防総省によって打ち上げられています。これは主として軍事利用のためですが、民間にもその利用が開放されており、このGPS衛星から送信された電波を利用して、現在地(緯度、経度、高度)を知ることができるシステムです。

本機では高度は表示しません。



## 現在地の誤差について

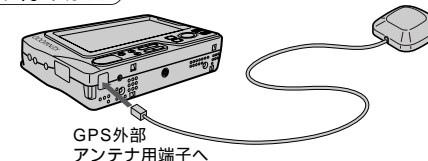
本機は、GPS衛星から測位に使用できる電波を受信すると、地図上に現在地を表示します。しかし、約30m~200m程度の誤差があるため、実際の位置と地図に表示されている現在地の位置が一致しないことがあります。又、GPS衛星は米国国防総省によって管理されていますので、意図的に測定用電波のデータが変更されることがあり、このときは現在地表示の誤差も大きくなります。こうした誤差を補正するために本機ではマップマッチング機能を備えています。

本機は、ジャイロセンサーやスピードセンサーを併用した測位はおこなわないため、GPS衛星の受信状況によってはほかのナビゲーションと比較して、現在地マークのずれが大きい場合があります。

# GPS外部アンテナについて

- 本機をナビゲーションとしてお使いの場合は必ず、付属のGPS外部アンテナを接続してください。GPS外部アンテナを接続しないと、現在地の地点を測定することができません。(P.151ページ)

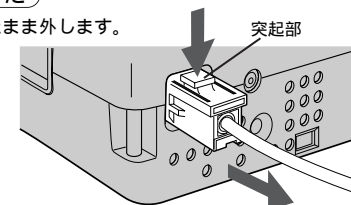
## 取り付けかた



- 車への取り付けについては、付属の取付説明書をご覧ください。

## 取り外しかた

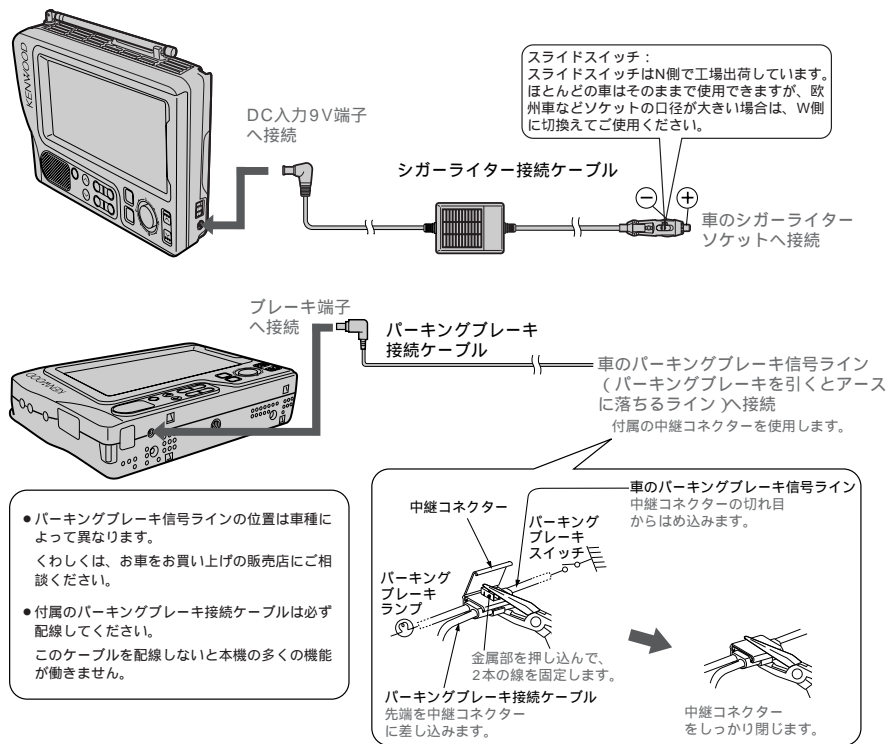
突起部を押したまま外します。



# 電源について(1)

## 12V車のバッテリーで使うには

付属の12V車用シガーライター接続ケーブルとパーキングブレーキ接続ケーブルを使用します。必要に応じて、コードを付属のコードクリップで固定してください。



**注意** 本機を接続すると、シガーライターの電源が入っている間は、バッテリーが消費され続けます。エンジンを切ってもシガーライターの電源が切れない車の場合は、エンジンを切ったら、必ず、車のシガーライターソケットから、シガーライター接続ケーブルをはずしてください。長時間放置するとバッテリーがあがる恐れがあります。

- 安全のため、パーキングブレーキを引かないと、テレビ/ビデオの映像を見ることはできません。(音声は聞けます。)ブレーキをひかずに、テレビ/ビデオモードにすると、画面は“ATTENTION! YOU CAN NOT USE THIS FUNCTION WHILE DRIVING”表示になります。
- ナビゲーションモード時に、メニューの操作ができません。ブレーキを引かずに、**メニュー**ボタンを押すと、“走行中は操作できません。”と表示されます。また、ナビゲーションモード時に、VICS情報(レベル1とレベル2)や一般情報が表示されません。
- エンジン停止中にナビゲーションを使用しているとき、エンジンを始動すると、電圧降下により、初期の画面に戻ることがあります。

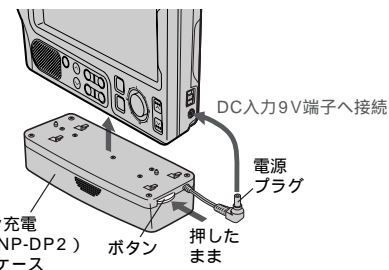
## 家庭用電源(AC 100V、50Hz/60Hz)で使うには

別売品のAC-DC変換アダプター(KNP-AC7)を使用します。



## 電池で使うには

別売品のリチウムイオン充電電池パック(KNP-DP2)を使用します。使用方法など、詳しくは、KNP-DP2の説明書をご覧ください。



電池の持続時間(満充電時)  
電池の持続時間は、使用条件等によって異なりますが、下記の時間を目安にしてください。

ナビ走行時：約60分(キー操作をすると、持続時間が短くなります。) テレビ時：約120分

●使用中に電池の残量が少なくなると、“”が表示されます。

**警告** 本機は、別売品のリチウムイオン充電電池パック(KNP-DP2)の電池以外の電池は使用することができません。必ず、指定の電池をお使いください。

## VICS情報表示について

家庭用電源や電池で使用の場合は、VICS規約により、VICS情報表示ができない設定になっています。電源を接続してVICS操作をしても、“VICS情報は表示できません。”と表示されます。車載用12V電源で使用し、パーキングブレーキ接続ケーブルを本体に接続した場合のみ表示します。(詳細は110ページ参照)  
なお、VICS情報を受信するには別売品のFM多重アンテナ(KNP-FA1)が必要です。

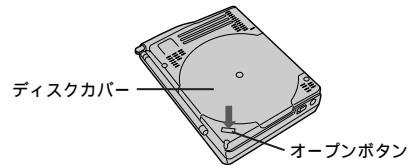
ここだけ読んでも使えます

電源について



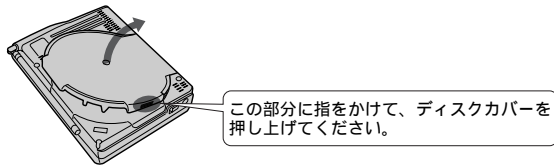
# ディスクを入れる / 取り出すには

**1** オープンボタンを押す。

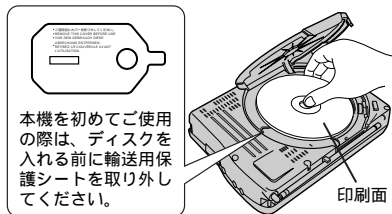


ディスクカバーが少し開きます。

**2** ディスクカバーを開ける。



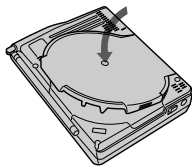
**3** ディスクを入れる。



印刷面を上にして、ディスクの穴を中心の黒い部分に合わせて、はめこみます。

- 再生時、ディスクは高速回転します。ディスクははずれないよう、「カチッ」と音がするまで確実にはめこんでください。
- 8cm CDもそのまま入れてください。(アダプターは不要です。)

**4** ディスクカバーを閉じる。



左図の部分を押して、きちんと閉じてください。

- カバーを完全に閉じないと、ディスクが再生できません。

## ディスクを取り出すには

1. 上記手順の **1** ~ **2** にしたがって、ディスクカバーを開け、ディスクの回転が止まったら、ディスクの端から押し上げて取り出します。

2. 上記手順の **4** にしたがって、ディスクカバーを閉じてください。

# 各部の名称とはたらき

## ナビゲーションの操作

### 本体

明るさセンサー  
周囲の明るさに応じて、画面の明るさを自動的に切り替えます。(149ページ)

現在地ボタン  
現在地の地図を表示します。(20ページ)

メニューボタン  
メニュー画面を表示します。(26ページ)  
1.5秒以上押すと明るさ調節が可能となります。(146ページ)

実行ボタン  
選んだ項目を実行します。また、地図表示時に押すと、クイックメニューを表示します。

カーソルキー(8方向)  
地図の検索、メニューの選択などに使用します。

音量調節ボタン  
( $\wedge$ 、 $\vee$ )

スピーカー

ズームボタン  
地図の拡大( $\vee$ ) 縮小( $\wedge$ )をします。(18ページ)

拡張端子  
別売品ユニットを接続するときに使います。ゴミが入るのを防ぐため、カバーをはめています。拡張端子を使うときは、カバーを取り外してください。(詳細については、163ページを参照。)

クイックルートボタン  
クイックルート探索に使用します。(21、22ページ)

戻るボタン  
メニュー操作時、1つ前の選択画面に戻ります。メニュー画面のときに押すと、地図画面になります。

リモコン受光部

GPS外部アンテナ用端子  
付属のGPS外部アンテナを接続します。(12ページ)

液晶ディスプレイ

モードボタン

テレビ(→ビデオ)→FM  
ディスク(ナビゲーション/CD)の順に切り換えます。

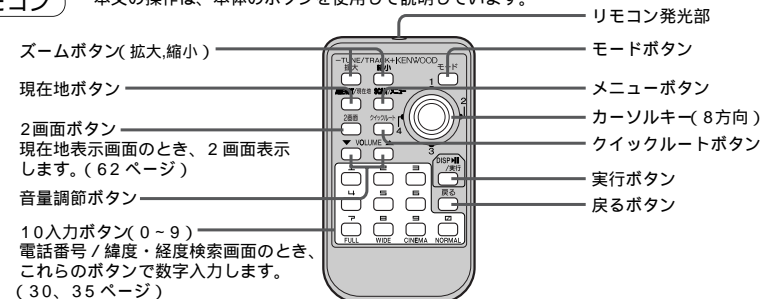
電源切 / 入ツマミ

DC入力9V端子  
(13ページ)

ブレーキ端子  
車のパーキングブレーキ信号ラインに接続します。(13ページ)

### リモコン

本文の操作は、本体のボタンを使用して説明しています。



ここだけ読んでも使えます

ディスクを入れる / 取り出す ● 各部の名称とはたらき

# 地図を表示するには

**1** 本機に、地図ディスクを、印刷面を上に入れて入れる。

- ☞ 「ディスクについて」 11ページ
- 「ディスクを入れる / 取り出すには」 15ページ

**2** 電源 切 / 入 ツマミをスライドして、電源を入れる。

GPS受信状態マーク

- (緑色): 現在の測位ができています。
- (黒色): 現在の測位ができていない、または測位計算中。

現在地マーク

現在地表示画面

測位計算中

初期画面

メッセージ画面

ナビゲーション(CD)モードにする

テレビ/ビデオ(本機にビデオデッキ、ビデオカメラを接続している場合)/FM画面が表示された場合は、モードボタンを押して、ナビゲーション(CD)モードにしてください。モードボタンを押すたびに、順次モードが切り替わります。

- 画面の明るさを調節することができます。☞ 「映像の調節のしかた」 146ページ
- 現在地表示画面の見かたについては、「現在地を表示するには」 20ページをご覧ください。

## 他のモードから地図画面(ナビゲーション)にかえるには

モードボタンを押してナビゲーションモードにする。

モードボタンを押すたびに、下記のようにモード(画面)が切り換わります。

☞ テレビ → ビデオ\* → FM → ディスク(ナビゲーション/CD)

\* 本機にビデオデッキ / ビデオカメラを接続している場合。

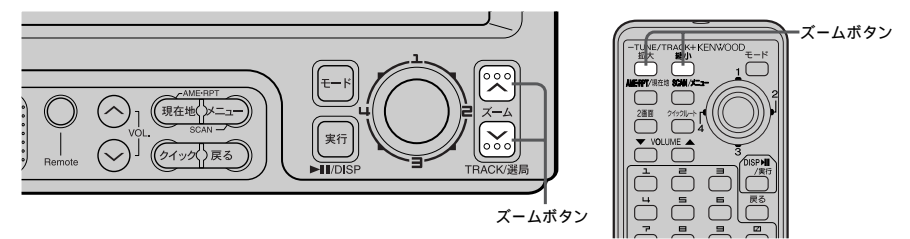
初期画面、メッセージ画面の後、現在地表示画面が表示されます。

☞ 上記手順の **2** を参照。

## 現在地表示画面について

- GPS受信状態マークが ■ (黒色) の場合は、最後に測位した場所\*1を現在地として表示しており、実際の現在地とは違う可能性があります。\*2 実際の現在地を表示するためには、「GPS衛星の電波を受信するには」(151ページ)を参照して、GPS衛星電波を受信してください。\*3 測位ができると、GPS受信状態マークが ■ (緑色) に変わります。
  - 他の地図画面のときに、**現在地** ボタンを押すと、現在地表示画面に変わります。\*4 ☞ 「現在地を表示するには」 20ページ
- \*1 : お買い上げ後、一度も現在の測位ができていない場合は、JR東京駅付近を表示します。
- \*2 : 本機では、GPS衛星からの電波を受信することによって、現在地を測位します。したがって、受信状態が悪い場合は、現在の測位ができません。
- \*3 : 本機をナビゲーションとしてご使用の場合は、必ず、付属のGPS外部アンテナをお使いください。☞ 「GPS外部アンテナについて」 12ページ
- \*4 : 現在地から目的地までのルート探索をする前には、必ず、実際の現在地を表示していることを確認してください。

# 地図の拡大 / 縮小をするには



本文の操作は、本体のボタンを使用して説明していますが、リモコンでも同じボタンで操作できます。使用するボタンは、白色表示しています。

**1** 地図画面で、ズームボタンを押す。縮小画面を表示します。



**2** ズームボタンを押して縮尺を選ぶ。

縮小(広域地図):

押すごとにカーソルが上向き(縮小)に動きます。

もとの縮尺(緑色)

カーソル(黄色)

縮小(広域地図)

拡大(詳細地図):

押すごとにカーソルが下向き(拡大)に動きます。

拡大(詳細地図)

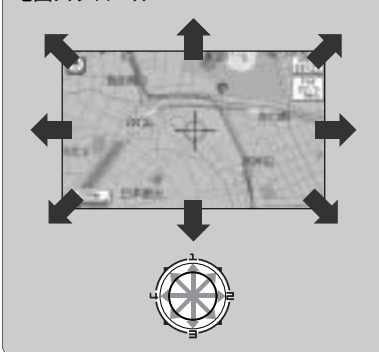
- 指定の縮尺の地図がないときは、「指定スケールの地図がありません。」と表示し、選ばれた縮尺より広域な地図を表示します。
- 縮尺の段階は、お使いになる地図ディスクによって異なります。

ここだけ読んでも使えます

地図を表示する ● 地図の拡大 / 縮小をするには

# 見たい地域を探すには

## 地図スクロール

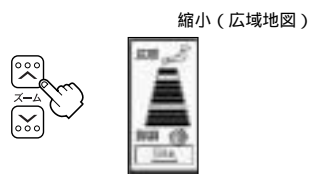


見たい地域の方向(8方向)にカーソルキーを押します。カーソルキーを押し続けると画面が早く移動し、離すと止まります。

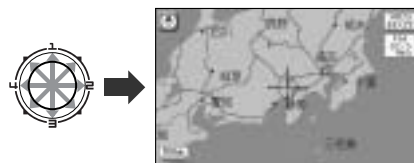
メニューの「場所」を使って、住所、電話番号や施設や店舗情報などから、探すこともできます。P28～36ページ

## 見たい地域に早く移動するには

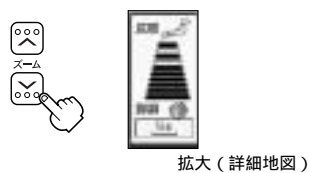
**1** ズームボタン(△側)で広域な地図(縮小)を表示させる。



**2** カーソルキーで見たい地域のおおよその位置を探す。



**3** ズームボタン(▽側)で詳細地図(拡大)を選ぶ。



**4** 手順**2**、**3**を繰り返しながら、見たい地域を探します。

# 現在地を表示するには

本機は、付属のGPS外部アンテナでGPS衛星からの電波を受信することによって、現在地を測位します。

現在地ボタンを押す。

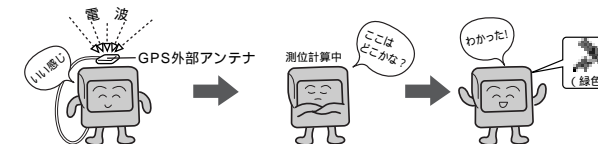
現在地表示画面(例)

- 方位表示: 北
- 現在の時刻
- 地図: 2タイプの中から選べます。P2「2画面表示にするには」61ページ
- 色(昼/夜/オート)を選べます。P「地図の色/現在地マークの色を変えるには」77、78ページ
- 現在地マーク: 自車の現在地を示します。時速約5km以上で走行中は<<に変わります。色を変えることができます。P「地図の色/現在地マークの色を変えるには」77、78ページ
- 縮尺スケール
- 道路名(または周辺の名称)表示できないディスクもあります。P「道路名を表示するには」76ページ
- GPS受信状態マーク:
  - (緑色): 現在地の測位ができている状態。自車が移動すると、自動的に地図が動きます。
  - (黒色): 現在地の測位ができていない場合や測位計算中。
- 交通情報提供時刻: 表示可能な交通情報がない時は「- - -」を表示します。一般情報を受信する設定(☑「一般情報を受信する」)になっている場合は、表示されません。P114ページ
- 受信中の周波数: P123～126ページ

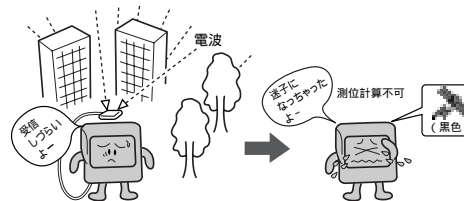
- トンネル内での現在地マークは、トンネルに入る時の速度で、入口から出口まで移動します。
- (トンネル内で分岐した場合は、分岐点で現在地マークは止まります)

- GPS受信状態マークが(黒色)の場合は、最後に測位した場所を現在地として表示しています。\* 実際の現在地を表示するためには、「GPS衛星の電波を受信するには」(151ページ)を参照して、電波を受信してください。(P「GPS外部アンテナについて」12ページ)
- \*: お買い上げ後、一度も現在地の測位ができていない場合は、JR東京駅付近を表示します。

## GPS受信状態の良い場合



## GPS受信状態の悪い場合



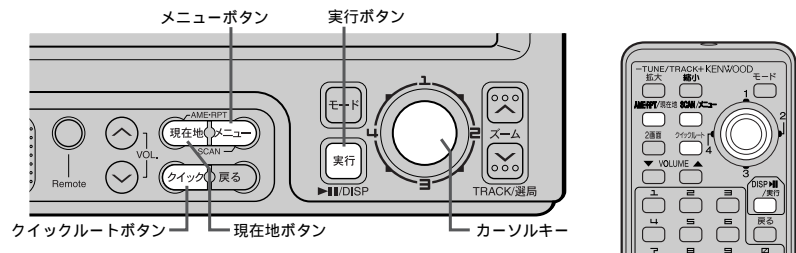
- 現在地から目的地までのルート探索をする前には、必ず、実際の現在地を表示していることを確認してください。

ここだけ読んで使えます

見たい地域を探す・現在地を表示する

# クイックルート探索をするには

カーソルを目的地に合わせてクイックルートボタンを押すと、本機は、地図ディスクのデータと探索条件(有料道路を優先する/フェリー航路を使用する [ 52ページ ])をもとに、現在地から目的地までを探索し、地図上に表示します。また、自宅が登録してある場合は、現在地から自宅までの帰り道を探索します。



## 現在地から目的地までルートを探る場合

**1** 現在地 ボタンを押して、現在地が測位できていることを確かめる。

[ 52 ] 「現在地を表示するには」 20ページ

このマークが  
緑色なら、O.K!



現在地表示画面(例)

**2** カーソルキーで目的地の地図を表示する。

[ 52 ] 「見たい地域を探すには」 19ページ

**3** カーソルを目的地に合わせ、クイック ボタンを押す。



最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなるよ！

**4** はい を選び、実行 ボタンを押す。

参考ルートの探索を始めます。  
探索が完了し、ガイド走行画面になるまで、しばらくお待ちください。

クイックルートボタンを押したとき、有料道路上に設定するかどうか確認メッセージがでた場合は、有料道路(高速道路、都市高速道路を含む)上に登録する場合は、はい を、一般道路上に登録する場合は、いいえ を選び、実行 ボタンを押してください。



メニュー で探索中断  
できます。

## 現在地から自宅までのルートを探る場合

**1** 現在地 ボタンを押して、現在地が測位できていることを確かめる。

[ 52 ] 「現在地を表示するには」 20ページ

このマークが  
緑色なら、O.K!



現在地表示画面(例)

**2** 現在地表示中にクイック ボタンを押す。

**3** はい を選び、実行 ボタンを押す。

参考ルートの探索を始めます。  
探索が完了し、ガイド走行画面になるまで、しばらくお待ちください。

メニュー で探索中断  
できます。



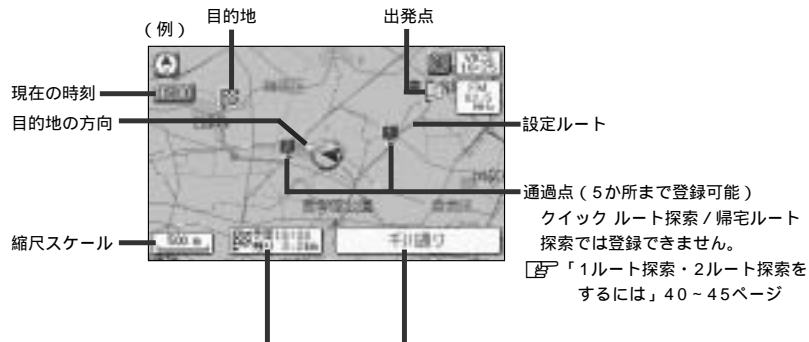
- 自宅までのルート探索をするには、あらかじめ、自宅を登録しておく必要があります。  
[ 52 ] 「メモリ地点を登録するには」 87ページ  
また、有料道路上に自宅を登録している場合は、近くの一般道路上の地点が、ルート探索の実際の目的地となります。
- この機能はナビゲーションシステム研究会統一規格「ナビ研S規格」に基づいた地図ディスクをご使用の場合に、使うことができます。
- 新たにルート探索をすると、前回探索した参考ルートは消えます。残しておきたい参考ルートは、「ルートを保存するには」 55ページにしたがって、保存してください。
- 参考ルートは、地図ディスクによって異なります。必ずしも、最短ルートが選ばれるわけではありません。

**注意** 交通規制の変更などにより、実際には参考ルートが通れない場合があります。この場合は、実際の交通規制にしたがって走行してください。

ここだけ読んで使えます

クイックルート探索をする

# ガイド走行画面の見かた



現在地から目的地までのおおよその距離と到着予定時刻  
 到着予定時刻は、メニューの **設定** の **ルートガイド設定を変える** で **到着予定時刻を表示する** に設定しているときに表示されます。  
 [🔗]「ガイド走行画面の設定を変えるには」68～70ページ

道路名(または周辺の名称)  
 道路名表示のできる地図ディスクをご使用の場合、メニューの **設定** の **システム設定を変える** で **道路名を表示する** に設定しておく、走行中の道路名が表示されます。  
 [🔗]「道路名を表示するには」76ページ

- シミュレーション走行、交差点拡大、ルート情報、音声案内など、ガイド走行を助ける様々な機能もあります。  
 [🔗]「ガイド走行に関する便利な機能」59～71ページ
- 設定ルートの色を選ぶ(水色/紫)ことができます。  
 どちらを選んだ場合も、有料道路は、水色になります。  
 [🔗]「ガイド走行画面の設定を変えるには」68、69ページ

# 地図表示について

地図には、次の2タイプがあります。 [🔗]「メイン画面の設定を変えるには」60ページ

画面の上を北に固定する

現在地表示時

常に北が上

画面中心に表示される。

現在地

地図スクロール時

常に北が上

画面中心に表示される。

画面の上を進行方向にする

現在地表示時

自動的に回転

常に進行方向が上

現在地

地図スクロール時

画面中心に表示される。

- 現在地マークの進行方向が上を向くように、地図が自動的に回転します。このため、地図で見る左右と、実際に見える左右が同じになります。
- 現在地マークを画面下方に表示するため、進行方向が広く表示されます。

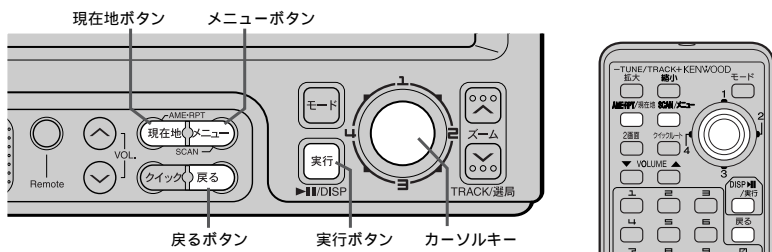
- “画面の上を進行方向にする”を選んだ場合は、地図上の文字が重なることがありますが、故障ではありません。また、細道路が一部表示されないことがあります。
- 1ルート探索・2ルート探索やルートを変更する時に、目的地/通過点/出発点を登録する際の地図は、“画面の上を北に固定する”の地図になります。
- メイン画面の設定を“画面の上を進行方向にする”に設定している([🔗]60ページ)場合、地図スクロール時に一時的に“画面の上を北に固定”の地図にすることができます。  
 現在地表示画面にすると、“画面の上を進行方向”の地図に戻ります。  
 [🔗]「クイックメニューについて」27ページ

ここだけ読んでも使えます

ガイド走行画面の見かた ● 地図表示について

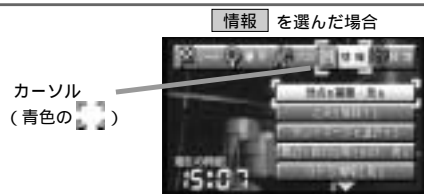
# メニューの基本操作

ナビゲーションの操作のほとんどは、メニューを使って行ないます。本機をお使いいただく上で、大切な基本操作です。是非、マスターしてください。

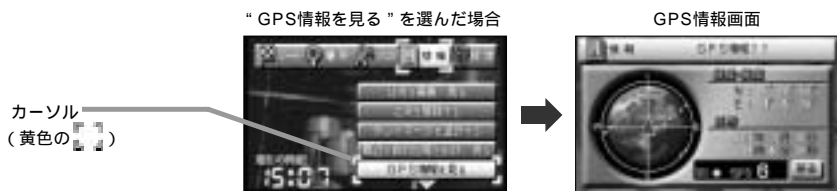


本文の操作は、本体のボタンを使用して説明していますが、リモコンでも同じボタンで操作できます。使用するボタンは、白色表示しています。

**1** >メニュー< ボタンを押し、カーソルキー ( ← → ) で **情報** を選ぶ。



**2** カーソルキー ( ↓ ) で項目を選び、**実行** ボタンを押す。



操作中、**戻る** ボタンを押すと、1つ前の選択画面に戻ります。

### 操作を終わるには

- 現在地** ボタンを押す  
現在の地図に戻ります。
  - >メニュー<** ボタンを押す  
メニュー画面に戻ります。
- 画面に操作説明が表示された場合は、それに従ってください。

# メニュー項目一覧

ナビゲーションの基本操作は、まず<メニュー> ボタンを押し、各項目(メニュー)を表示させます。表示メニューの中から、実行したい内容を選び、<実行> ボタンを押して、各操作に入ります。

メニュー	メニュー
新しくルートを作成する 37～45ページ	28ページ 住所で探す
現在地ルートで検索する 46～49ページ	29、30ページ 電話番号で探す
自宅までの目的地を探す 50ページ	31、32ページ 周辺のお店を探す
ルートガイドを適用する 51ページ	33ページ 周辺の施設を探す
検索条件を変更する 52ページ	34ページ メモリ地点で探す
ルートを再計算する 53、54ページ	35ページ 検索・経路で探す
ルートを保存・呼び出せる 55～56ページ	36ページ 目的地で探す
シミュレーションする 59ページ	

メニュー	メニュー
60ページ 音声案内の音量を変える	89～94ページ 地点を編集・見ると
61、62ページ 右側面の設定を変える	87～88ページ 地点を登録する
63～71ページ ルートガイド設定を変える	95～97ページ ランドマークを出力する
72～75ページ 軌跡を扱う	98、99ページ 周辺の目的地等を検索・見ると
76～81ページ システム設定を変える	100ページ GPS情報を見る
82～86ページ アルティマソフトを使う	101～103ページ IISを見る

メニュー	サブメニュー
116、117ページ FM多重 文字情報を見る	FM多重の設定を変える で、
118ページ FM多重 図形情報を見る	<input checked="" type="checkbox"/> 一般情報を受信する に設定している場合は、
119、120ページ FM多重 音声情報を見る	FM多重 図形情報を見る は表示されません。
123～130ページ FM多重 設定情報を見る	
114ページ FM多重 目的地を設定する	
121、122ページ FM多重 設定を変える	

上記は、付属の拡張フォーマット専用地図ディスクをご使用の場合です。拡張フォーマット専用ではない地図ディスクを使用すると、内容が一部変わります。

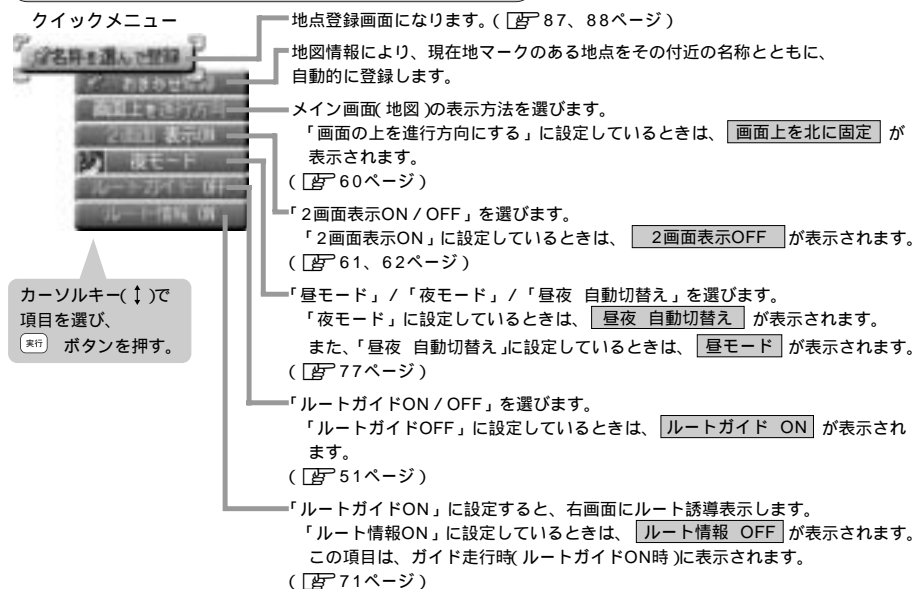
メニューの基本操作

メニュー項目一覧

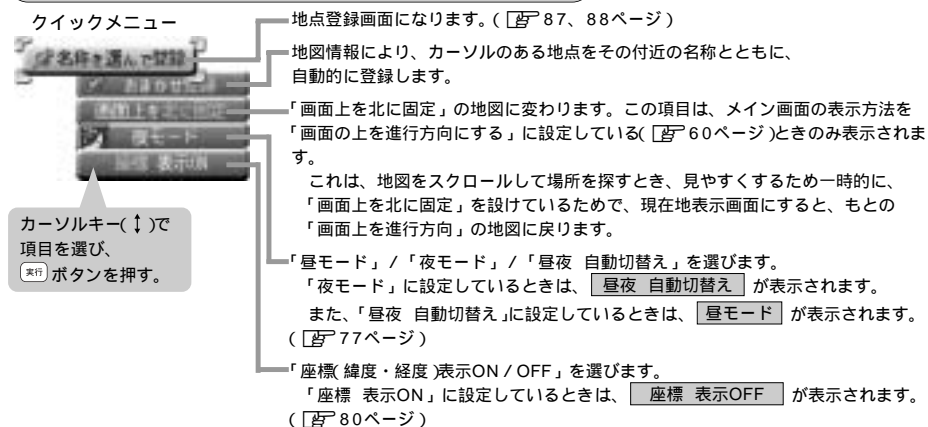
# クイックメニューについて

本機では、主な操作を簡単にするためクイックメニューを設けています。  
地図表示時に、実行ボタンを押すと、クイックメニューを表示します。  
クイックメニューでは、次の操作ができます。

## 現在地表示時に、実行ボタンを押した場合



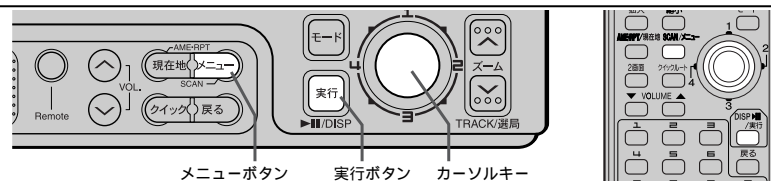
## 地図スクロール時に、実行ボタンを押した場合



走行中は安全のため「名称を選んで登録」の項目は表示されません。  
パーキングブレーキを引いているとき表示されます。( [P] 13ページ)

# 住所で探すには

見たい地域の地図を、住所から探して表示することができます。



## 例 住所から「彫刻の森美術館(神奈川県箱根町二ノ平)」の地図を表示する場合

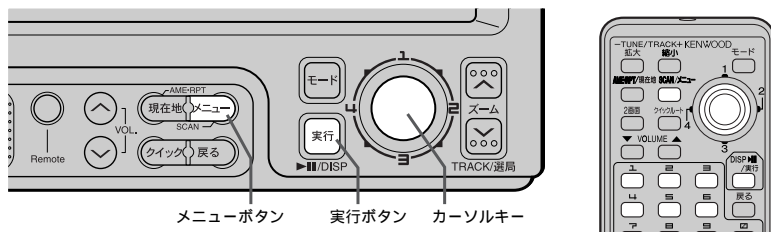
- メニュー** ボタンを押し、カーソルキーで **場所** の **住所で探す** を選び、**実行** ボタンを押す。
- 関東** を選び、**実行** ボタンを押す。
- 神奈川** を選び、**実行** ボタンを押す。
- 箱根町** を選び、**実行** ボタンを押す。  
市町村の名称を選びます。
- 二ノ平** を選び、**実行** ボタンを押す。  
「彫刻の森美術館」の周辺地図を表示します。

クイックメニュー

住所で探す

# 電話番号で探すには

電話番号から、その地域の地図を表示することができます。



例 「彫刻の森美術館」の電話番号(0460-2-1161)から、地図を表示する場合

**1** [メニュー] ボタンを押し、カーソルキーで **場所** の **電話番号で探す** を選び、[実行] ボタンを押し。



**2** “0” を選び、[実行] ボタンを押し。  
同様に “46021161” を入力する。  
市外・市内局番は必ず入力してください。



入力された番号を1つ削除 入力された番号を全て削除

**3** 右側に表示された電話番号欄 **0460-2-1161** へ移動し、[実行] ボタンを押し。  
「彫刻の森美術館」の周辺地図を表示します。



登録されている電話番号から選ぶ方法もあります。  
手順 **2** で “0460211” と、途中まで入力する。  
右側に表示された一覧表から番号を探して、  
[実行] ボタンを押し。



入力した電話番号が地図ディスクに収録されていない場合は、入力した番号に近い市外・市内局番が表示されます。

カーソルを電話番号欄 **0123-45- - - -** へ移動し、[実行] ボタンを押し。



電話番号検索について  
市外局番 / 市内局番が変更された場合、地図ディスクによっては、変更前の番号が登録されているものがあります。  
この場合は、変更前の番号を入力してください。

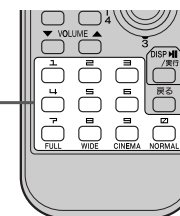
- 地図ディスクに収録されている情報を利用するため、お使いになるディスクによって、情報が異なります。
- 電話番号検索について  
電話番号は市外局番から入力してください。

## リモコンの場合

数字を直接入力することができます。

手順 **2** のとき、10入力ボタンで “046021161” を入力する。

10入力ボタン (0-9)

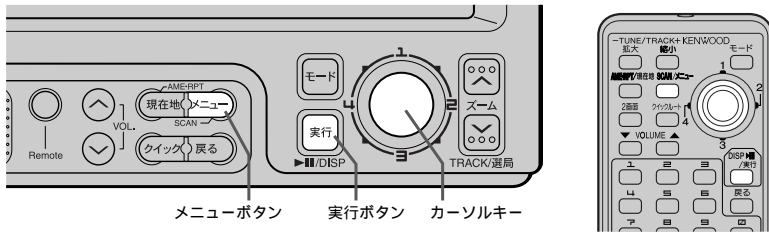


電話番号で探す



# 施設や店舗(住所など)を探すには

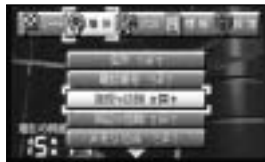
地図ディスクに収録されている索引(レジャー情報/カー用品店/タウン情報/サービス/交通機関)を使って、見たい場所の詳細情報(住所/電話番号/緯度・経度)や地図を表示します。



メニューボタン 実行ボタン カーソルキー

**例** タウン情報 で「彫刻の森美術館」の地図を表示する場合

**1** **メニュー** ボタンを押し、カーソルキーで **場所** の **施設や店舗を探す** を選び、**実行** ボタンを押し。



**2** **タウン情報** を選び、**実行** ボタンを押し。



**3** **美・博・資料館** を選び、**実行** ボタンを押し。

カーソルキー(↓)を押し続けると、つづきが表示されます。またカーソルキー(←)を押し、ページ送り/戻しすることもできます。



**4** **関東** を選び、**実行** ボタンを押し。

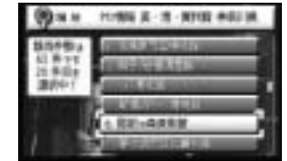


**5** **神奈川** を選び、**実行** ボタンを押し。

カーソルキー(↓)を押し続けると、つづきが表示されます。またカーソルキー(←)を押し、ページ送り/戻しすることもできます。



**6** **ち 彫刻の森美術館** を選び、**実行** ボタンを押し。



**7** **実行** ボタンを押し。


文字数が多すぎて、途中までしか表示できない場合があります。

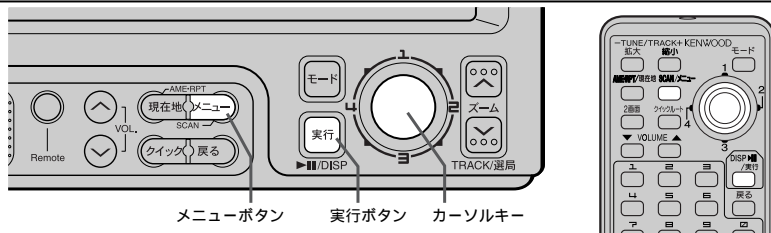


！ 操作の流れは、手順**2**(31ページ)で選んだ索引によって異なります。画面に表示される操作説明にしたがってください。

施設や店舗を探す

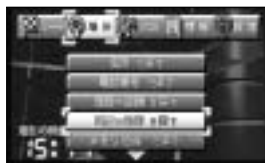
# 周辺の施設を探すには

地図上のカーソル(  )または現在地マーク周辺の施設(ガソリンスタンド、コンビニ、駐車場など)の情報(名称/住所/電話/その施設までのおよその距離と方向など)や地図を表示します。




## 例 ファミリーレストランを探す場合

**1** **メニュー** ボタンを押し、カーソルキーで **場所** の **周辺の施設を探す** を選び、**実行** ボタンを押す。



**2** **ファミリーレストラン** を選び、**実行** ボタンを押す。




**3** カーソルキー(  )を押して、好きなレストランを選ぶ。

文字数が多すぎて、途中までしか表示できない場合があります。

情報件数



地図上のカーソルまたは現在地マークからの距離と方向

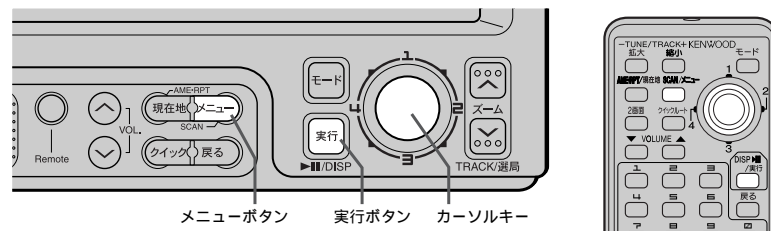
方位表示  
(現在地表示時は、 で進行方向を示します。)

**4** 決まったら、**実行** ボタンを押す。

- この機能は、「ナビ研S規格拡張フォーマット」専用ディスクをご使用の場合に、使うことができます。
- 地図ディスクに収録されているサービス情報を利用するため、情報はお使いになるディスクによって異なります。

# メモリ地点で探すには



メモリしている地点の地図を表示します。

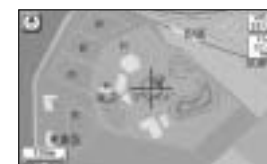



**1** **メニュー** ボタンを押し、カーソルキーで **場所** の **メモリ地点で探す** を選び、**実行** ボタンを押す。



**2** 表示する地点を選び、**実行** ボタンを押す。

カーソルキー(  )を押し続けると、つづきが表示されます。またカーソルキー(  )を押して、ページ送り/戻すこともできます。



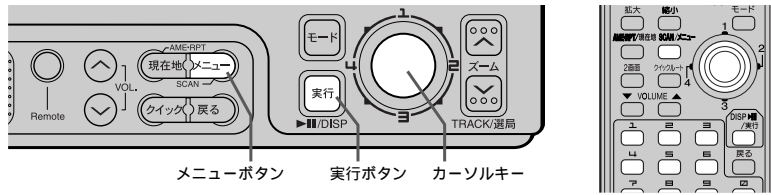
● この機能は、あらかじめ地点を登録しておかないと、使えません。  
 「メモリ地点を登録するには」87～88ページ

周辺の施設を探す

メモリ地点で探す

# 緯度・経度で探すには

見たい場所の緯度・経度を入力すると、その場所の地図が表示されます。



**例** 「北緯34度47分16秒、東経135度26分38秒」の場所を表示する場合

**1** **メニュー** ボタンを押し、カーソルキーで **場所** の **緯度・経度で探す** を選び、**実行** ボタンを押し。



**2** カーソルキーと実行ボタンで、緯度(北緯)「34°47'16」と経度(東経)「135°26'38」を入力する。北緯→東経の順に入力します。

訂正する場合は、**←**または**→**を選んで**実行** ボタンを押し、カーソルを訂正したい数字に合わせ、正しい数字を入力してください。

カーソルキー(↔)で、**3** を選び、**実行** ボタンを押し。(画面上部の北緯の欄に、「3」があらわれる。)同様に、残りの数字(4、4、7、1、6)を入力する。(全て入力すると、自動的に東経欄の入力に変わる。)つづけて、東経を入力する。(全て入力すると、自動的にカーソルが**検索** に移動します。)



数字入力時、選ばない数字は薄い黒表示になります。

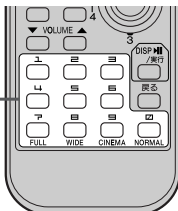
**3** **検索** を選び、**実行** ボタンを押し。

## リモコンの場合

数字を直接入力することができます。

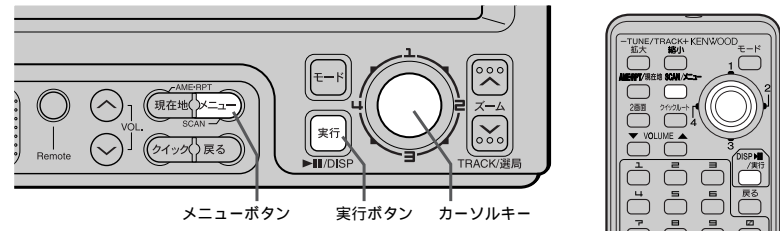
手順 **2** のとき、10入力ボタンで数字を入力する。

10入力ボタン (0-9)



# 市区名で探すには

見たい地域の地図を市区名から探して表示することができます。



**例** 「仙台市」の地図を表示する場合

**1** **メニュー** ボタンを押し、カーソルキーで **場所** の **市区名で探す** を選び、**実行** ボタンを押し。



**2** 「仙台市」の頭文字 **せ** を選び、**実行** ボタンを押し。

濁点や半濁点は無視して選ぶ。  
(例) 座間市 **さ**



**3** **仙台市** を選び、**実行** ボタンを押し。  
仙台市の地図を表示します。

カーソルキー(↓)を押し続けると、つづきが表示されます。またカーソルキー(↔)を押して、ページ送り/戻すこともできます。



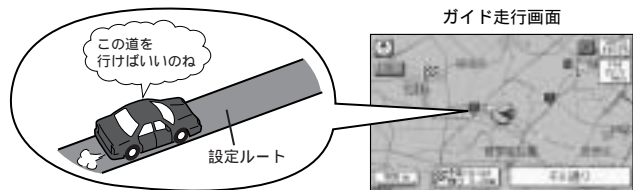
- お使いの地図ディスクに指定された市・区がないときは「条件に適合する市は存在しません」と表示します。
- 表示される市区名は平成13年5月1日現在のものです。

緯度・経度で探す

市区名で探す

# ルート設定について(1)

ルート設定をすると、本機は、登録した条件と地図ディスクのデータをもとに、出発点から目的地までの参考ルートを探し、地図上に表示します。(この画面をガイド走行画面と呼びます。)  
この参考ルート上を走ることによって、目的地に到着します。



ルート設定は、主に次の3通りの方法があります。

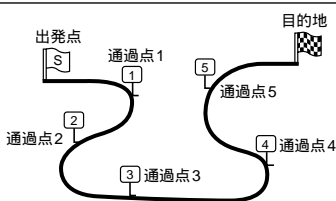
## クイックルート探索 [P.21, 22ページ]

- カーソルを目的地に合わせて「クイック」ボタンを押すと、現在地から目的地までの参考ルートが表示されます。
- 現在地表示時に、「クイック」ボタンを押すと、現在地から自宅までの参考ルートを表示します。  
あらかじめ、自宅を登録しておく必要があります。  
[P.「メモリ地点を登録するには」87、88ページ]



## 1ルート探索・2ルート探索 [P.40~45ページ]

- 好きな場所を出発点にできます。
- 途中で寄りたい場所や通りたい道などを通過点として登録できます。(5か所まで)
- 2ルート探索を選ぶと、2通りの参考ルートを同時に探索します。  
表示されたルートを見て、好きなほうを選んでください。



## 帰宅ルート探索 [P.50ページ]

- 現在地から自宅までの参考ルートを探します。  
あらかじめ、自宅を登録しておく必要があります。  
[P.「メモリ地点を登録するには」87、88ページ]
- 現在地から自宅までの参考ルートは、クイックルート探索でもできます。

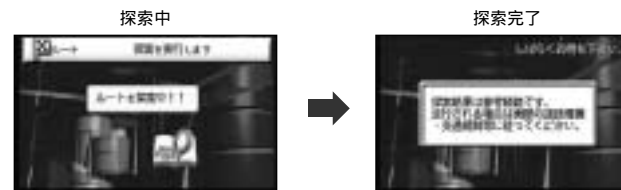


- ルート設定は、ナビゲーションシステム研究会統一規格「ナビ研S規格」に基づいた地図ディスクをご使用の場合に可能です。
- 参考ルートは、地図ディスクによって異なります。必ずしも、最短ルートが選ばれるわけではありません。
- 探索条件(有料道路を優先する/フェリー航路を使用する)は、「ルート」の「探索条件を変更する」で変更できます。 [P.「ルート探索条件を変更するには」52ページ]
- また「新しくルートを作成する」(37~45ページ)や「現在のルートを変更する」(46~49ページ)で変更することもできます。

**注意** 交通規制の変更などにより、実際には参考ルートが通れない場合があります。  
この場合は、実際の交通規制にしたがって走行してください。

## ルート探索について

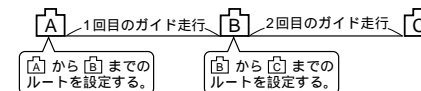
### 画面の流れ



- 出発地と目的地との距離が長いほど、また1ルート探索より2ルート探索の方が、ルート探索に時間がかかります。
- 出発地と目的地との距離が長すぎて、ルート探索ができない場合は、“ルートがありませんでした。出発点か目的地を変更して下さい。”と表示し、探索を中止します。この場合は、設定内容(出発点/通過点/目的地)を変更して、出発点と目的地との距離を短くしてください。

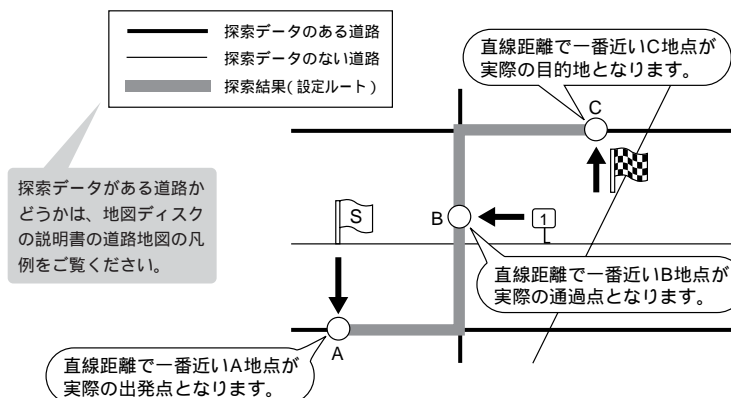
例えば、A地点からC地点に行く場合、

- A地点からB地点までのルートを設定して、B地点まで行く。
- B地点からC地点までのルートを設定して、C地点まで行く。



というも、1つの方法です。

- ルート探索は地図ディスクに収められている探索データを基に行いますが、地図上のすべての道路(場所)にこのデータがあるわけではありません。  
探索データの無い場所に出発点( [S] )/通過点( [ ] )/目的地( [ ] )を登録した場合は、そこから直線距離で一番近い探索データのある地点がルート探索の実際の出発点/通過点/目的地になります。したがって必ずしも、出発点( [S] )/通過点( [ ] )/目的地( [ ] )を登録した道路を通るルートになるとは限りません。



有料道路(高速道路、都市高速道路を含む。)と一般道路が接近している地点に登録した場合は、有料道路上に設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。

ルート設定について

# ルート設定について(2)

- 地図ディスクによって収められている探索データが異なるため、出発点 / 通過点 / 目的地や探索条件が同じであっても、参考ルートは地図ディスクによって異なります。探索データがある道路かどうかは、地図ディスクの説明書の道路地図の凡例をご覧ください。凡例に、「経路探索対象外」と書かれている道路には、探索データがありません。

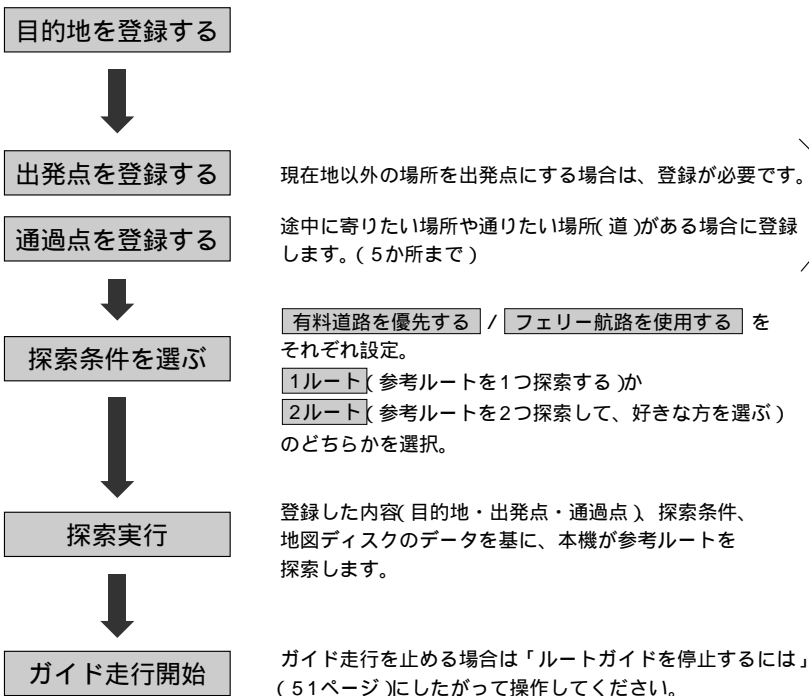
## ルートの保存について

- 本機の電源を切っても、保存されます。
- 設定したルートは、「現在のルート」として一時的に保持されますが、次の操作をすると、自動的に消去され、その操作によって設定した / 呼び出したルートが、「現在のルート」になります。
  - クイック ルート探索 / 1ルート探索・2ルート探索 / 帰宅ルート探索をして、あらたにルートを設定したとき
  - ルートの変更をしたとき
  - ルートの再探索(迂回 / リルート)をしたとき
  - オートリルートをする に設定していて、自動的にルートが変更されたとき
  - 保存ルート(「ルートを保存するには」(55ページ)にしたがって保存してあるルート)を呼び出したとき
- 残しておきたいルートは、「ルートを保存するには」(55ページ)にしたがって、保存しておいてください。本機では3つまで保存できます。
  - ルートを使う場合は、そのルートを探索したときの地図ディスクを使用してください。



# 1ルート探索・2ルート探索をするには(1)

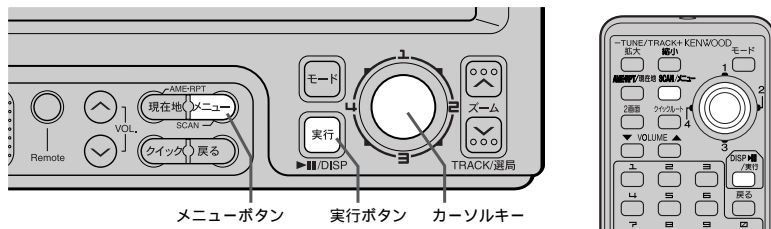
## ルート設定の流れ



- この機能は、ナビゲーションシステム研究会統一規格「ナビ研S規格」に基づいた地図ディスクをご使用の場合に可能です。
- 現在地を出発点にする場合は、ルート設定をする前に、実際の現在地を表示していることを確認してください。
- 有料道路(高速道路、都市高速道路を含む)と一般道路が接近している地点に、出発点 / 通過点 / 目的地を登録すると、有料道路上に設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。有料道路上に登録する場合は「はい」を、一般道路上に登録する場合は「いいえ」を選び、 ボタンを押してください。
- 参考ルートは、地図ディスクによって異なります。必ずしも、最短ルートが選ばれるわけではありません。
- あらたにルート探索をすると、前回探索した参考ルートは消えます。残しておきたい参考ルートは、「ルートを保存するには」(55ページ)にしたがって、メモリしてください。
- 探索条件(有料道路を優先する / フェリー航路を使用する)は、「ルート」の「探索条件を変更する」でも変更できます。  「ルート探索条件を変更するには」52ページ

**注意** 交通規制の変更などにより、実際には参考ルートが通れない場合があります。この場合は、実際の交通規制にしたがって走行してください。

# 1ルート探索・2ルート探索をするには(2)



メニューボタン 実行ボタン カーソルキー

**例** 現在地から「彫刻の森美術館」までのルートを探索する場合

**1** 「メニュー」ボタンを押し、カーソルキーで「ルート」の「新しくルートを作成する」を選び、「実行」ボタンを押す。



**2** カーソルが「目的地を登録して下さい」にあることを確認し、「実行」ボタンを押す。



**3** 「施設や店舗を探す」を選び、「実行」ボタンを押す。



**4** 「施設や店舗 住所などを探すには」(31、32ページ)を参照して、彫刻の森美術館の地図を表示する。



**5** カーソルを目的地に合わせ、「実行」ボタンを押す。

最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなるよ！



**6** 「条件」を選び、「実行」ボタンを押す。  
ここで「探索」を選んで「実行」ボタンを押すと、現在設定されている探索条件で1ルート探索します。



**7** 変更したい項目、「有料道路を優先する」または「フェリー航路を使用する」を選び、「実行」ボタンを押す。

「有料道路を優先し、フェリー航路を使用しない」に設定した場合

..... 設定されていることを示します。変更するには再度「実行」ボタンを押し、✓表示を消してください。



**8** 1ルート探索する場合は、手順**9**へ進む。  
2ルート探索する場合は、「2ルート」を選び、「実行」ボタンを押す。  
「2ルート」が白色表示されます。

2ルート探索に設定した場合



**9** 「探索実行」を選び、「実行」ボタンを押す。  
ルート探索を始めます。



「メニュー」ボタンを押すと、探索を中断します。



1ルート探索・2ルート探索をする

# 1ルート探索・2ルート探索をするには(3)

手順 **8** で **1ルート** を選んだ場合

ルート探索が完了すると、ガイド走行画面になり、ガイド走行を開始します。

手順 **8** で **2ルート** を選んだ場合

ルート探索が完了すると、2つのルートの選択画面になります。

カーソルキー(←→)で各ルートがどんなルートかを確認してください。好きなルートを選び、**実行** ボタンを押すと、ガイド走行画面になり、ガイド走行を開始します。

目的地までのおおよその距離と所要時間

ルートAを選んだ場合



ガイド走行画面



- ガイド走行を止める場合は、「ルートガイドを停止するには」(51ページ)にしたがって操作してください。
- ガイド走行画面の説明は、「ガイド走行画面の見かた」(23ページ)をご覧ください。

- 2つのルートの選択画面に表示される所要時間は、高速道路 80km/h、国道 50km/h、一般道 40km/h、その他の道 20km/hで走行した場合のおおよその時間です。実際の車の速度には対応していません。
- 残しておきたいルートは保存してください。☞「ルートを保存するには」55ページ
- 2ルート探索は、1ルート探索に比べ、探索時間が長くなります。
- “有料道路を優先しない”に設定していても、出発点と目的地との直線距離が300km以上になる場合は、有料道路を優先してルート探索するときもあります。
- ここで設定した探索条件(有料道路を優先する/フェリーを使用する)は、次に行うルート探索の探索条件になります。

## 現在地以外を出発点にする場合

手順 **6** (42ページ)で **条件** を選ぶ前に、出発点を登録します。

**現在地** を選び、

**実行** ボタンを押す。

出発点の地図を探す方法を  
選び、**実行** ボタンを押す。  
(☞28~36ページ)

カーソルキー(↓)を押し続けると、つづきが表示されます。またカーソルキー(←→)を押して、ページ送り/戻すこともできます。

出発点の地図を表示し、カーソルを出発点に合わせて、**実行** ボタンを押す。

手順 **6** (42ページ)へ進む。

- 手順 で **この地点を削除する** を選んで **実行** ボタンを押すと、この地点を削除するかどうかの確認メッセージが表示されます。**はい** を選んで **実行** ボタンを押すと、現在の目的地(通過点を登録している場合は、現在の次に登録している通過点)が、出発点になります。また、**最近の目的地、通過点** を選んで **実行** ボタンを押すと、最近設定した目的地や通過点、新しいものから順に20か所までメモリされており、最近設定した地点を探すのに便利です。



最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなるよ!

# 1ルート探索・2ルート探索をするには(4)

## 通過点を追加する場合

途中に寄りたい場所や通りたい場所(道)を通過点として追加すると、そこを通るルートが設定されます。最大5か所まで追加できます。(通過する順に①～⑤。)

⑥(42ページ)で「条件」を選ぶ前に、通過点を追加します。

「地点を追加」を選び、「実行」ボタンを押す。



通過点の地図を探す方法を選び、「実行」ボタンを押す。  
(「④」28～36ページ)

カーソルキー(↓)を押し続けると、つづきが表示されます。またカーソルキー(→)を押して、ページ送り/戻すこともできます。



通過点の地図を表示し、カーソルを通過点に合わせ、「実行」ボタンを押す。

最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなるよ!



変更・削除する場合は、選んで「実行」ボタンを押してください。

手順⑤～を繰り返して、他の通過点を追加する。

手順⑥(42ページ)へ進む。

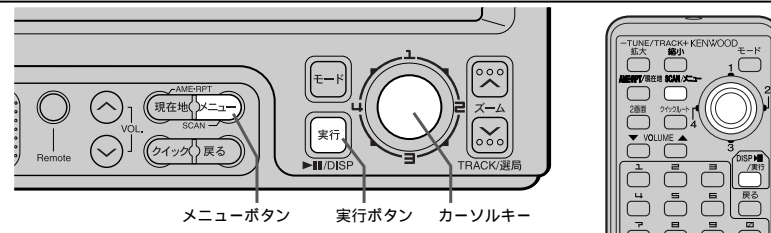
これを選んで「実行」ボタンを押すと、上下の登録地点が入れかわります。



- 目的地までの距離が長い場合は、通過点の登録をおすすめします。通過点を登録しておかないと、交差点拡大や音声案内機能などが働きにくくなる場合があります。
- 隣り合う通過点間の距離が短すぎると、経路探索機能が正常に働かない場合があります。
- 手順⑤で「最近の目的地・通過点」を選んで「実行」ボタンを押すと、最近設定した目的地や通過点、新しいものから順に20か所までメモリされており、最近設定したメモリ地点を探すのに便利です。

# 現在のルートを変更するには(1)

設定したルートを修正して、新しいルートを探することができます。出発点の変更、目的地の変更、通過点の変更/削除/追加、探索条件(有料道路を優先する/フェリー航路を使用する/1ルート探索/2ルート探索)の変更ができます。



① 保存ルートの修正をする場合は、そのルート呼び出ししておく。  
(呼び出したルートが、「現在のルート」になります。)

「④」「保存ルート呼び出すには」56ページ

② 「メニュー」ボタンを押し、カーソルキーで「ルート」の「現在のルートを変更する」を選び、「実行」ボタンを押す。



③ 登録内容を変更する。

「④」表示項目を確認」を選び、「実行」ボタンを押す。

これを選んで「実行」ボタンを押すと、出発点と通過点1の地点が入れかわります。



出発点の変更

新しい出発点を登録する。  
登録のしかたは、「現在地以外を出発点にする場合」(44ページ)を参照。

1ルート探索・2ルート探索をする

ルートを変更する



# 現在のルートを変更するには(2)

目的地の変更

**目的地の森美術館 付近** を選び、  
**実行** ボタンを押す。

これを選んで **実行** ボタンを押すと、通過点2の場所と目的地の場所が入れかわります。



新しい目的地を登録する。

登録のしかたは、「1ルート探索・2ルート探索をするには」(41、42ページ)を参照。

通過点の変更/削除

変更/削除する通過点を選び、  
**実行** ボタンを押す。

これを選んで **実行** ボタンを押すと、上下の登録地点が入れかわります。

通過点1を選んだ場合



**変更する場合**

新しい通過点を登録する。

登録のしかたは、「1ルート探索・2ルート探索をするには」(45ページ)を参照。



**削除する場合**

**この地点を削除する** を選び、  
**実行** ボタンを押す。

“この地点を削除します。よろしいですか？”と表示されるので、**はい** を選び、**実行** ボタンを押す。

通過点1を削除した場合



もとの通過点2

通過点の追加

追加する場所の **地点を追加** を選び、  
**実行** ボタンを押す。

出発点と通過点1の間に追加する場合

これを選んで **実行** ボタンを押すと、上下の登録地点が入れかわります。



通過点を登録する。

登録のしかたは、「1ルート探索・2ルート探索をするには」(45ページ)を参照。

通過点は5か所まで登録できます。

追加した通過点  
 もとの通過点1  
 もとの通過点2



4

探索条件を変更する。

**条件** を選び、**実行** ボタンを押す。



条件の変更

変更したい項目、**有料道路を優先する** または **フェリー航路を使用する** を選び、**実行** ボタンを押す。

「有料道路を優先し、フェリー航路を使用しない」に設定した場合

..... 設定されていることを示します。変更するには再度 **実行** ボタンを押し、 表示を消してください。



2ルート探索する場合は **2ルート** を選び、**実行** ボタンを押す。

**2ルート** が、白色表示されます。

ルートを変更する

## 現在のルートを変更するには(3)

探索実行 を選び、実行 ボタンを押す。

1ルート を選んだ場合は、ルート探索が完了すると、ガイド走行画面になり、ガイド走行を開始します。

2ルート を選んだ場合は、ルート探索が完了すると、2つのルートの選択画面になります。好きなルートを選び、実行 ボタンを押すと、ガイド走行画面になり、ガイド走行を開始します。

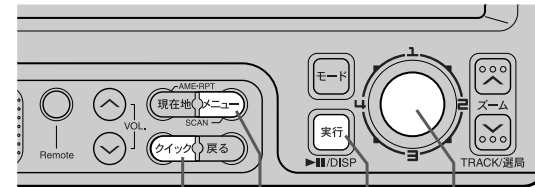
☞ 「1ルート探索・2ルート探索をするには」40～43ページ



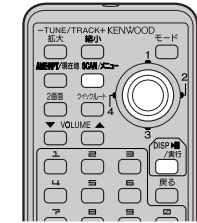
- 残しておきたいルートは、保存してください。  
☞ 「ルートを保存するには」55ページ
- 保存ルート呼び出して修正した場合、保存されているルートは変わりません。
- ルートガイドを止める場合は「ルートガイドを停止するには」(51ページ)にしたがって操作してください。
- ここで変更した探索条件(有料道路を優先する/フェリー航路を使用する)は、変更しない限り、次に行うルートガイド探索の探索条件となります。

## 自宅までの帰り道を探索するには

現在地から登録してある自宅までの参考ルートを探索できます。



クイックルートボタン メニューボタン 実行ボタン カーソルキー



1

メニュー ボタンを押し、カーソルキーで ルート の自宅まで帰り道を探索する を選び、実行 ボタンを押す。



ルートを変更する

ルート探索開始



ガイド走行画面

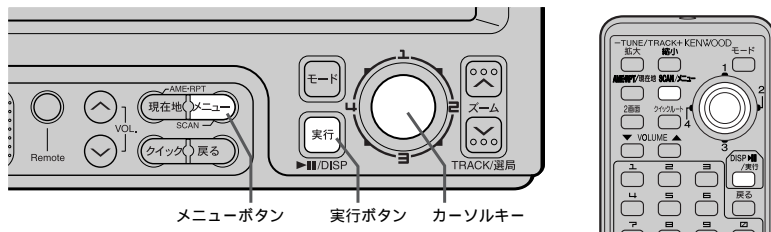


自宅までの帰り道を探索する

メニュー ボタンを押すと、探索を中断します。

- この機能を使うには、あらかじめ、自宅を登録しておく必要があります。  
☞ 「メモリ地点を登録するには」87、88ページ
- ルート設定をする前に、実際の現在地を表示していることを確認してください。
- 自宅までの帰り道を探索する前の“現在のルート”は、保存しておかない限り、消去されます。  
☞ 「ルートを保存するには」55ページ
- ルート探索上の目的地(自宅)は、必ず、一般道路に設定されます。  
有料道路上に自宅を登録している場合でも、近くの一般道路上の地点が、ルート探索の実際の目的地となります。
- 自宅までの帰り道は、現在地表示時にクイック ボタンを押して探索することもできます。  
☞ 「クイックルート探索をするには」21、22ページ

# ルートガイドを停止するには



**1** **メニュー** ボタンを押し、カーソルキーで **ルート** の **ルートガイドを停止する** を選び、**実行** ボタンを押す。

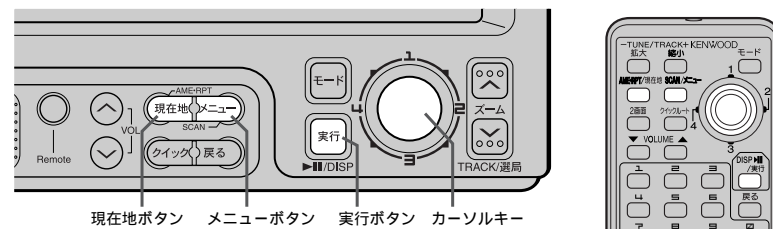
ガイド走行をしていないときは、**ルートガイドを開始する** と表示されます。

クイックメニュー  
現在地表示画面で **実行** ボタンを押すと、**ルートガイドOFF** が表示されます。  
[P. 27ページ]

！ ルート探索をすると、自動的にルートガイド走行を開始します。ガイド走行しない場合は、上記の操作をしてください。

# ルート探索条件を変更するには

クイックルート探索、1ルート・2ルート探索、帰宅ルート探索の探索条件を変更します。  
(1ルート探索・2ルート探索の場合は、ルート設定の過程でも探索条件を変更できます。)



**1** **メニュー** ボタンを押し、カーソルキーで **ルート** の **探索条件を変更する** を選び、**実行** ボタンを押す。

**2** 変更したい項目、**有料道路を優先する** または **フェリー航路を使用する** を選び、**実行** ボタンを押す。

「有料道路を優先し、フェリー航路を使用しない」に設定した場合

..... 設定されていることを示します。変更するには再度 **実行** ボタンを押し、 表示を消してください。

**3** 設定を終わるには・・・

**現在地** ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

**メニュー** ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

！

- 有料道路を優先しない設定(  表示なし )にしても、出発点と目的地との直線距離が300km以上になる場合は、有料道路を優先してルート探索するときもあります。
- フェリー航路を使用する設定(  表示あり )にしても、出発点と目的地の間にフェリー航路が存在しない( 地図データ上がない )場合は、陸路になります。
- フェリー航路を使用する設定(  表示あり )にしても、フェリー航路を使用しない場合もあります。
- ここで設定した探索条件は、変更しない限り、次に行うルートガイド探索の探索条件になります。

# ルートガイドを開始するには

現在のルート(最後に設定したルート/ルート設定後に保存したルート呼び出した場合は、最後に呼び出した保存ルート)のルートガイド走行を開始します。

**1** **メニュー** ボタンを押し、カーソルキーで **ルート** の **ルートガイドを開始する** を選び、**実行** ボタンを押す。

ガイド走行中、**メニュー** ボタンを押すと、**ルートガイドを停止する** と表示されます。

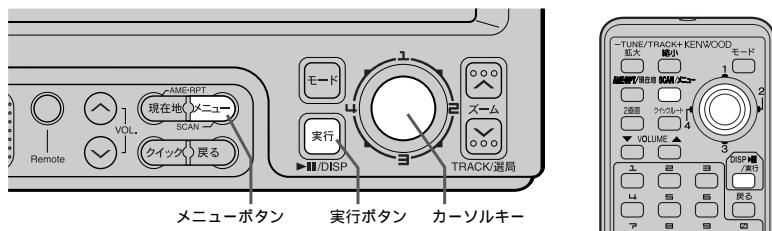
クイックメニュー  
現在地表示画面で **実行** ボタンを押すと、**ルートガイドON** が表示されます。  
[P. 27ページ]

ルートガイドを停止する・開始する

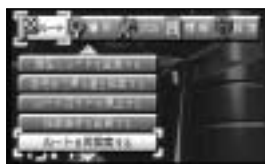
ルート探索条件を変更する

## ルートから外れてしまったら...(リルート)

ルートガイド時に設定ルートから外れてしまった場合に、あらためて、現在地から目的地までの参考ルートを探索することができます。リルートが完了すると、古いルートが消えて、新しいルートが表示されます。



- 1 **メニュー** ボタンを押し、カーソルキーで **ルート** の **ルートを再探索する** を選び、**実行** ボタンを押す。



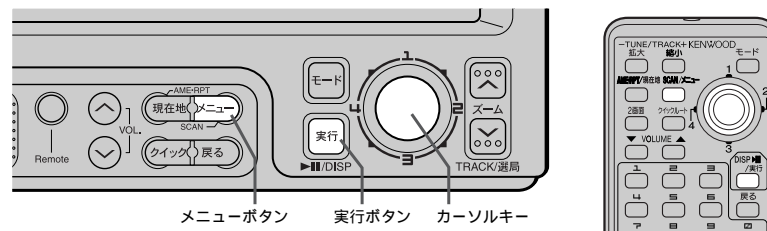
- 2 **再探索する** を選び、**実行** ボタンを押す。



- 通過点を登録している場合は、通過点を通るルートを探索します。(すでに通過した通過点は除く。)
- 保存ルート呼び出してガイド走行していた場合、保存されているルートは変わりません。
- リルートは、安全な場所に車を止めて行ってください。ルート探索中に移動すると、設定ルートが表示されたときに、すでにそのルートから外れてしまっている可能性があります。
- 高速道路上にいる場合は、一般道路に移動した後で行ってください。高速道路上でリルートをすると、GPS衛星電波の誤差により、リルートの出発点(現在地)が反対車線に設定され、進行方向と逆のルートを表示する場合があります。
- 出発点からのルートを再探索する場合は、「現在のルートを変更する」(46～49ページ)を参照して再度探索をしてください。

## 前方の道が通れないときは...(迂回探索)

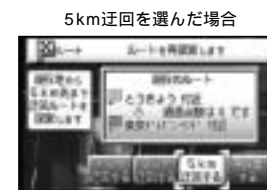
ルートガイド時に工事や渋滞などで前方の道が通れない場合、前方1km / 2km / 5kmの範囲は別の道を通るようにルートを一部修正することができます。(迂回探索)  
迂回探索が完了すると、古いルートが消えて、新しいルートが表示されます。



- 1 **メニュー** ボタンを押し、カーソルキーで **ルート** の **ルートを再探索する** を選び、**実行** ボタンを押す。



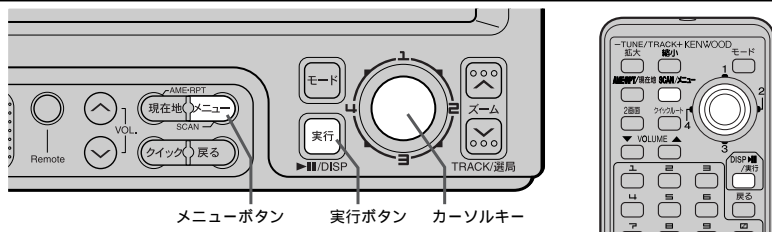
- 2 迂回距離( **1km** / **2km** / **5km** )を選び、**実行** ボタンを押す。



- 保存ルート呼び出してガイド走行していた場合、保存されているルートは変わりません。
- 迂回探索は、安全な場所に車を止めて行ってください。迂回探索中に移動すると、迂回ルートが表示されたときに、すでにそのルートから外れてしまっている可能性があります。
- 高速道路上にいる場合は、一般道路に移動した後で行ってください。高速道路上で迂回をすると、GPS衛星電波の誤差により、迂回の出発点(現在地)が反対車線に設定され、進行方向と逆のルートを表示する場合があります。
- 他の道がない場合や探索した迂回路が極端に遠回りになる場合は、現在のルートをそのまま表示する場合があります。
- 通過点を登録している場合は、通過点を通るルートを探索します。(すでに通過している通過点は除く。)

# ルートを保存するには

設定したルートを3つまで保存することができます。保存したルート(保存ルートと呼びます。)、ルート全体が見える地図を表示したり、呼び出してシミュレーション走行やガイド走行をすることができます。



**1** **メニュー** ボタンを押し、カーソルキーで **ルート** の **ルートを保存・呼出しする** を選び、**実行** ボタンを押す。



**2** **保存する** を選び、**実行** ボタンを押す。

“現在のルート”  
最後に設定したルート、ルート設定後に保存したルートを呼び出した場合は、最後に呼び出した保存ルートが、現在のルートになります。



**3** ルートを保存する場所 (ルートメモリ1 / ルートメモリ2 / ルートメモリ3)を選び、**実行** ボタンを押す。

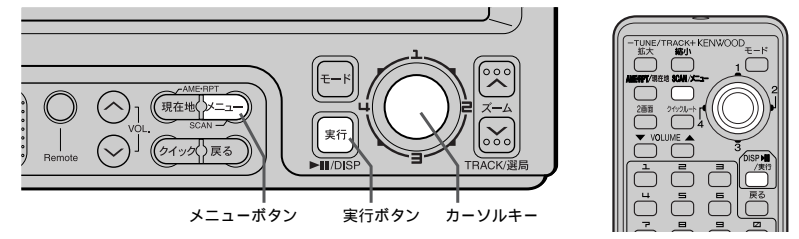
メモリ2に保存する場合



- ルート設定後、次のルートを探索したり、ルートの変更・再探索(迂回/リルート)をしたり、保存ルートを呼び出したりすると、そのルートは、自動的に消去されます。残しておきたいルートは、保存しておいてください。
- 手順**3**で、すでに別のルートが保存されている場所を選んだ場合は、“ルートメモリに現在のルートを上書きします。よろしいですか？”と表示されます。**はい**を選んで実行すると、現在保存されているルートを消去し、新しいルートを保存します。

# 保存ルートと呼び出すには

保存ルートと呼び出すと、そのルートが“現在のルート”となり、ガイド走行が始まります。



**1** **メニュー** ボタンを押し、カーソルキーで **ルート** の **ルートを保存・呼出しする** を選び、**実行** ボタンを押す。



**2** **呼び出し** を選び、**実行** ボタンを押す。



**3** ルート(メモリ1 / メモリ2 / メモリ3)を選び、**実行** ボタンを押す。

メモリ3のルートを呼び出す場合



「ルートを消去するには」(58ページ)にしたがって、現在のルートを消去している場合は、確認画面はでません。この場合は、ルートを選び**実行** ボタンを押すと、ガイド走行画面になります。

**4** **はい** を選び、**実行** ボタンを押す。



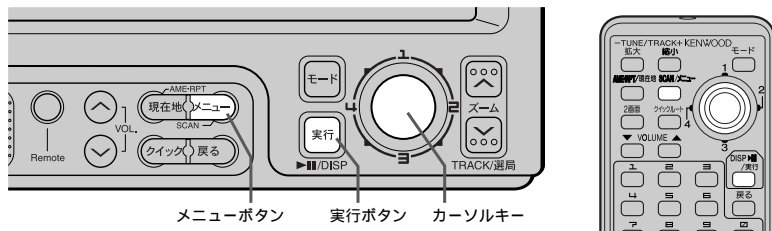
ガイド走行画面になり、ガイド走行を始めます。

- 保存ルートと呼び出す前の“現在のルート”は、消去されます。残しておきたいルートは、保存ルートを呼び出す前に保存しておいてください。 **「ルートを保存するには」** 55ページ
- ガイド走行をしない場合は、「ルートガイドを停止するには」(51ページ)にしたがって操作してください。

ルートを保存する  
保存ルートと呼び出す

# ルートを表示するには

設定したルートの全体が見える地図を、一時的に表示することができます。



**1** **メニュー** ボタンを押し、カーソルキーで **ルート** の **ルートを保存・呼出しする** を選び、**実行** ボタンを押す。



**2** **表示する** を選び、**実行** ボタンを押す。



**3** ルート(現在のメモリ/ルートメモリ1/メモリ2/メモリ3)を選び、**実行** ボタンを押す。

ルートメモリ2を見る場合



保存ルートを選んだ場合でも、「現在のルート」は消えません。

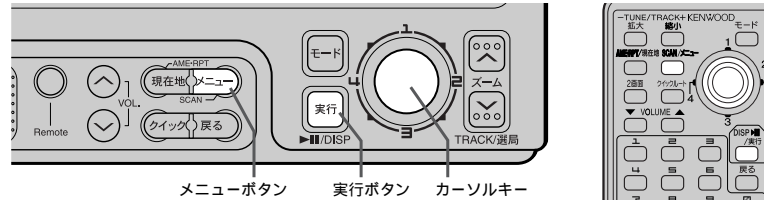
**4** 見終わったら・・・  
**実行** ボタンを押す。

出発点から目的地までのルート全体が見える縮尺で表示されます。縮尺を変えることはできません。



# ルートを消去するには

設定したルートを消去することができます。



**1** **メニュー** ボタンを押し、カーソルキーで **ルート** の **ルートを保存・呼出しする** を選び、**実行** ボタンを押す。



**2** **消去する** を選び、**実行** ボタンを押す。



**3** ルート(現在のメモリ/ルートメモリ1/ルートメモリ2/ルートメモリ3)を選び、**実行** ボタンを押す。

ルートメモリ1を消去する場合



**4** **はい** を選び、**実行** ボタンを押す。



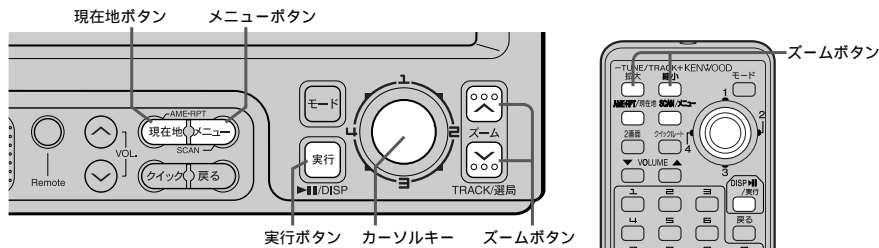
ルートを表示する

ルートを消去する


- 現在のルートは、次の場合、自動的に消去されます。
- クイックルート探索 / 1ルート探索 / 2ルート探索 / 帰宅ルート探索をして、あらたにルートを設定したとき
  - ルートの変更をしたとき
  - ルートの再探索(迂回/リルート)をしたとき
  - 保存ルートを読み出したとき


# シミュレーション走行をするには

設定したルートを画面に表示し、地図上でそのルートを走ってみることができます。(これをシミュレーション走行と呼びます。)あらかじめ設定しておけば、交差点拡大(66、67ページ)やルート情報(71ページ)や音声案内(65ページ)をすることもでき、出発前に、前もってルートを確認するのに便利です。



- 1 保存ルートのシミュレーション走行をする場合は、そのルートを呼び出しておく。(呼び出したルートが「現在のルート」になります。)  
「保存ルートを呼び出すには」56ページ

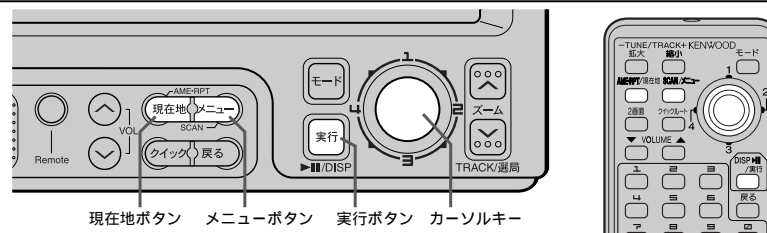
- 2 「メニュー」ボタンを押し、カーソルキーで「ルート」の「シミュレーションする」を選び、「実行」ボタンを押す。  


- 3 シミュレーション走行を終わるには・・・  
 シミュレーション走行は、現在地ボタンまたはメニューボタンを押すまで繰り返されます。  
 現在地 → 現在地の地図に戻る。  
 メニュー → メニュー画面に戻る。  
 ルートが表示され、シミュレーション走行を始めます。ズームボタンで好みの縮尺を選んでご覧ください。  



シミュレーション走行時、交差点拡大をしない / 音声案内が遅れる / 現在地マークが大きく移動することがありますが、故障ではありません。

# メイン画面の設定を変えるには

画面の上を北に固定する / 画面の上を進行方向にするのどちらかを選ぶことができます。



例 “画面の上を進行方向にする” を選ぶ場合

- 1 「メニュー」ボタンを押し、カーソルキーで「設定」の「メイン画面の設定を変える」を選び、「実行」ボタンを押す。  


- 2 「画面の上を進行方向にする」を選び、「実行」ボタンを押す。  
 ✓表示が移動し、選択されたことを示します。  
 クイックメニュー  
 地図画面で「実行」  
 ↓  
 画面上を進行方向  
「クイックメニューについて」27ページ

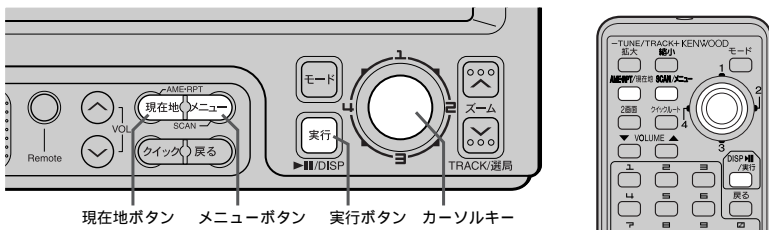


- 3 設定を終わるには・・・  
 「現在地」ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。  
 「メニュー」ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

- 1ルート探索・2ルート探索やルートを変更する時に、目的地 / 通過点 / 出発点を登録する際の地図は、「画面の上を北に固定する」の地図になります。
- 2画面表示時の右画面の地図表示方法(画面の上を北に固定する / 画面の上を進行方向にする)の選択については、「2画面表示するには」(61～62ページ)をご覧ください。
- 「画面の上を進行方向にする」に設定している場合、地図スクロール時に一時的に「画面上を北に固定」の地図にすることができます。  
 現在地表示画面にすると、「画面上を進行方向」の地図に戻ります。  
「クイックメニューについて」27ページ
- 各地図表示の特長については、「地図表示について」(24ページ)をご覧ください。

# 2画面表示にするには

現在地表示時、画面を2分割して、右側にもう1つ現在の地図を表示することができます。右側の地図も、表示方法(画面の上を北に固定する/画面の上を進行方向にする)や縮尺が選べます。一方に詳細地図、もう一方に広域地図を表示して走行すると、便利です。



**1** **メニュー** ボタンを押し、カーソルキーで **設定** の **右画面の設定を変える** を選び、**実行** ボタンを押す。



**2** **右画面を表示する** を選び、**実行** ボタンを押す。  
 ..... 設定されていることを示します。右画面を表示しない場合は、再度 **実行** ボタンを押し、✓表示を消してください。



**3** 右画面の地図の表示方法と縮尺を選ぶ。

**地図表示方法を選ぶ**  
 表示方法(画面の上を北に固定する/画面の上を進行方向にする)を選び、**実行** ボタンを押す。  
 ✓表示されている方が、現在の設定です。



カーソルキーで **詳細** または **広域** を選ぶ。

**実行** ボタンを押す。  
**実行** ボタンを押すごとに、縮尺が変わります。



**4** **現在地** ボタンを押して、  
 現在地の地図にしてみると・・・

左画面は、1画面表示のときと同じ方法で表示方法(画面の上を北に固定する/画面の上を進行方向にする)や縮尺を選びます。



左画面 (メイン画面)  
 右画面  
 右画面では細道路が表示されない場合があります。

## リモコンの場合

現在地の表示画面のとき2画面ボタンを押す。  
 現在地表示が、2画面表示に変わります。

もと(1画面表示)に戻すには、もう一度2画面ボタンを押す。 2画面表示ボタン

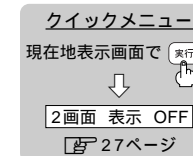


- 交差点拡大のときは、右画面が交差点拡大図/ジャンクションビュー(半画面表示)に変わります。ジャンクションビュー(全画面表示)は、全画面に表示されます。
- ルート情報を表示する の設定になっている場合は、右画面にルート情報を優先表示します。  
 詳細「ルート情報を表示するには」71ページ

## 2画面表示を止めるには

手順 **2** (61ページ)で再度 **右画面を表示する** を選び、**実行** ボタンを押す。

✓表示が消えます。  
**現在地** ボタンを押して、現在地の地図にしてみると、1画面表示に戻っています。

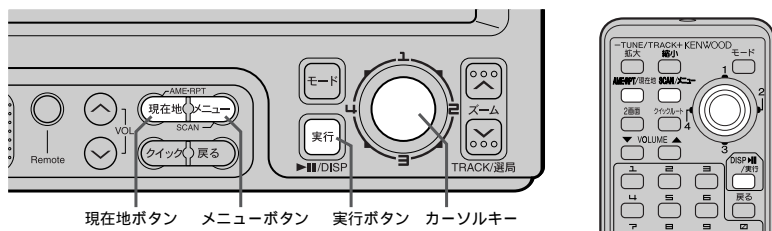


2画面表示にする

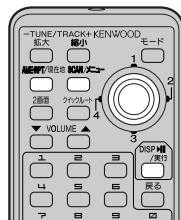


# オートリルートにするには

設定 の ルートガイド設定を変える で、オートリルートをする に設定しておく、ルートガイド時、設定ルートから外れた場合に、自動的に現在地から目的地までの参考ルートが再探索されます。



現在地ボタン メニューボタン 実行ボタン カーソルキー



- 通過点を登録している場合は、通過点を通るルートを探します。(すでに通過した通過点は除く。)
- 保存ルート呼び出してガイド走行していた場合、保存されているルートは変わりません。

## オートリルートを止めるには

手順 **3** で再度 **実行** ボタンを押し、✓表示を消してください。

**1** **メニュー** ボタンを押し、カーソルキーで **設定** の **ルートガイド設定を変える** を選び、**実行** ボタンを押し。



**2** **オートリルートをする** を選ぶ。



カーソルキー(↑↓)を押し続けると、つづきが表示されます。

**3** **実行** ボタンを押し、✓を表示させます。  
 ..... 設定されていることを示します。変更するには再度 **実行** ボタンを押し、✓表示を消してください。

"オートリルートする"に設定した場合

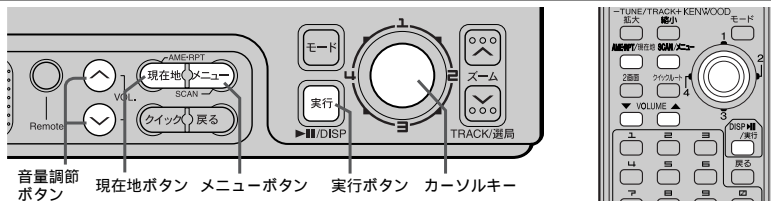


**4** 設定を終わるには・・・  
**現在地** ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。  
**メニュー** ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

オートリルート

# 音声案内をするには

ガイド走行時やシミュレーション走行時に、曲がるべき方向や目的地 / 通過点への到着などを音声で知らせることができます。



音量調節ボタン 現在地ボタン メニューボタン 実行ボタン カーソルキー

**1** **メニュー** ボタンを押し、カーソルキーで **設定** の **ルートガイド設定を変える** を選び、**実行** ボタンを押す。



**2** **音声案内をする** を選ぶ。



カーソルキー(↓)を押し続けると、つづきが表示されます。

**3** **実行** ボタンを押し、✓を表示させます。  
 ..... 設定されていることを示します。

設定表示



**4** 設定を終わるには・・・

**現在地** ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

**メニュー** ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

- 音声案内の種類については、「音声案内の種類について」(155、156ページ)をご覧ください。
- 音量は、音量調節ボタンで調節してください。
- GPS衛星からの電波が受信できず、正しい測位ができない場合や、GPSデータの誤差が大きい場合は、音声案内機能は正常に働きません。また、連続する交差点間の距離が短すぎる場合は、曲がるべき方向の音声案内をしない場合があります。

**音声案内を止めるには** 手順 **3** で再度 **実行** ボタンを押し、✓表示を消してください。

# 交差点拡大をするには(ジャンクション、ランプを含む)(1)

ガイド走行時やシミュレーション走行時に、

- 主要な交差点に近づくと、その交差点の拡大図を表示します。  
 拡大図には、交差点名やランドマーク(ガソリンスタンド、コンビニ、公園など、目印となる施設)とともに、曲がるべき方向が矢印で表示されます。
- 高速道路や都市高速道路のジャンクション(JCT)分岐や都市高速道路の出口(ランプ)が近づくと、その付近の案内図(ジャンクションビュー)を表示します。案内図には、方面案内とともに、曲がるべき方向が(点滅)で表示されます。また、全面に表示するか、半面に表示するかを選べます。

交差点拡大表示(例)



ジャンクションビュー全面表示(例)

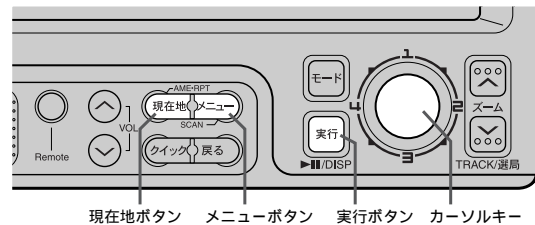


画面の左右が一部表示されませんが、故障ではありません。

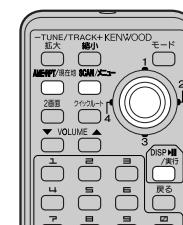
ジャンクションビュー半面表示(例)



はじめに全面表示した後、半面表示になります。



現在地ボタン メニューボタン 実行ボタン カーソルキー



**1** **メニュー** ボタンを押し、カーソルキーで **設定** の **ルートガイド設定を変える** を選び、**実行** ボタンを押す。



**2** **交差点拡大を表示する** を選ぶ。



カーソルキー(↓)を押し続けると、つづきが表示されます。

音声案内をする

交差点拡大をする

## 交差点拡大をするには(ジャンクション、ランプを含む)(2)

- 3** **実行** ボタンを押し、✓を表示させます。  
 ..... 設定されていることを示します。変更するには再度 **実行** ボタンを押し、✓表示を消してください。



- 4** **ジャンクション・ビュー** の **全面** / **半面** を選び、**実行** ボタンを押し。  
 ..... 設定されたことを示します。



- 5** 設定を終わるには・・・  
**現在地** ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。  
**メニュー** ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

- GPS衛星からの電波が受信できずに正しい測位ができない場合や、GPSデータの誤差が大きい場合は、交差点拡大機能は正常に働きません。また、連続する交差点間の距離が短すぎる場合も、この機能は働きません。
- 表示は、地図ディスクに収録されているデータに基づいて行なうため、
  - データが収録されていない交差点/分岐点では、交差点拡大表示/ジャンクションビューはしません。
  - 交差点によっては、交差点名やランドマークが表示されないものもあります。
  - データは地図ディスク発売時のものであるため、表示された内容(ランドマーク等)が実際とは異なる場合がありますので、ご注意ください。
  - 付属の地図ディスクのジャンクションビューは、高速道路や都市高速道路の一部に対応しています。
  - 縮尺によっては、交差点名やランドマークが表示されない場合もあります。

### 交差点拡大を止めるには

- 手順 **3** で再度 **実行** ボタンを押し、✓表示を消してください。

## ガイド走行画面の設定を変えるには(1)

**ゴールマーク**  
目的地到着時に、消去する/しないを選択可能。  
[書] 68~70ページ

**現在地マーク**  
色の選択可能。  
[書] 「地図の色/現在地マークの色を変えるには」 77、78ページ

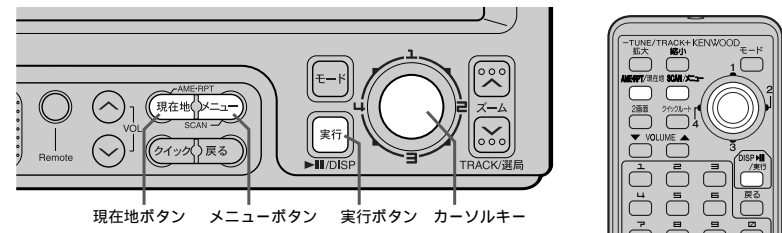
**設定ルート**  
色の選択可能。  
[書] 68~70ページ

**地図**  
●種類 画面の上を北に固定/画面の上を進行方向) 選択可能。  
[書] 「メイン画面の設定を変えるには」 60ページ  
●色(昼/夜/オート)の選択可能。  
[書] 「地図の色/現在地マークの色を変えるには」 77、78ページ  
●2画面表示可能。  
[書] 「2画面表示にするには」 61、62ページ

**到着予定時刻**  
表示/非表示の選択可能。  
[書] 68~70ページ

**道路名**  
(または周辺の名称)  
表示/非表示の選択可能。  
[書] 「道路名を表示するには」 76ページ

### 設定ルートの色・到着時ゴールマークを消去をする/しない・到着予定時刻の表示/非表示を選ぶには



- 1** **メニュー** ボタンを押し、カーソルキーで **設定** の **ルートガイド設定を変える** を選び、**実行** ボタンを押し。



交差点拡大をする

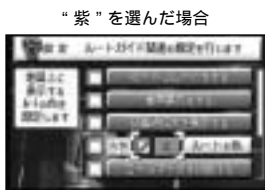
ガイド走行画面の設定を変える

# ガイド走行画面の設定を変えるには(2)

## 2 設定を変える。

設定ルートの色を選ぶ

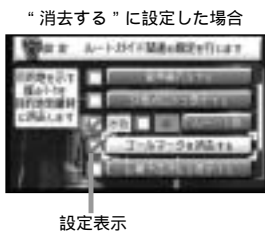
好きな色(水色/紫)を選び、  
**実行** ボタンを押す。  
 ..... 設定されたことを示します。



ゴールマークを消去する/しないを選ぶ

**ゴールマークを消去する** を選ぶ。

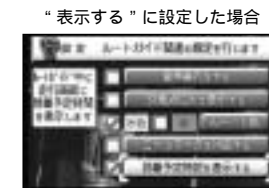
**実行** ボタンを押す。  
 ..... 設定されていることを示します。  
消去しない場合には再度  
**実行** ボタンを押し、  
✓ 表示を消してください。



到着予定時刻を表示する/表示しないを選ぶ

**到着予定時刻を表示する** を選ぶ。

**実行** ボタンを押す。  
 ..... 設定されていることを示します。  
表示しない場合には再度  
**実行** ボタンを押し、  
✓ 表示を消してください。



## 3 設定を終わるには・・・

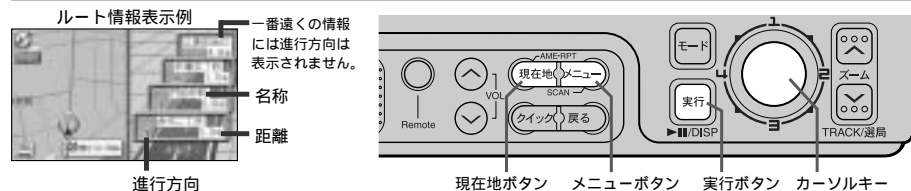
**現在地** ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。  
**メニュー** ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

- 設定ルートの色  
水色/紫のどちらを選んだ場合も、有料道路は、水色になります。
- 到着予定時刻  
高速道路 80km/h、国道 50km/h、一般道 40km/h、その他の道 20km/hで走行した場合のおおよその到着時刻を表示します。実際の車の速度には対応していません。

ガイド走行画面の設定を変える

# ルート情報を表示するには

ガイド走行時やシミュレーション走行時に、簡易的なルート誘導表示をすることができます。



**1** **メニュー** ボタンを押し、カーソルキーで **設定** の **ルートガイド設定を変える** を選び、**実行** ボタンを押す。

**2** **ルート情報を表示する** を選ぶ。

カーソルキー(↓)を押し続けると、つづきが表示されます。

**3** **実行** ボタンを押し、✓ を表示させます。

✓ ..... 設定されていることを示します。変更するには再度 **実行** ボタンを押し、✓ 表示を消してください。

クイックメニュー  
ルートガイド画面で **実行**

ルート情報 ON  
27 ページ

設定表示

**4** 設定を終わるには・・・

**現在地** ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

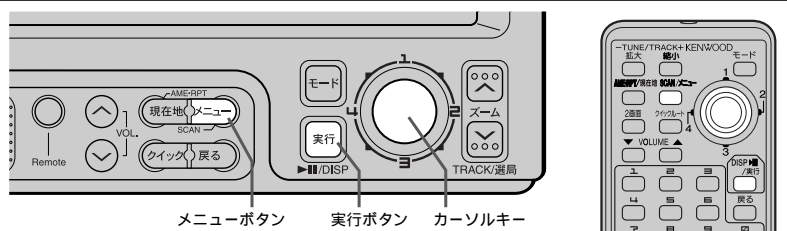
**メニュー** ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

- GPS衛星からの電波が受信できず、正しい測位ができない場合や、GPSデータの誤差が大きい場合は、ルート情報機能は正常に働きません。
- 表示は、地図ディスクに収録されているデータに基づいて行なうためデータが収録されていない名称 / 交差点 / 分岐点は表示しません。
- 名称の収録されていない分岐点は“分岐点”と表示します。

**ルート情報の表示を止めるには** 手順 **3** で再度 **実行** ボタンを押し、✓ 表示を消してください。

# 軌跡を使うには(1)

通った道にしるしをつけ、記録(メモリ)することができます。  
通った道をあとで確認したり、同じ道を通りたいときに便利です。  
本機では、3つのグループ(メモリ1/メモリ2/メモリ3)に分けて記録できます。



**1** **メニュー** ボタンを押し、カーソルキーで **設定** の **軌跡を使う** を選び、**実行** ボタンを押す。

現在、選んでいるグループ

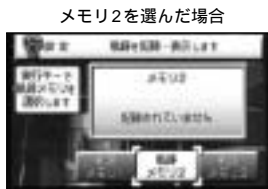
現在、選んでいるグループに軌跡を記録する場合は、手順 **4** へ進んでください。  
他のグループに軌跡を記録する場合は、手順 **2** へ進んでください。

**2** **メモリ変更** を選び、**実行** ボタンを押す。

ルート情報を表示する  
軌跡を使う

# 軌跡を使うには(2)

**3** 軌跡を記録するグループ(メモリ1/メモリ2/メモリ3)を選び、**実行** ボタンを押す。



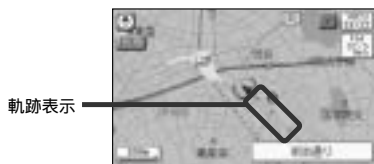
**4** **記録スタート** を選び、**実行** ボタンを押し、確認画面が表示されたら、再度**実行** ボタンを押す。



現在地の地図を表示し、軌跡の記録を開始します。

軌跡の記録を開始すると・・・

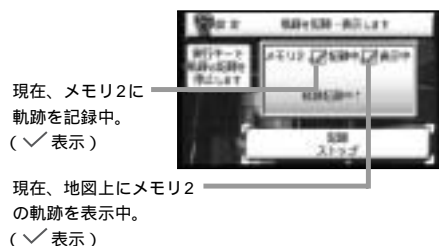
現在地マークが移動すると、軌跡があらわれます。また、それら軌跡の登録も開始します。



- 軌跡は、各グループ、約1,000個まで記録できます。容量をこえると、そのグループの古い軌跡から順に自動的に消し、新しい軌跡を記録します。
- 軌跡を表示できるのは、1つのグループだけです。また軌跡の色はグループによって異なります。(メモリ1：黒、メモリ2：緑、メモリ3：青)

## 軌跡の記録を止めるには

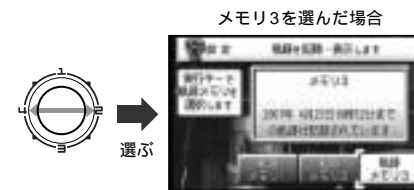
手順**1**(72ページ)に従って操作し、**記録ストップ** にカーソルがあるのを確認し、**実行** ボタンを押し、確認画面が表示されたら再度**実行** ボタンを押す。  
現在地の地図を表示します。



## 見たい軌跡を表示するには

選んだグループ(メモリ1/メモリ2/メモリ3)の軌跡を地図上に表示します。1つのグループしか表示できません。また、表示するだけで、記録はされません。

手順**1**、**2**(72ページ)を同様にして操作し、見たいグループ(メモリ1/メモリ2/メモリ3)を選び、**実行** ボタンを押す。



**表示ON** を選び、**実行** ボタンを押し、確認画面が表示されたら再度**実行** ボタンを押す。

現在地の地図を表示します。



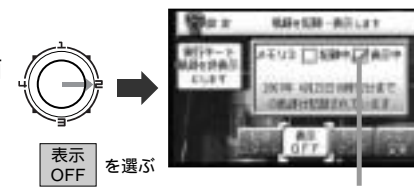
メモリ3の軌跡が地図上に表示されているときは、ここに、✓が表示されます。

## 軌跡の表示を止めるには

地図上の軌跡を消します。表示を止めるだけで、メモリから消すわけではありません。

手順**1**(72ページ)を同様にして、**メモリ変更** を選び、**実行** ボタンを押し、確認画面が表示されたら再度**実行** ボタンを押す。

現在地の地図を表示します。



現在メモリ3の軌跡を地図上に表示していることを示します。

- 軌跡を記録中は、軌跡の表示を止めることはできません。
- **メモリ変更** を使って他のグループを呼び出すと、自動的に軌跡の表示を止めます。

軌跡を使う

# 軌跡を使うには(3)

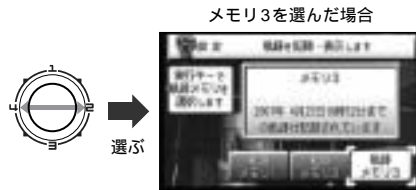
## 軌跡を消去するには

- メニュー ボタンを押し、カーソルキーで 設定 の 軌跡を使う を選び、
- 実行 ボタンを押す。
- 手順 1 を参照。72ページ

現在、選んでいるグループの軌跡を消去する場合は、手順 へ進んでください。  
他のグループの軌跡を消去する場合は、手順 へ進んでください。

- メモリ 変更 を選び、実行 ボタンを押す。
- 手順 2 を参照。72ページ

消去するグループ(メモリ1 / メモリ2 / メモリ3)を選び、実行 ボタンを押す。



記録 クリア を選び、実行 ボタンを押す。

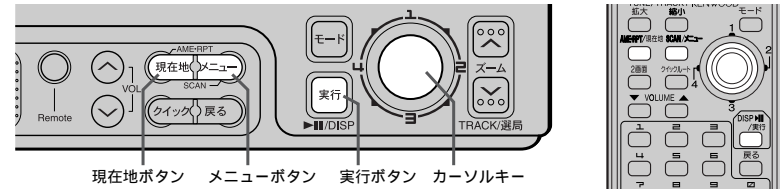


はい を選び、実行 ボタンを押す。



# 道路名を表示するには

地図ディスクによっては、現在地表示時に道路名(または周辺の名称)が表示できるものがあります。



- 1 メニュー ボタンを押し、カーソルキーで 設定 の システム設定を変える を選び、実行 ボタンを押す。



- 2 道路名を表示する を選ぶ。



カーソルキー(↓)を押し続けると、つづきが表示されます。

- 3 実行 ボタンを押し、✓ を表示させます。  
 ..... 設定されていることを示します。変更するには再度 実行 ボタンを押し、✓ 表示を消してください。



- 4 現在地 ボタンを押して、現在地の地図にしてみると・・・

- 地図の縮尺によっては、表示されなかったり、内容が異なる場合があります。
- 縮尺1km、500m、200m、100m、50m、25m(市街地図を除く)の地図を表示中は、道路名表示ができない場合は周辺の名称を表示します。
- GPS衛星電波の誤差により、実際に走行している道路名がでなかったり、近くの別の道路名が出る場合があります。



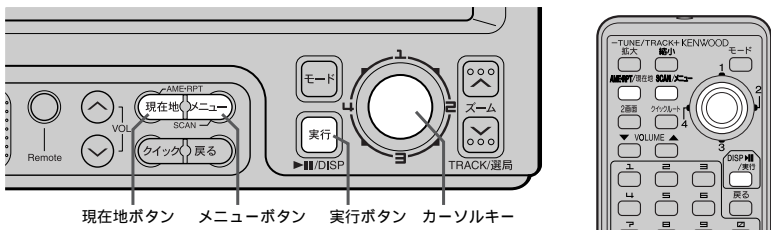
道路名(または周辺の名称)

表示を止める場合は、手順 3 で再度 実行 ボタンを押し、✓ 表示を消してください。

軌跡を使う  
道路名を表示する

# 地図の色 / 現在地マークの色を変えるには(1)

地図の色(昼/夜/オート)、現在地マークの色(赤/黄)を選ぶことができます。



現在地ボタン メニューボタン 実行ボタン カーソルキー

**1** **メニュー** ボタンを押し、カーソルキーで **設定** の **システム設定を変える** を選び、**実行** ボタンを押す。



**2** 設定を変える。

地図の色(昼/夜/オート)を選ぶ

好きな色(昼/夜/オート)を選び、**実行** ボタンを押す。

☑ ..... 設定されたことを示します。

**オート** を選んだ場合は、明るさセンサーにより、周囲が暗くなると夜モードの色に、明るくなると昼モードの色に自動的に切り替わります。

### クイックメニュー

地図画面で



昼モード

夜モード

昼夜 自動切替え

27ページ

“夜”に設定した場合

設定表示



カーソルが **昼** から動かせない場合は、そのディスクは地図の色の切り換えができないディスクです。

現在地マークの色(赤/黄)を選ぶ

好きな色(赤/黄)を選び、**実行** ボタンを押す。

☑ ..... 設定されたことを示します。

黄色に設定した場合



設定表示

**3** 設定を終わるには・・・

**現在地** ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

**メニュー** ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

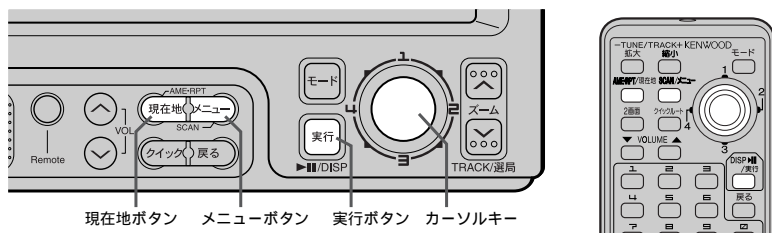
- 地図の色の切り換えができるのは、ナビ研S規格またはナビ研Ver.2.1に基づいた地図ディスクをご使用の場合です。
- ディスクによっては、“昼”と“夜”の色が同じものもあります。
- 地図の色を変えると、通過点やメモリ地点マークなどの地図上のマークの色が変わる場合があります。

地図の色 / 現在地マークの色を変える




# メモリ地点マークの表示を止めるには

一時的に、地図上からメモリ地点( 27 ページ 87~88 ページ )のマークを消すことができます。




**1** }メニュー} ボタンを押し、カーソルキーで **設定** の **システム設定を変える** を選び、**実行** ボタンを押す。



**2** **メモリ地点を表示する** を選ぶ。

**3** **実行** ボタンを押し、✓表示を消します。

✓が消えた



**4** 設定を終わるには・・・

{現在地} ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

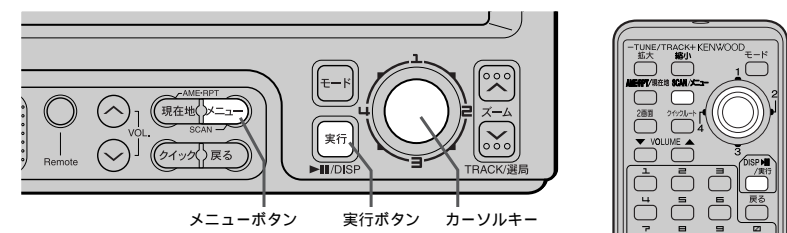
}メニュー} ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

## マークを地図上に表示するには


手順 **3** で再度 **実行** ボタンを押し、✓を表示させます。

# 緯度・経度を表示するには

地図画面( 現在地表示時は除く )に、緯度・経度を表示することができます。



**1** }メニュー} ボタンを押し、カーソルキーで **設定** の **システム設定を変える** を選び、**実行** ボタンを押す。




**2** **緯度・経度を表示する** を選ぶ。

**3** **実行** ボタンを押し、✓を表示させます。

✓..... 設定されていることを示します。変更するには再度 **実行** ボタンを押し、✓表示を消してください。


カーソルキー(↓)を押し続けると、つづきが表示されます。



**3** **実行** ボタンを押し、✓を表示させます。


✓..... 設定されていることを示します。変更するには再度 **実行** ボタンを押し、✓表示を消してください。

カーソルキー(↓)を押し続けると、つづきが表示されます。



**4** }メニュー} ボタンを2回押し、地図画面にしてみると・・・

カーソルを合わせた場所の緯度・経度が表示されます。



緯度・経度表示      カーソル

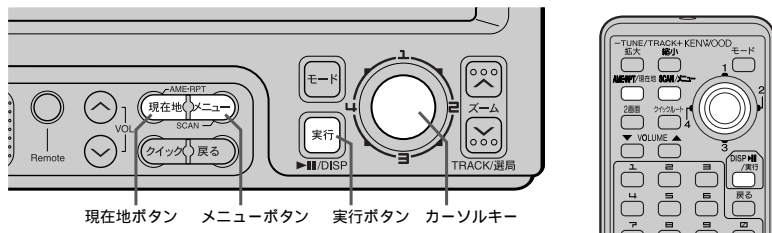
表示を止める場合は、手順 **3** で再度 **実行** ボタンを押し、✓表示を消してください。

メモリ地点マークの表示を止める

緯度・経度を表示する

# キー操作音を鳴らすには

ナビゲーション操作時、キー操作音(ピッ)を出す/出さないを選べます。



現在地ボタン メニューボタン 実行ボタン カーソルキー

- 1 「メニュー」ボタンを押し、カーソルキーで「設定」の「システム設定を変える」を選び、「実行」ボタンを押す。



- 2 「キー操作音を鳴らす」を選び、「実行」ボタンを押す。  
 ..... 設定されていることを示します。変更するには再度「実行」ボタンを押し、✓表示を消してください。



カーソルキー(↓)を押し続けると、つづきが表示されます。

- 3 設定を終わるには・・・  
「現在地」ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。  
「メニュー」ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

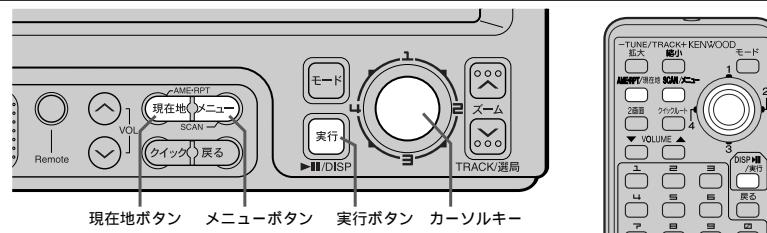
## キー操作音を止めるには

手順 2 で再度「実行」ボタンを押し、✓表示を消します。

● テレビ/ビデオ/FM/CDの操作時は、キー操作音を止めることはできません。

# アルバム画像を使うには

デジタルカメラやインターネットからダウンロードしたアルバム画像を登録( 84~86ページ)しておけば、ナビゲーション・CDモード時の起動初期画面を好みの画像に変更することができます。また、現在地表示画面を、登録した画像に自動的に切り換えることができます。



現在地ボタン メニューボタン 実行ボタン カーソルキー

## ナビゲーション・CDモード時の初期画面を変える

- 1 「メニュー」ボタンを押し、カーソルキーで「設定」の「アルバム画像を使う」を選び、「実行」ボタンを押す。



- 2 「アルバム登録した画像を使用する」を選び、「実行」ボタンを押す。  
設定されると✓が表示されます。アルバム登録画像には、あらかじめ工場出荷画像が登録されています。(下記参照)



- 3 設定を終わるには・・・  
「現在地」ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。  
「メニュー」ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

ナビ・CDモードに切り替えたととき、または電源を入れたときの初期画面で、アルバム登録画像を表示します。

オリジナル画像



アルバム登録画像  
(工場出荷時のアルバム登録画像)



工場出荷時は「オリジナル画像」に設定されています。

● 再度オリジナル画像に戻すには、手順 2 で「オリジナル画像を使用する」を選び、「実行」ボタンを押してください。

キー操作音を鳴らす

アルバム画像を使う

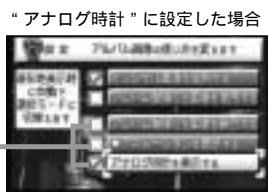
# アルバム画像を使うには

## 現在地表示時の画面を自動的に切替える

- 1 **メニュー** ボタンを押し、カーソルキーで **設定** の **アルバム画像を使う** を選び、**実行** ボタンを押す。



- 2 **アルバム登録した画像を表示する**、**アニメーションを表示する**、**アナログ時計を表示する** のいずれかを選び、**実行** ボタンを押す。  
 ..... 設定されたことを示します。



表示したい画像に✓をつける

- 3 設定を終わるには・・・  
**現在地** ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。  
**メニュー** ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

現在地表示のとき、何も操作しないと、約20秒後に設定された画像に変わります。



## 画面が切り替わらないようにするには

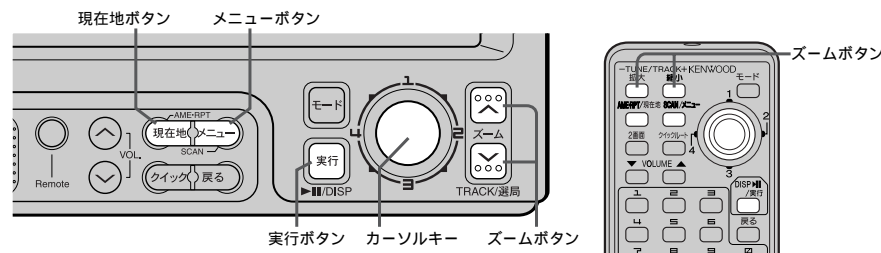
手順 **2** で “✓” のついている項目を選び、**実行** ボタンを押して、✓ 表示を消します。

- ルートガイド時は表示できません。
- 時計表示は、GPS衛星の電波を受信していても、1秒程度の誤差はあります。電波を受信していないときは、誤差はより大きくなります。

# アルバム画像を登録するには(1)

デジタルカメラやインターネットからダウンロードした画像を、パソコンからCD-R\*に収録し、本機で見たり、登録して表示したりできます。

\* パソコン(Windows)で作成したJPEG画像を収録したディスク

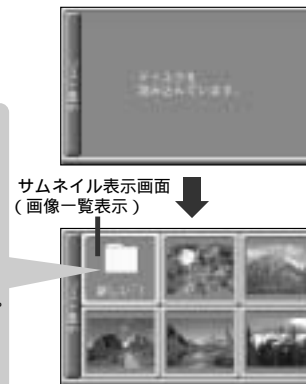


登録するには次の2つの方法があります。

## サムネイル表示画面(画像一覧表示)からアルバム画像を登録する

- 1 画像を収録したCD-Rを、地図ディスクと入れかえる。(P.15ページ)

- 再生できるのは、拡張子がJPGのファイルのみです。拡張子がJPGでも表示できない場合があります。
- ファイルのサイズは900KBまで、ビットマップに展開したときのサイズが、およそ2MB以下の場合のみ表示できます。
- 表示できるファイル数は各フォルダ200枚までです。
- ファイル名が半角8文字(全角4文字)を超えると正しく表示できない場合があります。
- マルチセッションの場合、最終セッションしか表示できません。
- 400×240ドットの画像がちょうど本機の画面の大きさです。
- CD EXTRA、Active Audio、Mixed CDに収録されているJPEG画像は表示できません。



- 2 カーソルキーで好きな画像を選び、**実行** ボタンを押す。

- 画像が展開できない場合は、「展開不能」と表示されます。
- つづきがある場合は、カーソルキー(↓)を押し続けると、つづきが表示されます。



- アルバム画像には、工場出荷画像が登録されています。本登録操作を行うと、この画像は消えてしまいます。
- 登録は一画像しかできません。新しく登録すると、以前の登録画像は消えます。

アルバム画像を使う  
アルバム画像を登録する

# アルバム画像を登録するには(2)

**3** 画像を見る / 調整する。

## スライドショー

CD-Rに収録されている画像を、約5秒ずつ表示します。

**現在地** ボタンを押す。

収録画像を、約5秒ずつ表示します。

終わるには・・・

好みの画像で、再度 **現在地** ボタンを押す。



**メニュー** ボタンを押すと、説明欄が消え、画像全体が見えます。もとに戻すには再度 **メニュー** ボタンを押します。

## 画像スクロール

表示画像をスクロール(位置調整)します。

カーソルキーで画像をスクロールします。

大きな画像のときなど表示位置を調整してください。

## 画像の拡大 / 縮小

画像を拡大 / 縮小します。(4段階:  $\frac{1}{4}$ 倍、 $\frac{1}{2}$ 倍、 $\frac{1}{4}$ 倍、 $\frac{1}{8}$ 倍)

ズームボタン(  $\wedge$  側 /  $\vee$  側 )を押す。

4段階の拡大 / 縮小ができます。好みの縮尺で表示してください。



- スライドショーで展開不能な画像がある場合は、その画像は飛ばして表示します。
- 画面の拡大 / 縮小では、もとの画像のサイズ以上の拡大はできません。
- **戻る** ボタンを押すと、サムネイル表示画面(画像一覧表)に戻ります。

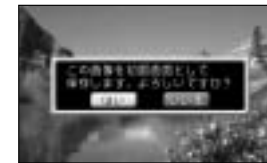
**4** 登録したい画像が決まったら、**実行** ボタンを押す。



**5** **はい** を選んで、**実行** ボタンを押す。

アルバム画像としての登録を終了し、サムネイル表示画面(画像一覧表示)に戻ります。

「画面を保存中」と表示されている時は、絶対に電源を切らないでください。画像が正しく登録できません。



**6** 終わったら・・・

電源を切って、地図ディスクと交換してください。

登録した画像を初期画面などに表示するには「アルバム画像を使うには」( **82**、**83**ページ ) の手順に従ってください。

## リスト表示画面からアルバム画像を登録する

**1** 画像を収録したCD-Rを、地図ディスクと入れかえる。( **15**ページ )

**2** カーソルキーで「リスト表示」を選び、**実行** ボタンを押す。



**3** 好きな画像を選び、**実行** ボタンを押す。

カーソルを登録ファイル名に合わせると、画像を縮小表示します。



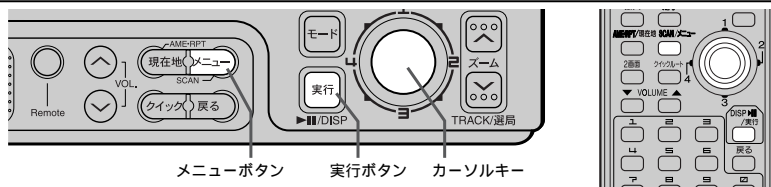
**4** 「サムネイル表示画面(画像一覧表示)からアルバム画像を登録する」の手順 **3** ~ **6** ( **85**、**86**ページ ) に従って操作してください。

手順 **3** で **戻る** ボタンを押すと、リスト表示に戻ります。

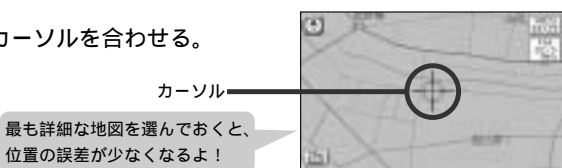
アルバム画像を登録する

# メモリ地点を登録するには

覚えておきたい場所に、マークをつけて登録することができます。(最大100か所)



## 1 マークをつけたい場所にカーソルを合わせる。



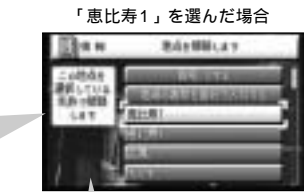
メニューボタンを押し、  
カーソルキーで「情報」の  
「地点を登録する」を選び、  
実行ボタンを押す。



メモリしたい地点付近の主な地名・  
施設の名称一覧表が表示されます。

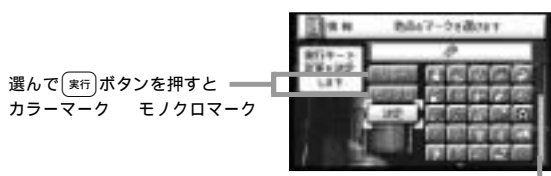
## 3 登録したい名称を選び、実行ボタンを押す。

- 一覧表は、地図の縮尺によって異なります。詳細地図で名称が表示されない場合は、広域地図にすると、名称が表示されます。
- 「地点の名称を自分で入力する」を選ぶと、名称入力画面になります。「メモリ地点を編集する/見るには」(89~91ページ)にしたがって、名称を入力してください。



カーソルキー(↓)を押し続けると、  
つづきが表示されます。  
またカーソルキー(↔)を押して、  
ページ送り/戻することもできます。

好きなマークを選び、  
実行ボタンを押す。  
次に「決定」を選び、  
実行ボタンを押す。



ここで選んだマークが地図上に  
表示されます。

カーソルキー(↓)を押し続けると、  
つづきが表示されます。

- 手順3で「自宅にする」を選ぶと、自動的にマークは自宅になります。また、すでに自宅を登録している場合は、自宅変更の確認画面が表示されます。「はい」を選び、実行すると、地図上の自宅マークの位置が移動します。
- システム設定を変えるで「メモリ地点を表示する」(表示なし)に設定している場合は、メモリ地点を登録しても、地図上にマークはあられません。 「メモリ地点マークの表示を止めるには」79ページ

## メモリ地点について

メモリ地点の名称、マークは変更することができます。また、電話番号、メモを登録することもできます。 「メモリ地点を編集する/見るには」89~91ページ

メモリ地点の地図は、「場所」の「メモリ地点で探す」で、呼び出すことができます。 「メモリ地点で探すには」34ページ 「メモリ地点を編集・見る」画面でも呼び出せます。 「メモリ地点の地図を呼び出すには」92ページ

メモリ地点の地図は、ルート設定で出発点/通過点/目的地を登録するときに、すばやく表示できます。 「1ルート探索・2ルート探索をするには」40~45ページ

地図上のマークは、「システム設定を変える」で「メモリ地点を表示する」(表示なし)に設定すると、表示されません。 「メモリ地点の表示を止めるには」79ページ

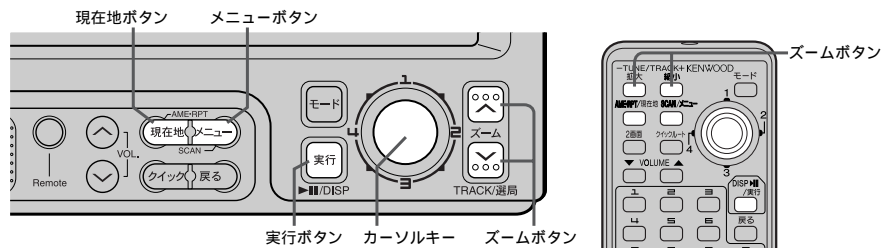
自宅は、必ず、メモリ地点リストの最初に登録されます。また、自宅を登録しておく、帰宅ルート探索(現在地から自宅までの参考ルートを探索する)ができます。 「自宅までの帰り道を探索するには」50ページ 「クイックルート探索をするには」21、22ページ

登録した内容は、本機内にメモリされますので、お使いになっている地図ディスクを取り替えても、そのまま残っています。

地点を登録する

# メモリ地点を編集する / 見るには(1)

マークをつけた場所の名称 / マークを変更したり、電話番号(TEL) / メモを登録することができます。



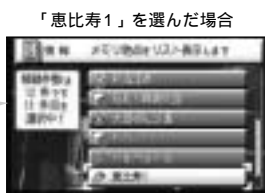
**1** }メニュー} ボタンを押し、カーソルキーで **情報** の **地点を編集・見る** を選び、 **実行** ボタンを押す。



**2** メモリ地点を選び、 **実行** ボタンを押す。

情報を見るだけの場合は、**6** (91ページ)へ進む。

カーソルキー(↓)を押し続けると、つづきが表示されます。またカーソルキー(↔)を押して、ページ送り / 戻すすることもできます。



**3** 変更 / 登録する項目(名称 / TEL / メモ / マーク)を選び、 **実行** ボタンを押す。

現在、登録している情報



名称を変更する場合

**名称を変更**

ひらがな(漢字) / カタカナ / 英数字を12文字まで入力できます。

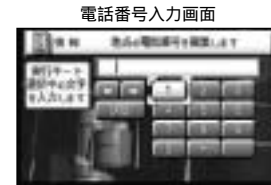


カーソルキー(↓)を押し続けると、つづきが表示されます。

電話番号を登録する場合

**TELを変更**

12文字まで入力できます。



メモを登録する場合

**メモを変更**

ひらがな(漢字) / カタカナ / 英数字を12文字まで入力できます。



カーソルキー(↓)を押し続けると、つづきが表示されます。

マークを変更する場合

**マークを変更**

ここで選んだマークが地図上に表示されます。



カーソルキー(↓)を押し続けると、つづきが表示されます。

**4** 入力する。

**例** メモに「ふふ」と入力する場合

番号順に操作してください。

手順 で空欄(文字の無い□)を入力すると、カーソル( )の右側の文字が消えます。

入力した文字を訂正する場合  
カーソル( )を、訂正したい文字の左側に移動させる。  
(←)または(→)を選び、**実行** ボタンを押すと、押すたびに、カーソル( )が移動する。  
正しい文字を入力する。

**1** カーソルキー(↑)で「ふ」を選び、**実行** ボタンを押す。(画面上部に、「ふ」があらわれる。)



カーソルキー



カーソルキー

押し続けると、つづきが表示される。

**2** カーソルキー(↑)で「カナ」を選び、**実行** ボタンを押す。(右側の文字がカタカナに変わる。)



カーソルキー

**3** カーソルキー(↑)で「フ」を選び、**実行** ボタンを押す。(画面上部に、「フ」があらわれる。)

メモリ地点を編集する / 見る

# メモリ地点を編集する / 見るには(2)

# メモリ地点の地図を呼び出すには

漢字を入力するには

## 例「魚」を入力する場合

1 かな文字で、入力したい漢字の音読みの頭文字を選ぶ。  
濁点や半濁点は無視する。  
(例)魚 ⇒ き

この表示がでない場合は漢字入力できません。



2 ズームボタン(△側または▽側)を押す。  
(かな文字が漢字に変わる。)

3 入力したい漢字を選び、実行ボタンを押す。  
「漢字表示中にズームボタン(△側または▽側)を押すと、「かな」表示に戻ります。

## 5 入力が終わったら・・・

決定 を選び、実行ボタンを押す。

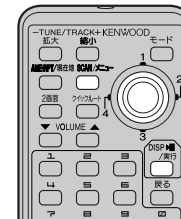
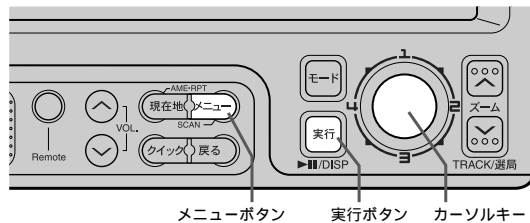
入力した内容を確認してください。  
他の項目(名称 / TEL / メモ / マーク)を変更 / 登録する場合は、手順 3 ~ 5 を繰り返してください。



## 6 設定を終わるには・・・

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。  
メニュー ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

漢字はJIS第1水準の漢字を収録しています。

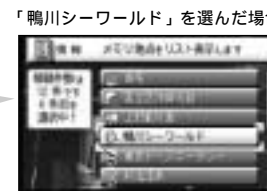


1 メニュー ボタンを押し、カーソルキーで 情報 の 地点を編集・見る を選び、実行 ボタンを押す。



2 地点を選び、実行 ボタンを押す。

カーソルキー(↓)を押し続けると、つづきが表示されます。またカーソルキー(↔)を押して、ページ送り / 戻しすることもできます。



3 この地点の地図を表示する を選び、実行 ボタンを押す。

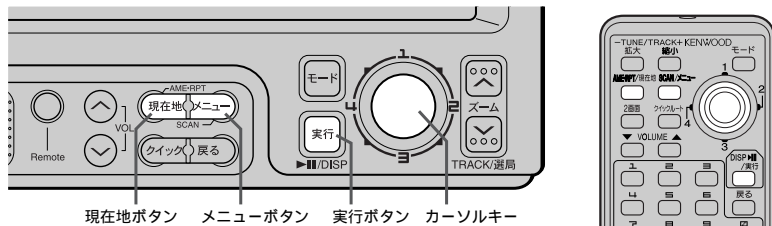


- 地図の呼び出しは、場所 の メモリ地点で探す でも、できます。
- 「メモリ地点で探すには」34ページ

メモリ地点を編集する / 見る

メモリ地点の地図を呼び出す

# メモリ地点を削除するには



**1** }メニュー} ボタンを押し、カーソルキーで **情報** の **地点を編集・見る** を選び、 **実行** ボタンを押す。



**2** 地点を選び、 **実行** ボタンを押す。

カーソルキー(↓)を押し続けると、つづきが表示されます。またカーソルキー(→)を押して、ページ送り/戻すすることもできます。



**3** **この地点を削除する** を選び、 **実行** ボタンを押す。



**4** **はい** を選び、 **実行** ボタンを押す。



**5** 設定を終わるには・・・  
**現在地** ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。  
**}メニュー}** ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

メモリ地点を削除すると、地図上からマークが消え、登録した名称 / TEL / メモもすべて消えてしまいます。一時的に、地図上からマークを消したい場合は、「メモリ地点マークの表示を止めるには」(79ページ)をご覧ください。(この場合は、すべてのメモリ地点マークが、地図上から消えます。)

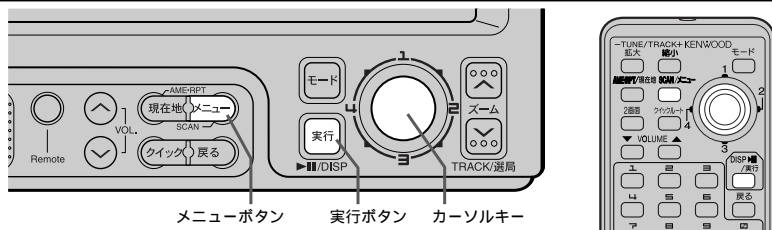
**本機のメモリについて**  
 地点の登録 / 編集 / 削除の操作をすると、本機は、これに基づいて、メモリの変更を始めます。本機内部でメモリの変更が完了する前に、電源を切ったり、テレビ / ビデオ / FMに切り換えたりすると、すべてのメモリ地点が自動的に削除される場合があります。メモリ地点の登録 / 編集 / 削除の操作後に、電源を切ったり、テレビ / ビデオ / FMに切り換える場合は、いったん現在の地図を表示した後で、電源を切ったり、テレビ / ビデオ / FMに切り換えてください。

メモリ地点を削除する



# ランドマークを表示するには

地図ディスクには、地図情報の他にいろいろなランドマークの情報(お店、娯楽施設、公共施設、宿泊施設など)が収録されており、その場所を地図上に表示することができます。



## 例 「駐車場」と「ホール・会館」を表示する場合

**1** 「メニュー」ボタンを押し、カーソルキーで「情報」のランドマークを選択するを選び、「実行」ボタンを押す。



**2** 「駐車場」を選び、「実行」ボタンを押す。  
✓が表示されたことを確認してください。

✓が表示される

カーソルキー(↓)を押し続けると、つづきが表示されます。



**3** 「ホール・会館」を選び、「実行」ボタンを押す。  
✓が表示されたことを確認してください。



**4** 「メニュー」ボタンを2回押し、地図画面にしてみると・・・  
ランドマークが地図上に表示されます。

ホール・会館マーク

駐車場マーク



- 収録されているランドマークは、お使いになる地図ディスクによって異なります。また、地図ディスク収録時点の情報のため、実際とは異なる場合があります。
- 広域地図では、ランドマークを表示しません。  
(付属の地図ディスクでは、「空港」、「フェリーターミナル」、「駅」、「道の駅」、「IC」、「SA・PA」、「都市高速道路・有料道路」のランドマークは、500mまでの詳細地図で表示し、その他のランドマークは100mまでの詳細地図で表示します。)
- ランドマークの種類など、詳細は、お使いになる地図ディスクの説明書をお読みください。
- 複数の施設を表示する場合、ランドマークがたくさんある地域では、ランドマークが重なり合うため、見づらくなります。不要な施設は表示を止めることをおすすめします。(本機では、あまりに多数の情報があるときは、一部情報を表示しない場合があります。)



## ランドマークの表示を止めるには

● 手順 **2** ( **3** ) で、再び「実行」ボタンを押し、✓表示を消します。

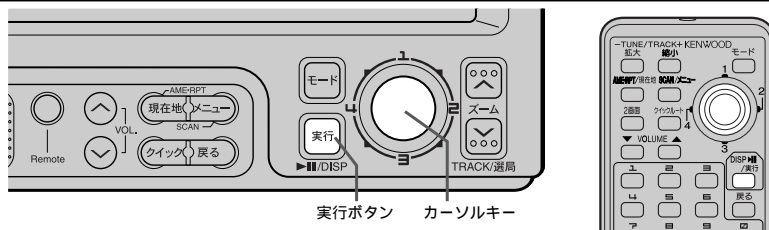
● すべてのマークの表示を止める場合は、手順 **2** ( **3** ) で、「クリア」を選び、「実行」ボタンを押す。



すべての項目の✓表示が消えます。

ランドマークを表示する

# ランドマークの内容を見るには

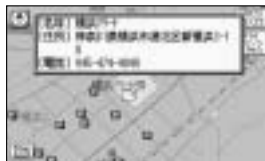
地図上のランドマークの情報(その施設の名称、住所、電話番号など)を見ることができます。



**1** 内容を見たいランドマークにカーソルを合わせる。  
(正しい位置に合わせると、カーソル  が、 に変わります。)



**2** **実行** ボタンを押す。

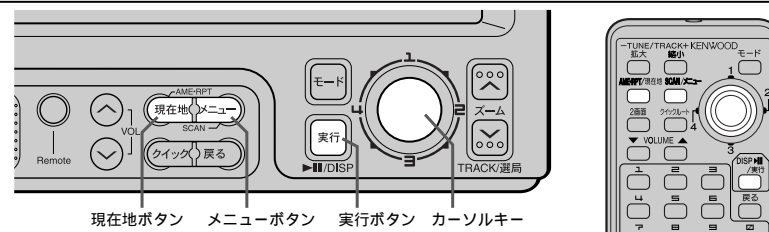


**3** 見終わったら・・・  
**実行** ボタンを押すと、情報が消えます。

- 地図上にランドマークを表示する方法については、「ランドマークを表示するには」(95、96ページ)をご覧ください。
- 収録されている内容は、お使いになる地図ディスクによって異なります。また、地図ディスク収録時の情報なので、実際とは異なる場合があります。

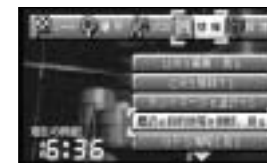
# 最近の目的地等を削除する・見るには(1)

最近設定した目的地や通過点を見たり、削除したりできます。  
最近設定した目的地や通過点は、自動的に20か所まで登録されています。いっぱいになると、古いものから順に削除されます。



**1** **メニュー** ボタンを押し、カーソルキーで **情報** の **最近の目的地等を削除、見る** を選び、**実行** ボタンを押す。

目的地、通過点の名称を表示します。履歴がない場合は **履歴が残っていません** と表示します。



**2** **登録されている地点を全て削除する場合**

カーソルキーで **最近の地点履歴を全て削除する** を選び、**実行** ボタンを押す。

最近の目的地等の一覧表



**はい** を選び、**実行** ボタンを押す。

地点をすべて削除し、メニュー画面に戻ります。

ランドマークの内容を見る

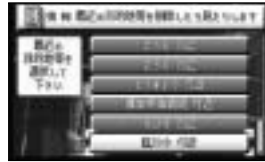
最近の目的地等を削除する・見る

# 最近の目的地等を削除する・見るには(2)

## 地点を1か所削除する場合

削除したい地点を選び、**実行** ボタンを押す。

「臨川小付近」を削除する場合



**削除する** を選び、**実行** ボタンを押す。



**はい** を選び、**実行** ボタンを押す。

選んだ地点を削除し、最近の目的地等の一覧表に戻ります。

終わったら・・・

**現在地** ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

**メニュー** ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

## 地点の地図を表示する場合

見たい地点を選び、**実行** ボタンを押す。

「臨川小付近」の地図を見る場合



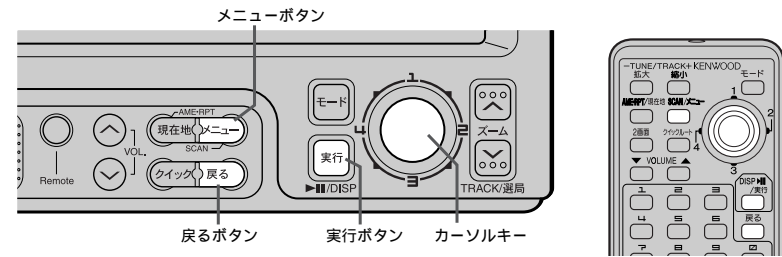
**地点を見る** を選び、**実行** ボタンを押す。

選んだ地点付近の地図を表示します。



# GPS情報を見るには

現在地の緯度・経度、現在受信中のGPS衛星の数、現在の日付・時刻・進行方向を表示することができます。

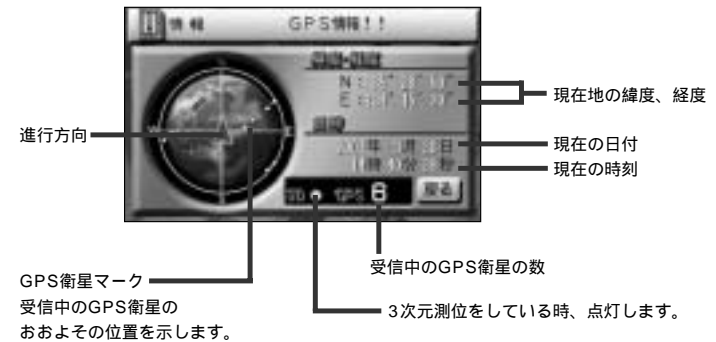


1

**メニュー** ボタンを押し、カーソルキーで **情報** の **GPS情報を見る** を選び、**実行** ボタンを押す。



GPS情報画面



受信中のGPS衛星の数には、測位に使用できないものも含まれています。測位に使用できるGPS衛星の数が3個以上ない（現在地の測位ができない）場合は、緯度と経度は表示されません。

2

見終わったら・・・

**戻る** ボタンを押す。

メニュー画面に戻ります。

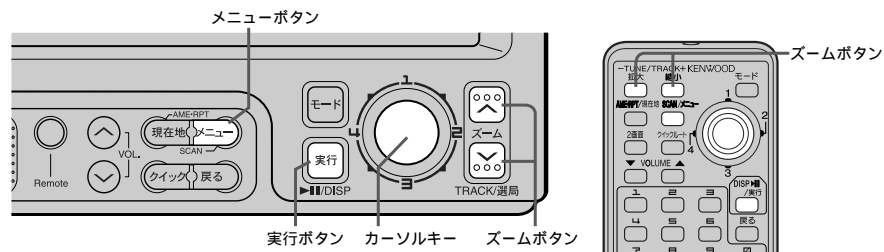
⚠ 時計表示は、GPS衛星の電波を受信していても、1秒程度の誤差はあります。電波を受信していないときは、誤差はより大きくなります。

最近の目的地等を削除する・見る

GPS情報を見る

# II Sを見るには(1)

付属の地図ディスクには、II S(Integrated Information Service)情報はありません。  
別売品のII S情報の入った地図ディスク(地方版など)で見ることができます。  
II Sとは、快適なドライブを行なうための様々な情報を提供するサービスです。  
高速道路のIC・SA・PA情報の検索、高速道路料金表の検索、都市高速道路・有料道路の検索、郵便番号検索等ができます。(ディスクにより収録されている内容は異なります。)

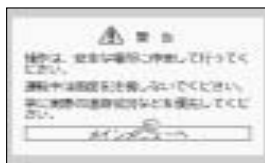


**例** 湾岸幕張パーキングエリア下り線の情報を見る場合(地図ディスクは“Super 全国版5”を使用)

**1** **メニュー** ボタンを押し、カーソルキーで **情報** の **II Sを見る** を選び、**実行** ボタンを押す。



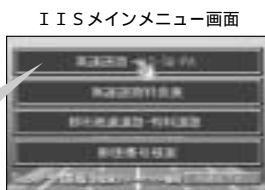
**2** **実行** ボタンを押す。  
**実行** ボタンを押さなくても、自動的に次の画面へ進むディスクもあります。



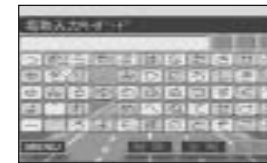
よく、お読みください。

**3** **高速道路 - IC・SA・PA** を選び、**実行** ボタンを押す。

項目の選択は、カーソルキー(↑/↓)または、ズームボタン(▲/▼)です。  
ズームボタンの場合、カーソルの動きは順番どおりではありません。



**4** **わ** を選び、**実行** ボタンを押す。



**5** 手順**4**と同様にして、「ん」「か」「ん」「ま」「く」「は」「り」「PA」を入力する。



**6** **検索** を選び、**実行** ボタンを押す。



**7** **湾岸幕張PA下り 東関東自動車道 千葉** を選び、**実行** ボタンを押す。



II Sメインメニュー画面へ  
名前入力キーボードへ  
前ページへ  
次ページへ

II Sメインメニュー画面へ  
名前入力キーボードへ  
前画面へ  
選んで実行すると、地図を表示する。

II Sを見る

# II Sを見るには(2)

## 8 見終わったら・・・

メニュー ボタンを2回押すと、地図画面に戻ります。

- 画面の説明など、詳しくは、地図ディスクの説明書をご覧ください。
- II Sの内容は、お使いになる地図ディスクによって異なります。
- 表示される情報は、地図ディスク収録時のものなので、実際とは異なる場合があります。

# 各部の名称とはたらき

## ナビゲーションの操作

### 本体

**FM 多重アンテナ用端子**  
別売品のFM 多重アンテナ (KNP-FA1) を接続します。  
VICS 情報を受信するために、別売品のFM 多重アンテナの接続が必要です。(163ページ)

**メニューボタン**  
メニュー画面を表示します。1.5秒以上押すと明るさ調節が可能となります。

**カーソルキー(8方向)**  
地図の検索、メニューの選択などに使用します。

**ズームボタン**  
地図の拡大(▲) 縮小(▼) をします。

**映像調節ボタン**  
メニューボタンを操作した後、明るさ調節ができます。(146ページ)

**実行ボタン**  
選んだ項目を実行します。また、地図表示時に押すと、クイックメニューを表示します。

**戻るボタン**  
メニュー操作時、1つ前の選択画面に戻ります。メニュー画面のときに押すと、地図画面になります。

**現在地ボタン**  
現在の地図を表示します。

**音量調節ボタン**  
(▲、▼)

**クイックルートボタン**  
クイックルート探索に使用します。

**拡張端子**  
別売ユニットを接続するときに使います。  
ゴミが入るのを防ぐため、カバーをはめています。拡張端子を使うときは、カバーを取り外してください。(詳細については、163ページ参照。)

**テレビ/FM用アンテナ**  
テレビを見るときや、FM放送(音声放送、一般文字情報)を受信するとき、伸ばして使います。(113ページ)

**モードボタン**  
押すたびに、下記のようにモードが切り替わります。  
→ テレビ(→ビデオ) → FM  
→ ディスク(ナビゲーション/CD) →

**明るさセンサー**

**液晶ディスプレイ**

**リモコン受光部**

**電源切/入 ツマミ**

**DC入力9V端子**  
(13ページ)

**ブレーキ端子**  
車のパーキングブレーキ信号ラインに接続します。  
VICS 情報を見るためには、必ず配線してください。

**スピーカー**

**GPS外部アンテナ用端子**  
付属のGPS外部アンテナを接続します。

### リモコン

**ズームボタン(拡大、縮小)**

**映像調節ボタン**

**現在地ボタン**

**2画面ボタン**  
現在地表示画面のとき、2画面表示します。

**音量調節ボタン**

**10入力ボタン(0-9)**  
電話番号/緯度・経度検索画面のとき、これらのボタンで数字入力します。

**リモコン発光部**

**モードボタン**

**メニューボタン**

**カーソルキー(8方向)**

**クイックルートボタン**


**実行ボタン**

**戻るボタン**

II Sを見る

各部の名称とはたらき

# VICS の概要

VICSはVehicle Information and Communication System( 道路交通情報通信システム )の略です。「VICS」および「」は財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。

## 概念

道路交通にかかわる様々な情報を、直接車載機にリアルタイムに提供することにより、ドライバーが適切なルートを選ぶことができ、その結果として、車の流れの分散、渋滞の緩和が促され、道路交通の安全性、円滑性が向上することを目的としています。

2001年5月現在、本機では電波ビーコンおよび光ビーコンには対応しておりません。

## システム概要

このシステムは、(財)道路交通情報通信システムセンター(VICSセンター)\*1から、3種類のメディア(電波ビーコン、光ビーコン、FM多重放送)\*2を使ってリアルタイム\*3に送られてくる道路交通情報(渋滞、事故、工事、所要時間、駐車場など)を、車載機で受信、表示するというものです。表示形態は文字情報表示(レベル1)、簡易図形表示(レベル2)、地図表示(レベル3)の3段階あります。

本機では、FM多重放送のVICS情報を受信し、レベル1～3を表示します。  
本書および画面表示では、VICS情報を“交通情報”とも呼んでいます。

\*1 (財)道路交通情報通信システムセンター(VICSセンター)は、警察庁、総務省、国土交通省を主務官庁とする公益の財団法人です。

\*2 FM多重放送では広域情報を提供します。主として、電波ビーコンは高速道路に、光ビーコンは一般道路に設置されており、走行している場所に即した情報を提供します。

\*3 通信処理のため、5分程度の遅れはあります。

## サービスエリア

東京圏(東京、神奈川、千葉、埼玉)、大阪府、愛知県、京都府、兵庫県、長野県、広島県、福岡県、宮城県、北海道(札幌地区、旭川地区)、静岡県、群馬県、岡山県、福島県、沖縄県、宮崎県、岐阜県、三重県、山口県、茨城県、和歌山県、滋賀県、奈良県、栃木県、全国の高速道路(電波ビーコン)〔平成13年4月10日現在〕  
今後、順次全国展開が計画されています。

## 情報提供時間

ビーコン.....24時間 FM多重放送.....24時間(ただし、第1、第3日曜日の翌日の月曜日、午前1時～午前5時までは放送を休止します。)

## 情報の更新について

おおむね、5分間隔で更新されます。

## FM文字多重放送の一般情報(番組)の道路交通情報とのちがいについて

一般情報の道路交通情報が30分ごとに手入力されるのに対して、VICSではリアルタイムに情報を提供しています。

## VICSリンクデータベースの著作権について

VICSリンクデータベースの著作権は(財)日本デジタル道路地図協会、(財)日本交通管理技術協会が有しています。

\* VICSリンク：各メディアを介して車両へ道路交通情報を提供する際、道路の統一的な表現手段として「VICSリンク」を定義しています。リンクは道路ネットワークを交差点、インターチェンジ、ジャンクション、分岐点、合流点等の適切な分割点(ノード)で分割し、その分割単位に付番したものであり、道路ネットワーク上の道路交通情報の表現が的確かつ効率的に行えます。

\* VICSリンクデータベース：VICSリンクと(財)日本デジタル道路地図協会が製作しているデジタル地図との対応テーブル。

## VICSに関する問い合わせ先について

問い合わせの内容によって、下記のように問い合わせ先が異なります。

問い合わせ先	ケンウッドカスタマーサポートセンター	VICSセンター* (東京センター)
問い合わせ項目		
VICSの概念、計画		
レベル1の表示内容		
レベル2の表示内容		
レベル3の表示内容		
サービスエリア		
受信可否		
車載機の調子、機能、使い方		

\* VICSの概念、計画、または表示された情報内容に関することは(財)VICSセンターへお問い合わせください。(ただし、レベル3(地図)表示の表示内容は除く。)

(財)VICSセンター

電話受付時間 9:30～17:45(土曜、日曜、祝祭日を除く)

電話番号 (03)3592-2033(東京センター)

(06)6209-2033(大阪センター)

FAX受付時間 24時間

FAX番号 (03)3592-5494

## 使用上のご注意

- 提供された情報と実際の交通規制が異なる場合は、実際の交通規制に従ってください。
- 提供される情報はあくまでも参考情報です。
- 提供されるデータ等は最新情報でない場合があります。
- ルート探索にはVICS情報は使用されません。  
(ルート探索は地図ディスクのデータをもとに行われます。)

# 交通情報について(1)

## 交通情報とは

FM多重放送局の中には、**VICS**センターから提供される**VICS**情報(レベル1～レベル3)を放送している局\*があります。本書および画面表示では、この**VICS**情報を“交通情報”とも呼んでいます。

\*本書では交通情報を放送しているFM多重放送局を“**VICS**放送局”と呼んでいます。

☞「**VICS**の概要」105、106ページ

## 表示について

交通情報の表示には、3種類(レベル1、レベル2、レベル3)があります。

表示形式は、放送局によって異なる場合があります。

### レベル1(文字)表示

(例)

受信中の**VICS**放送局の受信感度(良い時:白色、悪い時:青色)

受信中の周波数

表示中の情報が交通情報であることを示します。

ヘッダー文  
**VICS**放送局名、ページ、情報提供時刻などを表示します。2ページ以上の情報を表示している場合は、一番上のページのヘッダー文を表示します。

本文

- 1ページは、ヘッダー文(1行)と本文(全角:15文字×2行の30文字まで。半角:31文字×2行の62文字まで)で構成されています。
- 本機では、3ページ分までを1画面に表示します。左の画面例では、3ページ分を表示しています。

### レベル2(簡易図形)表示

(例1)

受信中の**VICS**放送局の受信感度(良い時:白色、悪い時:青色)

ヘッダー文  
**VICS**放送局名、ページ、情報提供時刻などを表示します

**VICS**情報マーク  
☞ マーカー一覧表 109ページ

渋滞情報  
赤色:渋滞  
橙色:混雑  
渋滞方向を矢印で表示します。

(例2)

受信中の**VICS**放送局の受信感度(良い時:白色、悪い時:青色)

ヘッダー文  
**VICS**放送局名、ページ、情報提供時刻などを表示します

高速・有料道路がこの先もつづくことを示します。この先の情報提供がない場合は、灰色です。

**VICS**情報マーク  
☞ マーカー一覧表 109ページ

渋滞情報  
矢印方向の渋滞状況を示します。赤色:渋滞 橙色:混雑

矢印方向の次の地点までの所要時間(5分単位)

この例の場合は、吹田IC JCから西宮ICまで、約20分かかると示しています。

⚠ 渋滞情報は、渋滞や混雑がない場合、または情報が不明な場合は表示されません。

### レベル3(地図)表示

(例)

交通情報スタンプ

交通情報提供時刻  
表示可能な交通情報がない時は“- - - - -”を表示します。一般情報を受信する設定(☑ 一般情報を受信する)になっている場合は、表示されません。

受信中の周波数

渋滞情報  
赤色:渋滞 橙色:混雑 黄色:規制(車線規制、事故、工事等が長い区間の場合)  
渋滞または規制の方向を矢印で表示します。

**VICS**情報マーク  
☞ マーカー一覧表 109ページ

⚠

- 縮尺によってはレベル3表示できない場合があります。(地図ディスクによって異なります。)
- 渋滞情報は、渋滞や混雑がない場合、または情報が不明な場合は表示されません。
- レベル3表示の情報提供時刻は、レベル1やレベル2表示の情報提供時刻と一致しない場合があります。
- 情報提供時刻が表示されている時(“- - - - -”表示ではない時)に、交通情報が表示できます。受信状況によっては、3種類(レベル1～レベル3)の情報を全て表示することはできない場合があります。

**VICS**による道路交通情報(渋滞や混雑の矢印等)を地図上に表示するためあらかじめ地図上に情報提供用の単位(**VICS**リンク)を設定しています。道路形状や交通施設の変化にともない、より適切な情報提供をするため、必要に応じ毎年情報提供単位(**VICS**リンク)の追加・変更を行います。従いまして、従来(更新前)の地図をご使用の場合、一部の情報が表示されなくなることがあります。<より正確に情報を表示するためには、最新の地図(最新の情報単位搭載)をご使用ください。>

# 交通情報について(2)

## マーク一覧表

交通情報によっては、下記のマークが表示されます。

事故	作業	駐車場(空) (青)	対面通行	入り口制限	速度規制 <sup>50</sup> km/h
故障車	通行止め/閉鎖	駐車場(満) (赤)	車線規制	速度規制 <sup>10</sup> km/h	速度規制 <sup>50</sup> km/h
路上障害	片側交互通行	駐車場(混雑) (橙)	徐行	速度規制 <sup>20</sup> km/h	速度規制 <sup>70</sup> km/h
工事	チェーン規制	駐車場(不明) (黒)	入り口閉鎖	速度規制 <sup>30</sup> km/h	速度規制 <sup>80</sup> km/h
凍結	進入禁止	駐車場(閉)	大型通行止め	速度規制 <sup>40</sup> km/h	

## VICS放送局

●平成13年4月10日現在、開局されている放送局は次のとおりです。

VICS旭川(85.8MHz)、VICS札幌(85.2MHz)、VICS仙台(82.5MHz)、VICS福島(85.3MHz)、  
VICS前橋(81.6MHz)、VICSさいたま(85.1MHz)、VICS宇都宮(80.3MHz)、VICS水戸(83.2MHz)、  
VICS東京(82.5MHz)、VICS千葉(80.7MHz)、VICS横浜(81.9MHz)、VICS長野(84.0MHz)、  
VICS静岡(88.8MHz)、VICS名古屋(82.5MHz)、VICS岐阜(83.6MHz)、VICS津(81.8MHz)、  
VICS大津(84.0MHz)、VICS奈良(87.4MHz)、VICS京都(82.8MHz)、VICS大阪(88.1MHz)、  
VICS和歌山(84.7MHz)、VICS神戸(86.5MHz)、VICS岡山(88.7MHz)、VICS広島(88.3MHz)、  
VICS山口(85.3MHz)、VICS福岡(84.8MHz)、VICS宮崎(86.2MHz)、VICS沖縄(88.1MHz)

交通情報は、NHK-FM放送局の電波の一部を使用して放送されています。  
上記の周波数は親局のものです。これら親局の中継局でも、交通情報を受信できます。  
VICSのサービスエリアの拡大に伴って、放送局も全国に広がって行きます。

- VICSのサービスエリア外の地域やトンネルの中など電波の届きにくい場所、電波状況の悪い場合などは、交通情報の受信が困難になったり、情報がそろうのに時間がかかることがあります。
- VICS放送局の情報提供時間は、24時間です。ただし、第1、第3日曜日の翌日の月曜日、午前1時～午前5時までは放送を休止しますので、この間は、交通情報は受信できません。

## VICS情報表示について

本機を家庭用電源や電池でご使用の場合は、VICS規約により、VICS情報表示ができない仕様になっています。(VICS情報を表示する操作をしても、“VICS情報は表示できません。”と表示されます。) VICS情報は、本機を車のバッテリーでご使用の場合のみ、表示可能です。

- VICS情報(レベル1/レベル2)を表示する場合は、パーキングブレーキ接続ケーブルを配線し、パーキングブレーキを引いてください。  
車のバッテリーでご使用時に、ナビゲーションモードで一般情報を表示する場合も同様です。  
VICS情報の受信には別売品のFM多重アンテナ(KNP-FA1)の接続が必要です。
- VICS情報(レベル3)を表示する場合は、パーキングブレーキ接続ケーブルを配線してください。(パーキングブレーキを引く必要はありません。)



# 一般情報について

## 一般情報とは

FM多重放送局の中には、各放送局が製作した文字情報(レベル1)を放送している局\*があります。本書および画面表示では、この文字情報を“一般情報”と呼んでいます。

\*本書では一般情報を放送しているFM多重放送局を“一般情報放送局”と呼んでいます。

## 表示について

(目次画面の例)

受信中の放送局の受信感度 (良い時: 白色、悪い時: 青色)

ヘッダー文  
放送局名、番組名、ページなどを表示します。  
2ページ以上の情報を表示している場合は、運動情報番組のときは一番下のページのヘッダー文を、また、独立情報番組のときは、一番上のページのヘッダー文を表示します。

本文

- 1ページは、ヘッダー文(1行)と本文(全角: 15文字×2行の30文字まで。半角: 31文字×2行の62文字まで)で構成されています。ページ数は番組によって異なり、番組によっては自動的にページ送りするものもあります。
- 本機では、3ページ分までを1画面に表示します。左の画面例では、3ページ分を表示しています。

受信中の周波数

表示中の情報が一般情報であることを示します。

## 一般情報の内容(番組)について

1つの放送局から、同時に複数の番組が放送されています。番組の数や内容は、放送局によって異なります。番組は目次画面で選ぶことができます。(「表示について」上記) 番組は大きく次の2つに分けられます。

### ● 運動情報番組(番組情報チャンネル)

FM音声放送と連動した番組です。放送中の曲名、アーティスト名、リクエストの受付電話番号など、音声放送に関連した内容です。音声放送に合わせて、放送局が内容を変えていきます。

### ● 独立情報番組(天気予報、ニュース&スポーツ、交通情報、エンターテインメントチャンネルなど)

FM音声放送とは関連のない、独立した番組です。ページ送りは、放送局が行なう場合もあります。番組の名称、数、内容等は、放送局によって異なります。また、番組の更新情報を受信すると、自動的に本機内に保存している一般情報が更新されます。

## 一般情報放送局

平成13年4月10日現在、一般情報を放送している局は次のとおりです。

下記の周波数は親局のものです。これら親局の中継局でも、一般情報を受信できます。

### ● JFN系列

FM北海道(80.4MHz)、FM青森(80.0MHz)、FM岩手(76.1MHz)、  
FM仙台(77.1MHz)、FM秋田(82.8MHz)、FM山形(80.4MHz)、  
ふくしまFM(81.8MHz)、FM栃木(76.4MHz)、TOKYO FM(80.0MHz)、  
FMぐんま(86.3MHz)、FM新潟(77.5MHz)、FM長野(79.7MHz)、  
静岡FM放送(79.2MHz)、FMとやま(82.7MHz)、FM石川(80.5MHz)、  
FM福井(76.1MHz)、岐阜FM(80.0MHz)、FM AICHI(80.7MHz)、  
FM三重(78.9MHz)、FM滋賀(77.0MHz)、FM OSAKA(85.1MHz)、  
FM山陰(77.4MHz)、FM岡山(76.8MHz)、広島FM放送(78.2MHz)、  
FM山口(79.2MHz)、FM香川(78.6MHz)、FM愛媛(79.7MHz)、  
FM徳島(80.7MHz)、FM高知(81.6MHz)、FM佐賀(77.9MHz)、  
FM福岡(80.7MHz)、FM長崎(79.5MHz)、FM中九州(77.4MHz)、  
FM大分(88.0MHz)、FM宮崎(83.2MHz)、FM鹿児島(79.8MHz)、  
FM沖縄(87.3MHz)

### ● NHK-FM

東京(82.5MHz)、千葉(80.7MHz)、さいたま(85.1MHz)、横浜(81.9MHz)、  
名古屋(82.5MHz)、大阪(88.1MHz)、京都(82.8MHz)、神戸(86.5MHz)

### ● JFL系列

J-WAVE(81.3MHz)、FM802(80.2MHz)

### ● 独立局

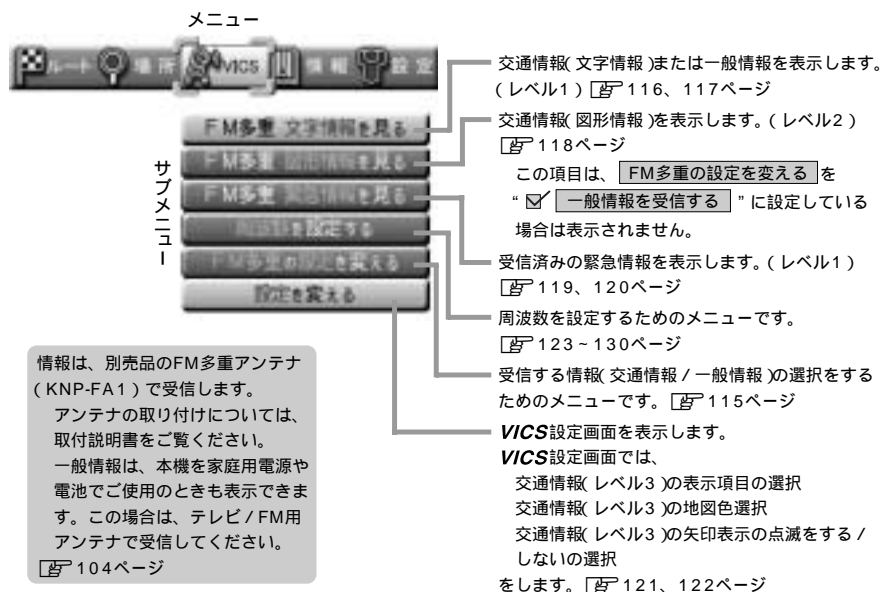
Kiss FM KOBE(89.9MHz)

- 各放送局の放送休止時間帯は一般情報を受信することはできません。
- 電波の状況によっては、FM音声放送は受信できても、一般情報は受信できない場合があります。

# 操作の前に

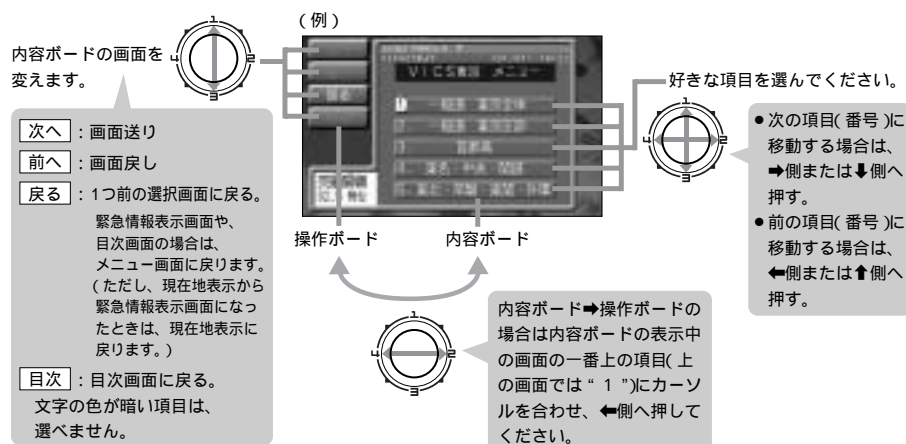
## VICSのメニュー項目一覧

ナビゲーションモードのメニューを使って操作します。



## 操作画面について

次のような画面が表示された場合は、カーソルキーで項目を選んで、「実行」ボタンを押してください。



# 交通情報 / 一般情報を表示するには

本機では、FM多重放送を使って提供される交通情報(VICS)と一般情報(各放送局が独自に製作して放送している文字情報)を表示することができます。

## 操作の流れ

**1** FM多重の設定を変える を下記のように設定しておく。

### 交通情報を表示する場合

交通情報を受信する(VICS) (“”を表示させる。)

### 一般情報を表示する場合

一般情報を受信する (“”を表示させる。)

[P.] 「受信する情報(交通情報/一般情報)を選ぶには」115ページ

**2** 手順1で選んだ“”を表示させた情報を放送している放送局を受信する。

[P.] 「選局するには」123～126ページ



よく使う放送局は、プリセット(保存)しておく便利です。  
[P.] 「放送局をプリセット(保存)するには」127～130ページ

**3** 見たい情報を表示させる。

### 交通情報を表示する場合

[P.] 「交通情報(文字情報)/一般情報を見るには」116、117ページ

「交通情報(図形情報)を見るには」118ページ

「緊急情報を見るには」119、120ページ

「交通情報(レベル3)の表示項目を選ぶには」121、122ページ

### 一般情報を表示する場合

[P.] 「交通情報(文字情報)/一般情報を見るには」116、117ページ

「緊急情報を見るには」119、120ページ



● 付属の12V車用シガーライター接続ケーブル、パーキングブレーキ、別売品のFM多重アンテナを接続して、本機を車載用としてご使用の場合に、上記の方法で交通情報/一般情報を見ることができます。交通情報(レベル3)以外を見るときは、パーキングブレーキを引いてください。一般情報は、本機を家庭用電源や電池でご使用の場合も、上記の方法で見ることができます。この場合は、テレビ/FM用アンテナをお使いください。  
● 一般情報は、FMモードで見られることもできます。 [P.] 「一般(文字)情報を見るには」143ページ

## 情報の消去について

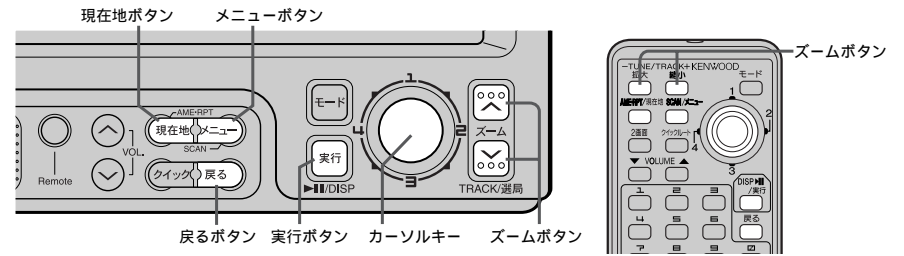
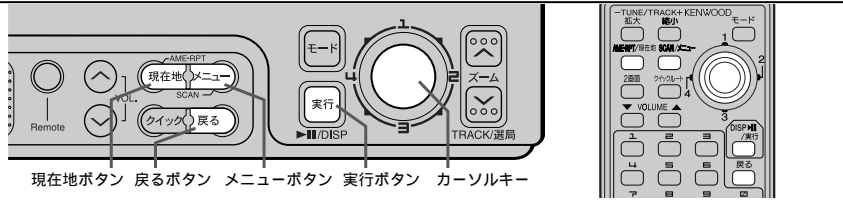
次の場合は、本機で受信した情報が消去されます。

- 車のエンジンを切る。
- 本機の電源を切る。
- 受信周波数が変わった。
- モードボタンを押す。
- 一定時間(約1時間)、新しい情報を受信しなかった。
- 本機のディスクカバーを開ける。
- ビデオ入力端子にコードを接続した。
- 受信する情報(交通情報/一般情報)を切り替えた場合、切り替える前の情報は消去されます。(たとえば、交通情報を受信していて、一般情報に切り替え、再度、交通情報に切り替えた場合、前回受信していた交通情報は消去されています。)

# 受信する情報(交通情報/一般情報)を選ぶには

# 交通情報(文字情報)/一般情報を見るには(1)

FM多重の設定を変える で“ 交通情報を受信する(VICS)”に設定する(“”を表示させる)と、交通情報を受信する設定になります。また、“ 一般情報を受信する”に設定する(“”を表示させる)と、一般情報を受信する設定になります。



## 例 一般情報を受信する場合

1 **メニュー** ボタンを押し、**カーソルキー**で **VICS** の **FM多重の設定を変える** を選び、**実行** ボタンを押す。



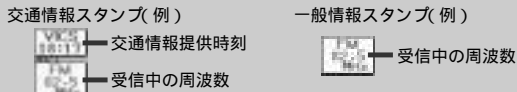
2 **一般情報を受信する** を選び、**実行** ボタンを押す。

“”が表示され、“一般情報”を受信する設定に切り替わりました。



3 設定を終わるには・・・  
**現在地** ボタン、**メニュー** ボタン、**戻る** ボタンのいずれかを押す。

- **交通情報を受信する(VICS)** に設定しているときは、地図画面右上に、交通情報スタンプを表示します。“ **一般情報を受信する**”に設定しているときは、地図画面右上に、一般情報スタンプを表示します。



④ 「レベル3(地図表示) 108ページ

- **交通情報を受信する(VICS)** に設定しているときは、一般情報を放送している放送局を受信しても、一般情報は受信しません。同様に“ **一般情報を受信する**”に設定しているときは、**VICS** 放送局(交通情報を放送している放送局)を受信しても、交通情報は受信しません。
- **交通情報を受信する(VICS)** または“ **一般情報を受信する**”に設定しただけでは、交通情報または一般情報を表示することはできません。

④ 「交通情報/一般情報を表示するには」114ページ

## 1 交通情報(文字情報)を見る場合

**FM多重の設定を変える** を“ **交通情報を受信する(VICS)**”に設定し、**VICS** 放送局(④ 110ページ)を受信する。

### 一般情報を見る場合

**FM多重の設定を変える** を“ **一般情報を受信する**”に設定し、一般情報放送局(④ 112ページ)を受信する。

④ 「受信する情報(交通情報/一般情報)を選ぶには」115ページ

④ 「選局するには」123~126ページ

2 **メニュー** ボタンを押し、**カーソルキー**で **VICS** の **FM多重 文字情報を見る** を選び、**実行** ボタンを押す。



3 見たい情報を選び、**実行** ボタンを押す。

さらに選択画面が続く場合は、“見たい情報を選び、**実行** ボタンを押す。”を繰り返してください。

交通情報(文字情報)の目次画面(例)  
(“3. 旅行時間”を見る場合)

2ページ以上ある場合は、3ページまでこの画面に表示されます。  
4ページ以上ある場合は、画面を送って、見たい情報のある画面を表示してください。(次ページ参照。)

ページ数が表示されない番組もあります。

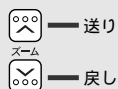


受信する情報を選ぶ

交通情報/一般情報を見る

## 交通情報(文字情報)/一般情報を見るには(2)

- 画面送り/戻しは、ズームボタンでもできます。



- 一般情報の場合、放送局がページ送りをする番組もあります。

次画面に進むとき、選んで、**実行** ボタンを押す。  
(画面送り)

前画面に戻るとき、選んで、**実行** ボタンを押す。  
(画面戻し)

1つ前の選択画面(前ページの画面)に戻るとき、選んで、**実行** ボタンを押す。

目次に戻るとき、選んで、**実行** ボタンを押す。

一般情報の場合、目次データが受信できていない場合は“情報の受信待ちです。”と表示します。目次データが受信できると、目次画面を表示します。



3ページ分までを1画面に表示します。

情報表示中に新しい情報を受信したら・・・

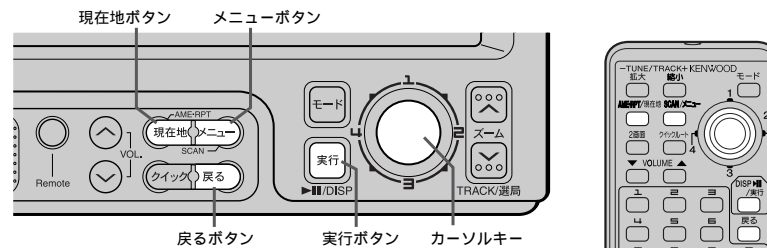
自動的に情報を書きかえます。

情報表示を止めるには

**現在地** ボタン、**メニュー** ボタン、**戻る** ボタンのいずれかを押す。

- 一般情報の場合、手順 **2** の操作をした後、目次画面ではなく、連動情報番組(111ページ)が表示されることがあります。目次データが受信できずに、連動情報番組データのみ受信できた場合にこうなります。他の番組を見たい場合は、しばらく待って、“**目次**”を選び、**実行** ボタンを押してみてください。
- 一般情報は、FMモード時にも、表示することができます。  
「一般(文字)情報を見るには」143ページ

## 交通情報(図形情報)を見るには



**1**

**FM多重の設定を変える** を“ **交通情報を受信する(VICS)**”に設定し、**VICS放送局**(110ページ)を受信する。

「受信する情報(交通情報/一般情報)を選ぶには」115ページ

「選局するには」123~126ページ

**2**

**メニュー** ボタンを押し、カーソルキーで **VICS** の **FM多重 図形情報を見る** を選び、**実行** ボタンを押す。



**3**

見たい情報を選び、**実行** ボタンを押す。

さらに選択画面が続く場合は、“見たい情報を選び、**実行** ボタンを押す。”を繰り返してください。

図形情報の目次画面(例)  
("3. 阪神高速"を見る場合)



情報表示中に新しい情報を受信したら・・・

自動的に情報を書きかえます。

情報表示を止めるには

**現在地** ボタン、**メニュー** ボタン、**戻る** ボタンのいずれかを押す。

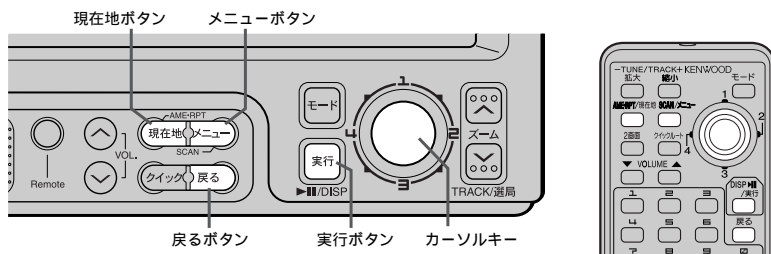
- FM多重 図形情報を見る** は、**FM多重の設定を変える** を、“ **一般情報を受信する**”に設定している場合は表示されません。

交通情報 / 一般情報を見る

交通情報を見る

# 緊急情報を見るには

交通情報を受信中は、交通情報の緊急情報番組を受信します。  
また、一般情報を受信中は、一般情報の緊急情報番組を受信します。



## 1 交通情報の緊急情報を見る場合

**FM多重の設定を変える** を “ **交通情報を受信する(VICS)**” に設定し、**VICS放送局**( 110ページ)を受信する。

### 一般情報の緊急情報を見る場合

**FM多重の設定を変える** を “ **一般情報を受信する**” に設定し、**一般情報放送局**( 112ページ)を受信する。

「受信する情報(交通情報/一般情報)を選ぶには」115ページ

「選局するには」123~126ページ

**2** **メニュー** ボタンを押し、カーソルキーで **VICS** の **FM多重 緊急情報を見る** を選び、**実行** ボタンを押す。

受信済みの緊急情報を表示します。



情報表示中に新しい情報を受信したら・・・  
自動的に情報を書きかえます。

情報表示を止めるには

**現在地** ボタン、**メニュー** ボタン、**戻る** ボタンのいずれかを押し。

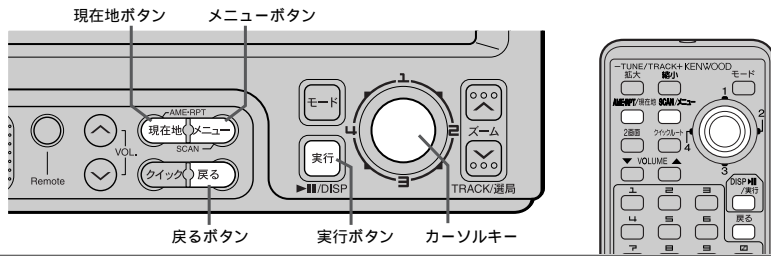
## 緊急情報について

受信中の放送局の緊急情報番組を受信すると、音声で受信したことを知らせます。

- 現在地表示時に受信した場合は、自動的に情報を表示します。  
約30秒後には、緊急情報は消え、自動的に現在地表示に戻りますが、緊急情報表示画面で、**戻る** を選び、**実行** ボタンを押し、現在地表示に戻すこともできます。
- 交通情報(文字情報/図形情報)表示中、または一般情報表示中に受信した場合は、他の情報より優先して、受信した緊急情報を表示します。この場合、緊急情報表示画面で、**戻る** を選び、**実行** ボタンを押すと、メニューに戻ります。
- 上記以外のときに受信した場合、緊急情報を見るには、前ページにしたがって、**FM多重 緊急情報を見る** を選び、**実行** ボタンを押してください。

- 緊急情報は、見終わった後も消えず、前ページにしたがって、**FM多重 緊急情報を見る** を選び、**実行** ボタンを押すと、表示されます。  
**VICS**情報を消去する行為をした場合は、緊急情報も消えます。  
 **情報の消去について** 114ページ
- 交通情報を受信中は、交通情報の緊急情報番組を受信します。  
また、一般情報を受信中は、一般情報の緊急情報番組を受信します。
- 緊急情報表示を止める場合は、**現在地** ボタン、**メニュー** ボタン、**戻る** ボタンのいずれかを押ししてください。

# 交通情報(レベル3)の表示項目を選ぶには



**1** FM多重の設定を変える を  交通情報を受信する(VICS) に設定し、**VICS放送局**( 110ページ )を受信する。

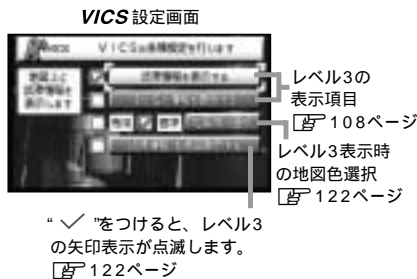
- ☞ 「受信する情報(交通情報/一般情報)を選ぶには」115ページ
- ☞ 「選局するには」123~126ページ

**2** **メニュー** ボタンを押し、カーソルキーで **VICS** の **設定を変える** を選び、**実行** ボタンを押す。



**3** 表示したい項目( **渋滞情報を表示する**、**その他の情報を表示する** )に  をつける。( 108ページ )

表示しない項目は  を消してください。カーソルキーで項目を選んで **実行** ボタンを押すと、押すたびに、 の表示/非表示が切り替わります。



**4** 設定を終わるには・・・  
**現在地** ボタン、**メニュー** ボタン、**戻る** ボタンのいずれかを押す。

情報表示中に新しい情報を受信したら・・・  
 自動的に情報を書きかえます。

情報表示を止めるには  
**VICS**設定画面で、表示を止めたい項目( **渋滞情報を表示する**、**その他の情報を表示する** )の  を消す。

- レベル3表示できない地図ディスク(ナビ研S規格以外のディスク)を使用すると、 を表示させることができません。また、表示したい項目に  を表示させても、レベル3表示されない場合は、表示中の地域に情報が無い、または表示中の縮尺がレベル3表示できない縮尺であることが考えられます。
- 情報が多い場合は、レベル3表示するまでに数十秒かかることがあります。
- レベル3表示は、シミュレーション走行時及びルート設定時は表示されません。  
 2画面表示にした場合は、左画面のみに表示されます。また、地図スクロール中はデータ処理のために消える場合がありますが、スクロールを止めると表示されます。

## レベル3表示時の「地図色の選択」と「渋滞情報を点滅表示する/しない」について

手順 **3** で、

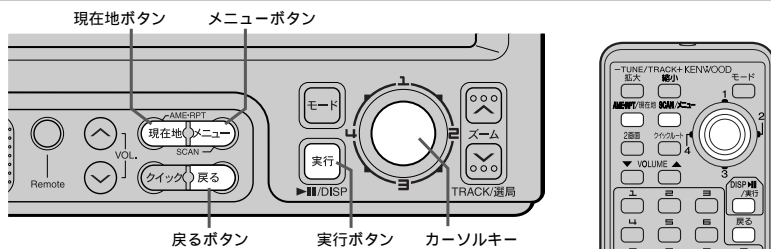
- **地図色の選択** を  **専用** に設定すると、地図(国道)の色が変わり、レベル3表示が見やすくなります。
- **渋滞情報を点滅表示する** に  をつけると、レベル3の矢印表示が点滅します。

● **VICS**設定画面で設定を変更しても、実際に変更されるのは、地図を表示してからです。  
 また、レベル3表示できない地図ディスク(ナビ研S規格以外のディスク)を使用すると、 を表示させることができません。

# 選局するには(1)

交通情報を見るには、VICS放送局( [F110ページ] )を受信してください。  
 また、一般情報を見るには、一般情報放送局( [F112ページ] )を受信してください。  
 選局には、自動選局、手動選局、リスト選局の3つの方法があります。

● 受信した放送局をメモリしておくと、後で呼び出すことができます。  
 ● 「放送局をプリセット(保存)するには」127~130ページ



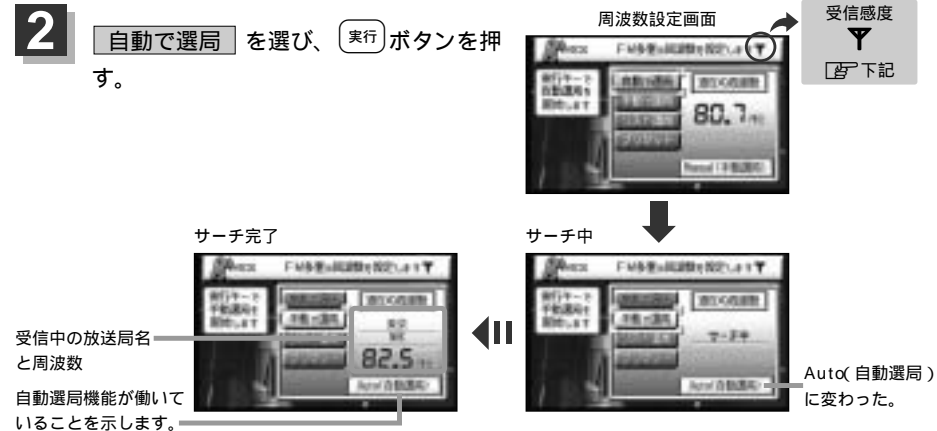
**自動選局** ..... 周波数設定画面で **自動で選局** を選び、**実行** ボタンを押すと、“サーチ中”、“Auto(自動選局)” を表示して自動選局をはじめ、放送局\*を受信すると止まります。

\*: **FM多重の設定を変える** を  **交通情報を受信する(VICS)** に設定している場合は、VICS放送局を受信します。(VICS放送局を受信中は、受信中の電波が弱くなると、自動的に電波の強い周波数に切り替わるので、引き続き、情報を受信することができます。)  
 また、 **一般情報を受信する** に設定している場合は、一般情報放送局を受信します。

**1** **メニュー** ボタンを押し、カーソルキーで **VICS** の **周波数を設定する** を選び、**実行** ボタンを押す。

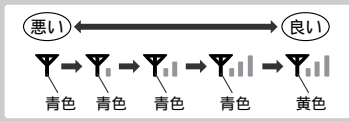


**2** **自動で選局** を選び、**実行** ボタンを押す。



**3** 設定を終わるには・・・  
**現在地** ボタン、**メニュー** ボタン、**戻る** ボタンのいずれかを押す。

● 放送局が受信できるまでは、周波数設定画面は“サーチ中”を表示したままとなります。  
 受信感が悪く、自動選局で放送局が受信できない場合は、手動選局( [F125ページ] )またはリスト選局( [F126ページ] )を試してみてください。  
 ● 受信感表示について  
 周波数設定画面では、受信中の放送局の受信感を確認することができます。



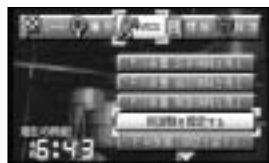
自動選局を止めるには・・・  
 周波数設定画面が“Auto(自動選局)”表示になっているときは、自動選局機能が働いて、受信中の電波が弱くなると、自動的に電波の強い周波数(放送局)に切り替わります。自動選局を止める(周波数が自動的に切り替わるのを止める)場合は、手動選局( [F125ページ] )、リスト選局( [F126ページ] )、プリセットした放送局を呼び出す( [F128ページ] )などして、“Auto(自動選局)”表示を“Manual(手動選局)”表示に変えてください。

選局する

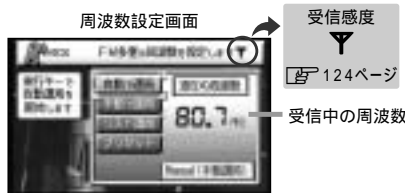
# 選局するには(2)

**手動選局** ..... 周波数設定画面で **手動で選局** を選び、**実行** ボタンを押すと、ご自分で好きな周波数に合わせることができます。

**1** **<メニュー>** ボタンを押し、カーソルキーで **VICS** の **周波数を設定する** を選び、**実行** ボタンを押す。



**2** **手動で選局** を選び、**実行** ボタンを押す。



**3** 受信したい周波数を表示させる。

これを選んで **実行** ボタンを押すと、0.1MHzアップする。

これを選んで **実行** ボタンを押すと、0.1MHzダウンする。



**4** **決定** を選び、**実行** ボタンを押す。



**5** 設定を終わるには・・・  
**現在地** ボタン、**<メニュー>** ボタン、**<戻る>** ボタンのいずれかを押す。

- **VICS** 放送局の周波数については、110ページをご覧ください。一般情報放送局の周波数については、112ページをご覧ください。
- **FM多重の設定を変える** を " **交通情報を受信する(VICS)**" に設定しておかないと、**VICS** 放送局に周波数を合わせても、交通情報を受信することはできません。同様に、" **一般情報を受信する**" に設定しておかないと、一般情報放送局に周波数を合わせても、一般情報を受信することはできません。

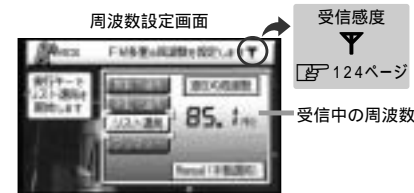
**リスト選局** ..... 周波数設定画面で **リスト選局** を選び、**実行** ボタンを押すと、現在地周辺のFM放送局リストが表示されます。このリストの中から好きな放送局を選び、**実行** ボタンを押すと、その周波数を受信します。

- **FM多重の設定を変える** を " **交通情報を受信する(VICS)**" に設定している場合は、NHK-FM放送局リストが表示されます。また、" **一般情報を受信する**" に設定している場合は、NHK-FM放送局および民法FM放送局リストが表示されます。
- 表示されるリストには、交通情報/一般情報を放送していないFM放送局も含まれています。リストの中から、交通情報/一般情報を放送している放送局を選んでください。  
**VICS** 放送局 110ページ、**一般情報放送局** 112ページ
- リスト選局をすると、周波数とともに、放送局名も表示します。

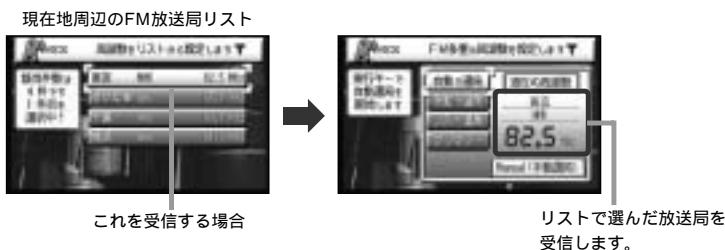
**1** **<メニュー>** ボタンを押し、カーソルキーで **VICS** の **周波数を設定する** を選び、**実行** ボタンを押す。



**2** **リスト選局** を選び、**実行** ボタンを押す。



**3** 受信する放送局を選び、**実行** ボタンを押す。

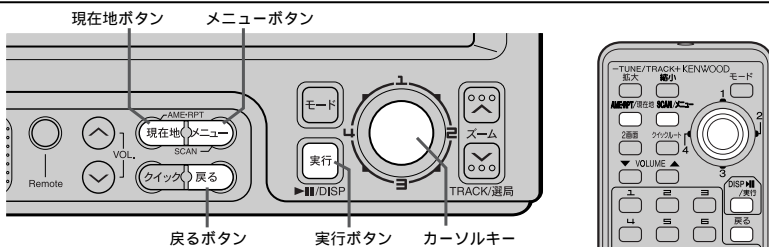


**4** 設定を終わるには・・・  
**現在地** ボタン、**<メニュー>** ボタン、**<戻る>** ボタンのいずれかを押す。



# 放送局をプリセット(保存)するには(1)

放送局を10コまでプリセット(保存)できます。



**1** プリセットしたい放送局を受信する。  
(画面は、周波数設定画面のままにしておく。)

☞ 「選局するには」123～126ページ

！ 自動選局している場合は、自動選局を止めてください。自動選局のままにしておくと、受信中の電波が弱くなった場合に本機はサーチを始めてしまい、周波数が変わってしまいます。  
☞ 「自動選局を止めるには・・・」124ページ

**2** **プリセット** を選び、  
**実行** ボタンを押す。

周波数設定画面



**3** **保存する** を選び、  
**実行** ボタンを押す。

プリセット処理画面



**4** 保存する場所を選び、**実行** ボタンを押す。

ここに保存する場合

カーソルキー(↓)を押し続けると、つづきが表示され、(↔)を押してページ送り/戻すこともできます。



保存完了



**5** 設定を終わるには・・・  
**現在地** ボタン、**メニュー** ボタン、**戻る** ボタンのいずれかを押す。

！ 手順 **4** (124ページ)で、すでに他の放送局が保存されている場所を選ぶと、保存されている放送局を消去して、新しい放送局を保存します。

## プリセットした放送局を呼び出すには

**1** **メニュー** ボタンを押し、カーソルキーで **VICS** の **周波数を設定する** を選び、  
**実行** ボタンを押す。



**2** **プリセット** を選び、  
**実行** ボタンを押す。

周波数設定画面



**3** **呼び出す** を選び、  
**実行** ボタンを押す。

プリセット処理画面



**4** 呼び出す周波数を選び、**実行** ボタンを押す。

これを呼び出す場合

カーソルキー(↓)を押し続けると、つづきが表示され、(↔)を押してページ送り/戻すこともできます。



# 放送局をプリセット(保存)するには(2)

## 5 設定を終わるには・・・

現在地 ボタン、メニュー ボタン、戻る ボタンのいずれかを押す。

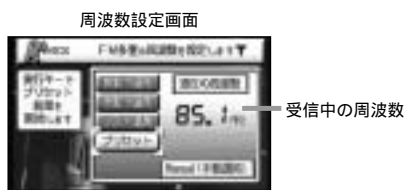
- FM多重の設定を変える を “ 交通情報を受信する(VICS)” に設定しておかないと、VICS放送局を呼び出しても、交通情報を受信することはできません。
  - 同様に、“ 一般情報を受信する” に設定しておかないと、一般情報放送局を呼び出しても、一般情報を受信することはできません。
- ☞ 「受信する情報(交通情報/一般情報)を選ぶには」115ページ

## プリセットした放送局を消去するには

1 メニュー ボタンを押し、カーソルキーで VICS の 周波数を設定する を選び、実行 ボタンを押す。



2 プリセット を選び、実行 ボタンを押す。



3 消去する を選び、実行 ボタンを押す。



4 消去する周波数を選び、実行 ボタンを押す。

これを消去する場合

カーソルキー(↓)を押し続けると、つづきが表示され、(←)を押してページ送り/戻しすることもできます。

消去完了

## 5 設定を終わるには・・・

現在地 ボタン、メニュー ボタン、戻る ボタンのいずれかを押す。

# 各部の名称とはたらき

# テレビを見るには

## テレビの操作

### 本体

テレビ外部アンテナ用端子  
市販品のカー用テレビアンテナ  
を接続するときに使います。

ビデオ入力端子  
市販品のビデオ入力ケーブル  
で、ビデオデッキ/ビデオ  
カメラを接続するときに使用  
します。(163ページ)

拡張端子  
別売品ユニットを接続するときに  
使います。

ゴミが入るのを防ぐため、カバーを  
はめています。拡張端子を使うとき  
は、カバーを取り外してください。  
(詳細については、163ページ参照。)

モードボタン  
→テレビ(→ビデオ)→FM  
とモードを切り換えます。

リモコン受光部

ブレーキ端子  
車のパーキングブレーキ信号ライン  
に接続します。(13ページ)

AMEボタン  
現在の場所で受信可能な局をワンタッチで  
メモリします。(最大8局)(134ページ)

明るさセンサー  
周囲の明るさに応じて、画面の明るさを  
自動的に切替えます。  
(149ページ)

テレビ用アンテナ  
テレビを見る時、伸ばして使います。

メモリボタン(1~4)  
チャンネルのメモリ/  
呼び出しをします。  
(133ページ)

選局ボタン(▲/▼)  
チャンネルを選びます。  
(132ページ)

映像調節ボタン  
メニューボタンを操作した  
後、明るさ/色の濃さ/  
色あい調節および表示画面  
の選択ができます。  
(146ページ)

DISPボタン  
約10秒間チャンネルの番号が  
表示されます。

音量調節ボタン(▲、▼)

液晶ディスプレイ

電源切/入 ツマミ

DC入力9V端子  
(13ページ)

メニューボタン  
1.5秒以上押しすと映像調節モードに切り換わります。

→アカルサ→イロノコサ→イロアイ→表示画面  
(146ページ)

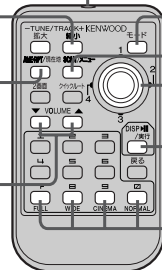
### リモコン

リモコン発光部

選局ボタン  
映像調節ボタン

AMEボタン

音量調節ボタン



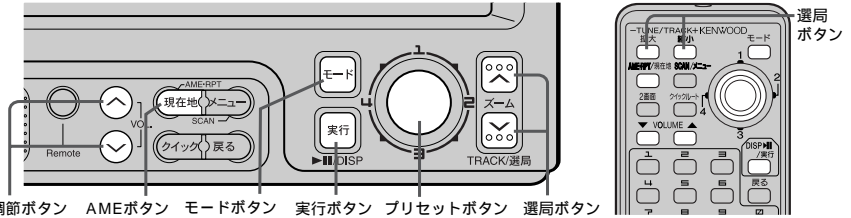
モードボタン

メニューボタン

プリセットボタン

DISPボタン

表示画面選択ボタン



音量調節ボタン AMEボタン モードボタン 実行ボタン プリセットボタン 選局ボタン

**1** 本機を12V車のバッテリーでご使用の場合は、安全な場所に車を止め、  
パーキングブレーキを引く。(13ページ)

**2** テレビ用アンテナをのばす。 **アドバイス** アンテナは、チャンネルを選んだ後で、受信  
状態が良くなる長さで調節してください。

**3** 電源切/入 ツマミを  
スライドして、電源を  
入れる。  
現在の受信チャンネルを  
約7秒間表示します。

**アドバイス** モードボタンを押すと、順に  
→テレビ(→ビデオ)→FM  
→ナビゲーション(CD)

**4** チャンネルを選ぶ。  
次の2つの方法があります。

**マニュアルシーク**..... 選局ボタン(▲側または▼側)を軽く押すたびに、  
1チャンネルずつ変わります。

**オートシーク**..... 選局ボタン(▲側または▼側)を1.5秒以上押し続けると  
チャンネルが早く変わり、離れたところより、“SEEK”を表示  
して自動選局を始めます。放送局を受信すると自動的に止まります。  
希望の放送局が見つかるまで繰り返し押ししてください。  
オートシーク中に選局ボタン(▲側または▼側)を押すと、オートシーク  
は止まります。

**5** 音量と映像(明るさ/色の濃さ/色あい/表示画面)を調節する。

増(▲) VOL. 音量は音量調節ボタンで調節します。映像は「映像の調節のしかた」  
減(▼) 146ページにしたがって、調節してください。

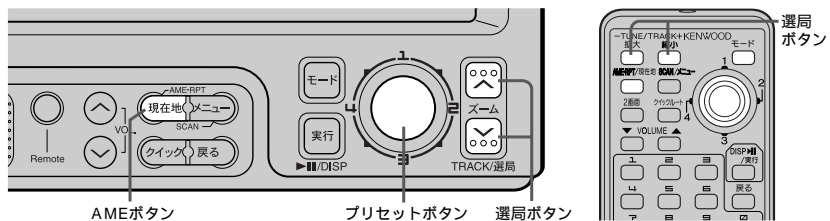
⚠ テレビを見ているときに、[実行]ボタンを押すと、約10秒間、現在のチャンネル(番号)を表示します。

各部の名称とはたらき

テレビを見るには

# チャンネルをメモリするには

チャンネルメモリにはマニュアルメモリとオートメモリの2種類あります。



## マニュアルメモリ

..... メモリしたいチャンネルを選び、メモリボタンにメモリします。  
(各ボタンに1局ずつ、計4局まで。)

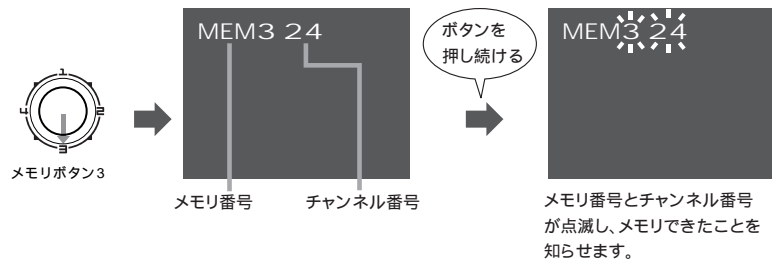


**1** 選局ボタンでメモリしたいチャンネルを選ぶ。

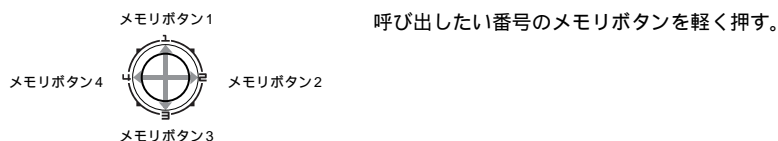
☞ 「テレビを見るには」の手順 **4** 132ページ

**2** メモリボタン(1~4)のうち、メモリしたいボタンを、画面のメモリ番号とチャンネル番号が点滅するまで(1.5秒以上)押す。

**例** 手順 **1** で24チャンネルを選び、メモリボタン3にメモリする場合



## メモリしたチャンネルを呼び出すには



## オートメモリ ..... 受信できるテレビ電波を、自動的にメモリします。(8局まで。)

AMEボタンを1.5秒以上押す。

オートメモリが終了すると、メモリした内容を約10秒間表示します。



AME1	1	AME2	3
AME3	4	AME4	6
AME5	8	AME6	10
AME7	56	AME8	60

⚠ テレビ電波の受信状態の悪い場所では、オートメモリができないことがあります。この場合は、約3秒間、「NO STATION IN THIS AREA」と表示し、前回メモリしているAME1のチャンネルを呼び出します。  
お買い上げ後、1度もオートメモリをされていない場合は、約3秒間、「AME000」と表示し、AMEボタンを押す前のチャンネルに戻ります。

## メモリを呼び出すには

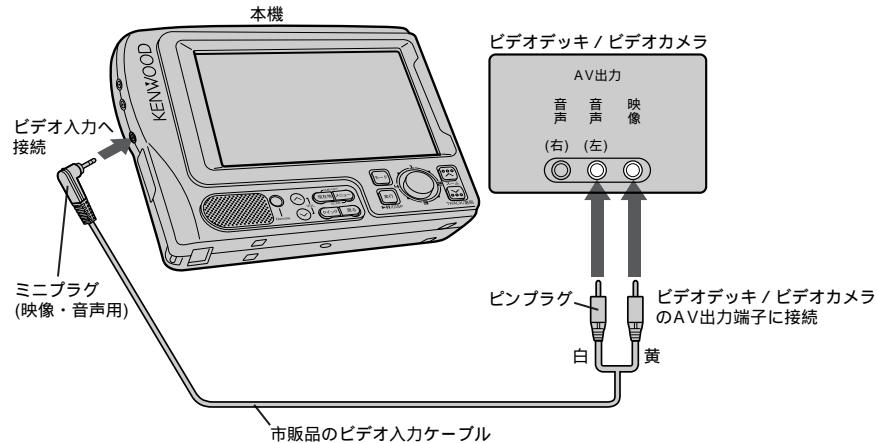


AMEボタンを押すごとに、メモリされた順にチャンネルを呼び出します。

# ビデオを見るには

市販品のビデオ入力ケーブルを使用すれば、ビデオデッキ / ビデオカメラの映像を本機で見ることができます。

- 1 本機にビデオデッキ / ビデオカメラを接続する。  
接続の前に、本機およびビデオデッキ / ビデオカメラの電源を切ってください。



- 2 本機とビデオデッキ / ビデオカメラの電源を入れる。  
本機の画面に "VIDEO" を約7秒間表示します。

- 3 ビデオデッキ / ビデオカメラを操作し、再生する。  
ビデオデッキ / ビデオカメラの操作のしかたは、ビデオデッキ / ビデオカメラの説明書をご覧ください。

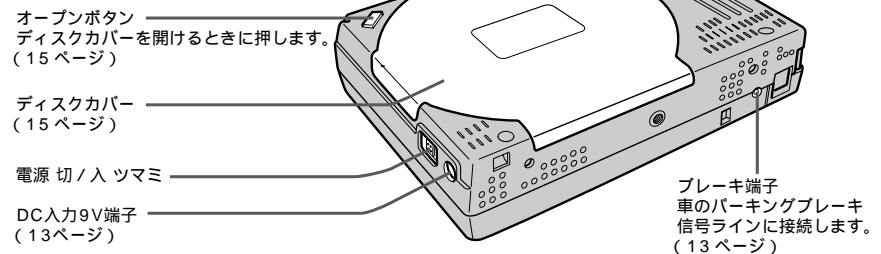
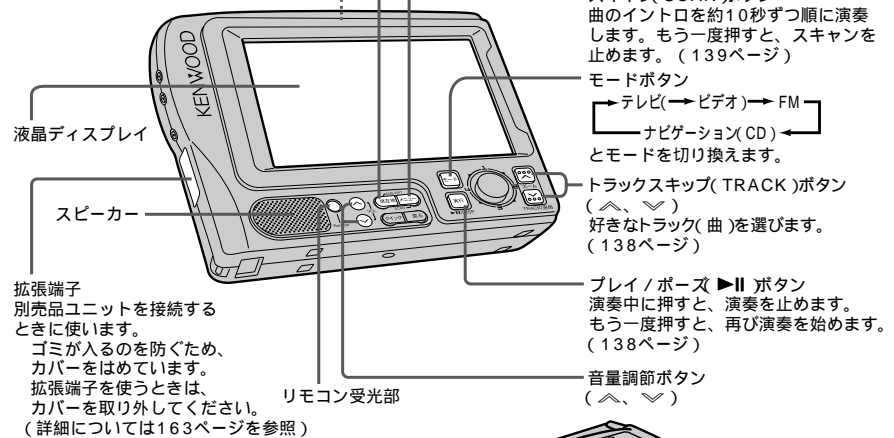
ビデオデッキ / ビデオカメラを接続すると、ビデオモードになります。このときモードボタンを押すと、FM ナビゲーション( CD ) テレビ ビデオとモードが換わります。

# 各部の名称とはたらき

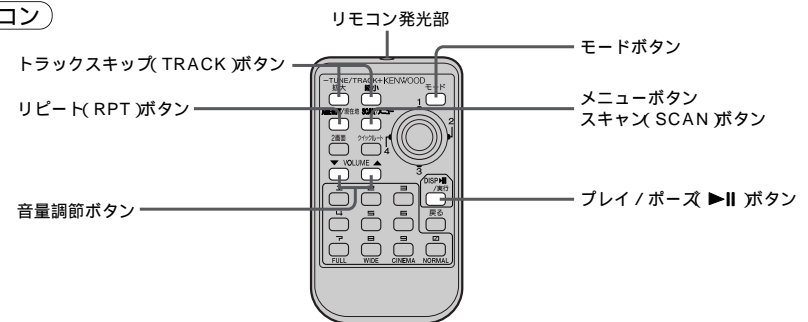
## CDの操作

### 本体

明るさセンサー  
周囲の明るさに応じて、画面の明るさを自動的に切り替えます。(149ページ)



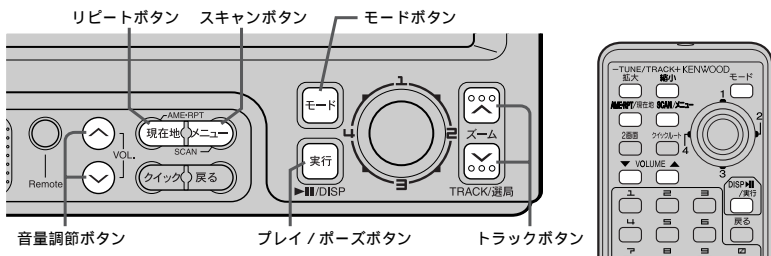
## リモコン



ビデオを見るには  
各部の名称とはたらき

# CDを聴くには

本機は、音楽CD(8cm CDを含む)も再生することができます。



**1** 本機に、ディスクを、印刷面を上にして入れる。

☞「ディスクについて」11ページ  
「ディスクを入れる/取り出すには」15ページ

**2** 電源切/入 ツマミをスライドして、電源を入れる。



**アドバイス** モードボタンを押すと、順に  
モードが切り換わります。  
テレビ(→ビデオ)→FM  
ナビゲーション(CD)←

**3** 音量調節ボタンで音量を調節する。



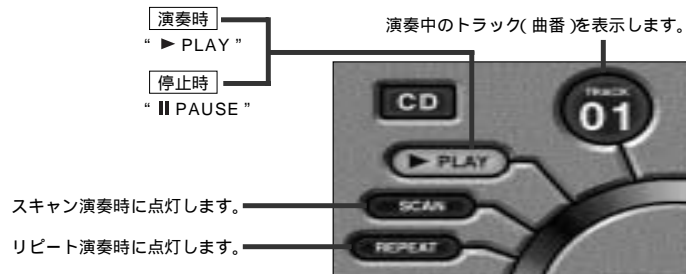
- 画面の明るさを調節することができます。  
☞「映像の調節のしかた」146ページ
- 本機を車に取り付けてお使いになる場合  
走行中は車の振動による音とびが生じるため、  
走行中での音楽CDの再生はお避けください。  
音楽CDは停車時にお楽しみください。  
振動が止まると、音とびははなくなります。

## テレビからCD再生にかえるには

モードボタンを押す。  
初期画面の後、CD操作画面が表示され、演奏が始まります。  
☞手順 **2** を参照。

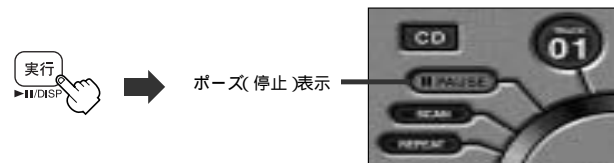
# 演奏を止める / 聴きたい曲を選ぶには

## CD操作画面



## 演奏を止めるには

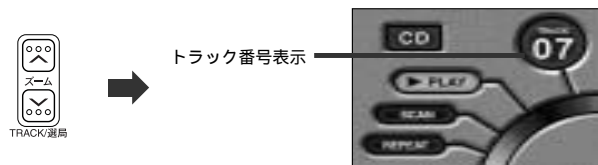
プレイ/ポーズボタンを押す。  
演奏が止まり、約15秒後にはディスクの回転が止まります。



もう一度、プレイ/ポーズボタンを押すと、演奏を止めたところから演奏を再開します。

## 聴きたい曲を選ぶには

トラックスキップボタンで、聴きたい曲のトラック番号を表示させる。  
次のトラックに進む場合：▲側を押す。  
前のトラックに戻る場合：▼側を押す。



CDを聴くには ● 演奏を止める / 聴きたい曲を選ぶ

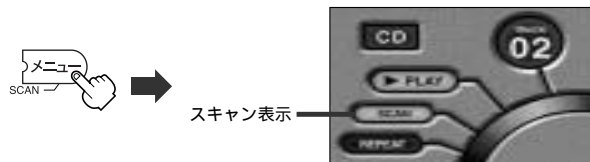
# スキャン(イントロ)演奏/リピート(繰り返し)演奏するには

# 各部の名称とはたらき

## スキャン(イントロ)演奏するには

スキャンボタンを押す。

曲の頭(イントロ)を約10秒間演奏して、次の曲へ移る動作を繰り返します。



もう一度、スキャンボタンを押すと、その曲から通常演奏に戻ります。

## リピート(繰り返し)演奏するには

リピートボタンを押す。

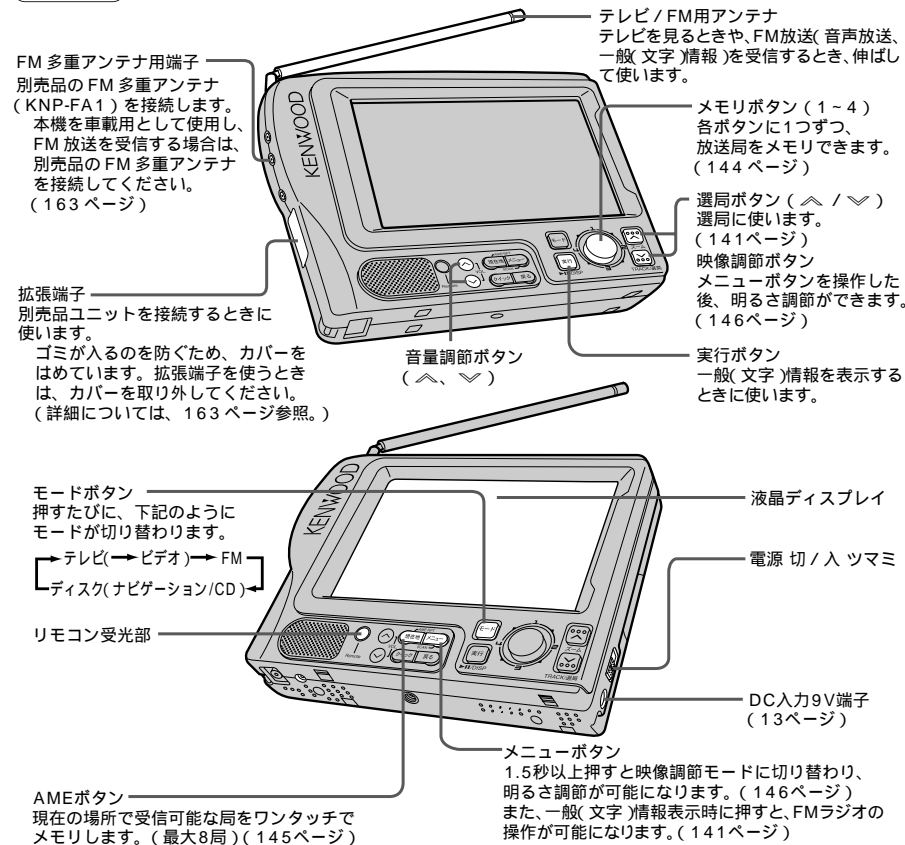
今聴いている曲を繰り返し演奏します。



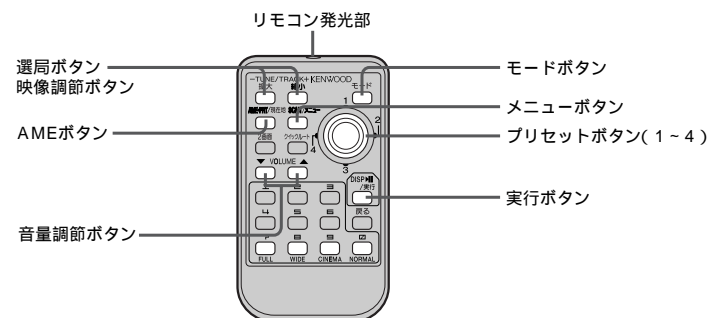
もう一度、リピートボタンを押すと、解除します。

## FMの操作

### 本体

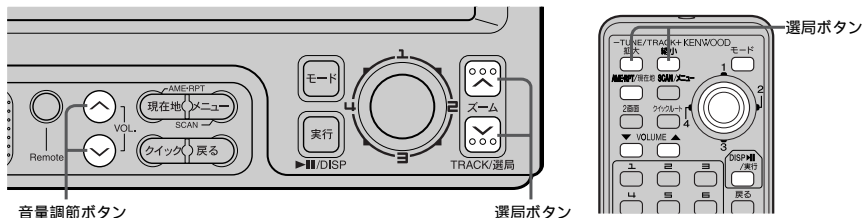


### リモコン



スキャン/リピート●各部の名称とはたらき

# FMラジオを聴くには



音量調節ボタン

選局ボタン

## 1 本機を車載用として使う場合

別売品のVICS用FM多重アンテナを本機に接続する。

( 140、163ページ)

このアンテナの取付けについては、取付説明書をご覧ください。

また、このアンテナを使ってFM放送を受信する場合は、本機のテレビ/FM用アンテナは、テレビ受信用としてのみ、お使いください。

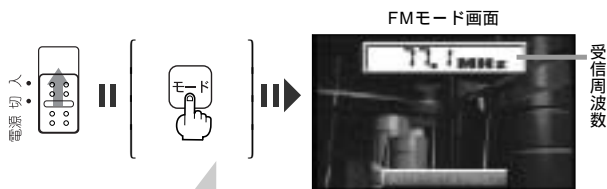
### 本機を車以外で使う場合

テレビ/FM用アンテナをのばす。( 140ページ)

アンテナの長さ/方向によっても、受信状態が異なります。受信状態が悪い場合は、アンテナの長さ/方向を変えてみてください。

## 2 電源切/入 ツマミ

をスライドして、電源を入れる。  
現在の受信周波数を表示します。



テレビ/ビデオ(本機にビデオデッキ/ビデオカメラを接続している場合)/ナビゲーション(地図ディスク使用時)/CD操作画面(音楽CD使用時)/アルバム画面(CD-R使用時)が表示された場合は、 ボタンを押してFMモードにしてください。  
 ボタンを押すたびに、順次モードが切り替わります。

## 3 選局する。

次の2つの方法があります。

- マニュアルサーチ** ..... 選局ボタン( 側または 側 )を軽く押すたびに、0.1 MHzずつ変わります。
- オートサーチ** ..... 選局ボタン( 側または 側 )を1.5秒以上押し続けると、“サーチ中”を表示して自動選局を始めます。放送局を受信すると自動的に止まります。希望の放送局が見つかるまで繰り返し押ししてください。  
オートサーチ中に選局ボタン( 側または 側 )を押すと、オートサーチは止まります。

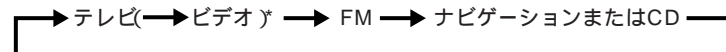
## 4 音量を調節する。

増 } 音量は音量調節ボタンで調節します。  
減 } VOL.

画面の明るさを調節することができます。 「映像の調節のしかた」146ページ

### 他のモードからFMモードにかえるには

モードボタンを押す。  
モードボタンを押すたびに、下記のようにモード(画面)が切り替わります。



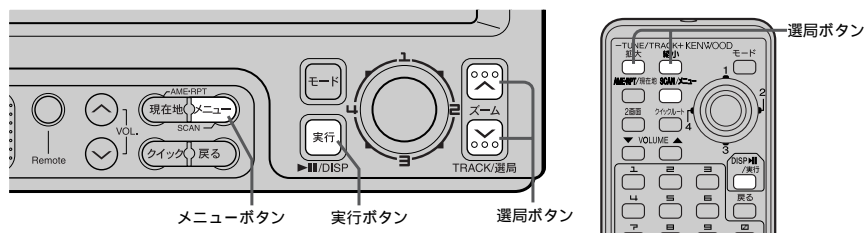
\* 本機にビデオデッキ/ビデオカメラを接続している場合。



# 一般(文字)情報を見るには

FM多重放送局の中には、各放送局が製作した文字情報(レベル1)を放送する局があります。画面下部の「実行キーで「文字放送」」が点灯しているときは、文字情報を見ることができます。

☞「一般情報について」111、112ページ



- 1 選局ボタンで一般情報放送局(☞112ページ)を受信する。  
☞「FMラジオを聴くには」の手順 3 141ページ

- 2 画面下部の「実行キーで「文字放送」」が点灯しているのを確認し、「実行」ボタンを押す。  
一般情報の目次画面が表示されます。

ボタンの色が暗いときは、一般情報を見ることはできません。



- 3 「交通情報(文字情報)/一般情報を見るには」(116、117ページ)を参照して操作してください。

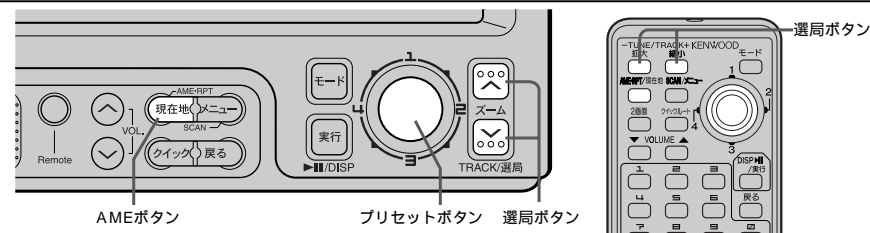
- 一般(文字)情報は、ナビゲーションモード時にも、表示することができます。
- ☞「交通情報(文字情報)/一般情報を見るには」116、117ページ

## FMラジオの操作に戻るには

メニューボタンを押す。

# 放送局をメモリするには(1)

放送局をメモリするにはマニュアルメモリとオートメモリの2種類あります。



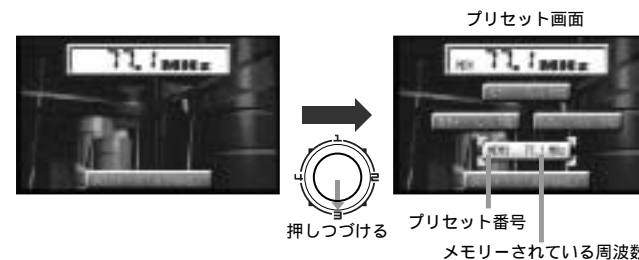
- マニュアルメモリ** ..... メモリしたい放送局を選び、メモリボタンにメモリします。(各ボタンに1局ずつ、計4局まで。)



- 1 選局ボタンでメモリしたい放送局(周波数)を受信する。  
☞「FMラジオを聴くには」の手順 3 141ページ

- 2 メモリボタン(1~4)のうち、メモリしたいボタンを、メモリ画面に変わるまで(1.5秒以上)押す。

例 手順 1 で「77.1 MHz」を選び、メモリボタン3にメモリする場合



## メモリした放送局を呼び出すには

- 呼び出したい番号のメモリボタンを軽く押す。
- メモリボタン1  
メモリボタン2  
メモリボタン3  
メモリボタン4

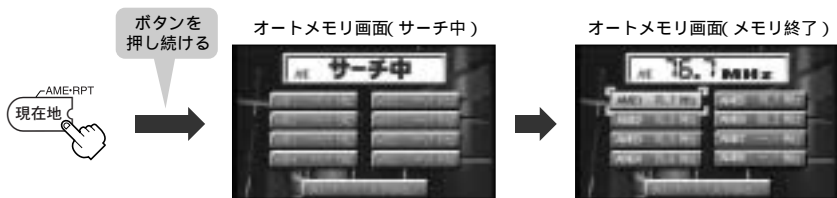
一般(文字)情報を見る ● 放送局をメモリする

# 放送局をメモリするには(2)

**オートメモリ** ..... 電波の強い放送局を自動的にメモリします。(8局まで。)

AMEボタンを、オートメモリ画面に変わるまで(1.5秒以上)押す。

“サーチ中”を表示してオートメモリ(サーチ中)を始めます。オートメモリ(サーチ中)が終了すると、AME1~AME8にメモリした放送局(周波数)が表示されます。



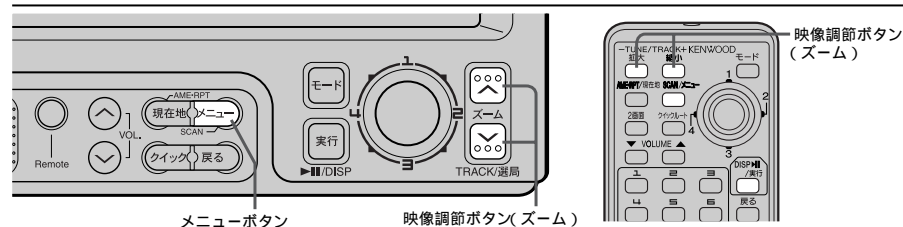
山間部など、ラジオの受信状態の悪い地域では、オートメモリができないことがあります。この場合は、約3秒間、“放送局がありません”と表示し、前回メモリしているAME1の放送局を呼び出します。お買い上げ後、1度もオートメモリをされていない場合は、“放送局がありません”と表示後、AMEボタンを押す前の放送局に戻ります。

## メモリを呼び出すには

AMEボタンを軽く押すと、押すたびに、メモリされた順に呼び出します。

# 映像の調節のしかた(1)

ディスク(ナビゲーション/CD)/FMモードのときは、明るさ調節ができます。テレビ(ビデオ)モードのときは、明るさ/色の濃さ/色あい調節/表示画面選択ができます。



**1** 「メニュー」ボタンを1.5秒以上押す。

画面に調節モードが表示されます。調節モード表示は約10秒間で消えます。この表示が消える前に、次の操作を行ってください。

調節モード表示(例)

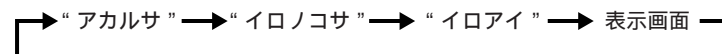


ディスク(ナビゲーション/CD)/FMモードの場合は、

**3** へ進んで明るさ調節してください。(明るさ調節のみ可能です。) テレビ(ビデオ)モードの場合は、**2** へ進んでください。

**2** 「メニュー」ボタンを押して、調節したい項目を選ぶ。

メニューボタンを押すごとに、次のように画面の調節モード表示が変わります。



調節モード表示は約10秒間で消えます。この表示が消える前に、次の操作を行ってください。

**3** 映像調節ボタン(ズームボタン)で調節または選択する。

### 明るさ調節

▲ / + 側を押すと明るくなり、  
▼ / - 側を押すと暗くなる。



暗くなる ← 明るくなる →

### 色の濃さ調節

▲ / + 側を押すと濃くなり、  
▼ / - 側を押すと淡くなる。



淡くなる ← 濃くなる →

### 色あい調節

▲ / + 側を押すと赤が強くなり、  
▼ / - 側を押すと緑が強くなる。  
人物の肌色が自然な感じになるように調節してください。



緑が強くなる ← 赤が強くなる →

放送局をメモリする ● 映像の調節

## 映像の調節のしかた(2)

### 表示画面選択

FULL SCREEN, WIDE, CINEMA, NORMALの4つのタイプの中から、好きな表示画面をお選びください。(緑色表示が現在の設定です。)

FULL SCREEN : 4:3の映像を左右に引き伸ばし、16:9にした画面。

WIDE : FULL SCREENの違和感を少なくした画面。

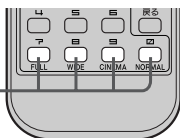
CINEMA : 4:3の映像をそのまま拡大した画面。

NORMAL : 4:3の映像の画面。

リモコンキーで直接、表示画面選択することもできます。

FULL SCREEN  
WIDE  
CINEMA  
NORMAL

テレビ/ビデオモード  
のときボタンを押して  
表示画面を切り換えます。



## ボタンの照明について

電源 切/入 ツマミで電源を入れると、本体のボタンの文字(現在地、メニュー、クイック、戻る、実行、モード)やイラスト(AM/FM、VOL)が点灯します。

電源に別売品のリチウムイオン充電電池パックを使用している場合は、照明は点灯しません。



## リモコンについて

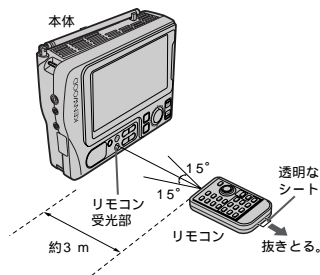
### 使用上のご注意

●お買い上げ後、初めてご使用の際は、透明なシート(絶縁用)を抜きとってください。そのまま使用すると、リモコンが効きません。

●直射日光の当たる場所に長時間放置しないでください。  
●ご使用の際は、リモコンの発光部を本体のリモコン受光部に向けてください。

リモコンの使える範囲は、水平(左右)、垂直(上下)方向で15°ずつ、直線距離で約3mまでです。

電池の消耗により、リモコンの使える範囲が狭くなったり、誤動作をすることがあります。この場合は、電池を交換してください。

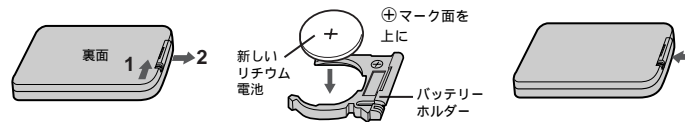


### リチウム電池の交換のしかた

1 リモコンのバッテリーホルダーを図の手順で取り出します。

2 新しいリチウム電池 CR2025(市販品)と交換します。

3 バッテリーホルダーを元に戻します。



リチウム電池が消耗するとリモコンが効きません。交換の際は必ず、リチウム電池CR2025(3V)をご使用ください。

### 危険

- 電池は、極性(+)、(-)に注意し、表示通りに入れてください。
- 金属性のピンセットなどで電池をつかまないでください。ショート(短絡)する恐れがあります。
- 分解や加熱をしたり、水の中に入れてたりしないでください。破裂するなどの危険があります。

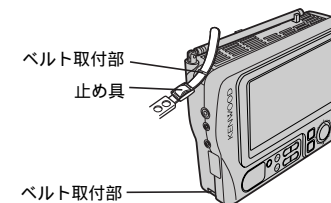
### 注意

リチウム電池は、小さなお子様の手の届かないところに置いてください。

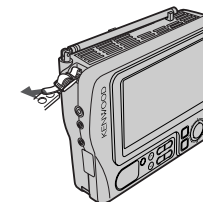
## ベルトを取り付けるには

本体の左側面にはベルト取付部があり、付属のベルトを取り付けることができます。

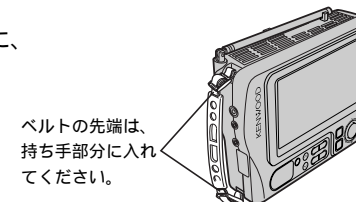
1 ベルト取付部にベルトを通す。



2 止め具にベルトを通す。



3 もう一方のベルト取付部にも、同様に、ベルトを取り付ける。




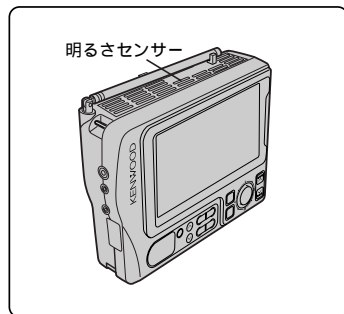
ベルトの先端は、持ち手部分に入れてください。

# 明るさ自動切替機能について

本機では、明るさセンサーにより、周囲の明るさに応じて、自動的に画面の明るさを切り替えます。


## 明るさの設定

周囲が明るいときの画面、周囲が暗いときの画面、それぞれで明るさ調節ができます。周囲が明るいときと周囲が暗いとき、各々見やすい明るさに調節してください。  
(「 映像の調節のしかた」146ページ)




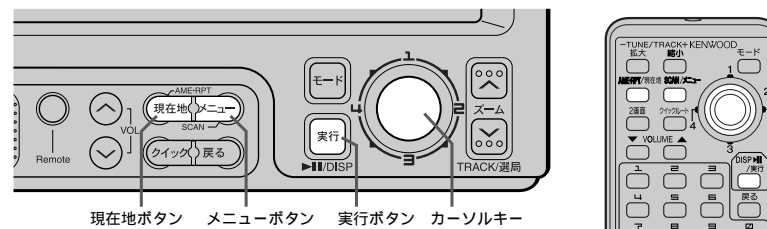
設定が終わると・・・



周囲の明るさに応じて、設定した明るさに自動的に切り替わります。

 本機の明るさセンサー部を布等で覆わないでください。明るさを感知できなくなります。

# カーソルの点滅を止めるには


ナビゲーションモード / FMモード時に表示される黄色のカーソル(  )の点滅を止めることができます。



**1**  ボタンを押し、カーソルキーで **設定** の **システム設定を変える** を選び、 ボタンを押す。




**2** **カーソルを点滅する** を選ぶ。


**3**  ボタンを押し、✓表示を消します。

✓が消えた




**4** 設定を終わるには・・・

 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

 ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

## カーソルを点滅させるには

手順 **3** で再度  ボタンを押し、✓を表示させます。

明るさ自動切替機能について ●カーソルの点滅を止める

# GPS衛星の電波を受信するには

本機はGPS外部アンテナを接続しないと、現在地の位置が測定できません。  
また、本機をお買い上げ後、初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、現在地の位置を測定するまでに15～20分程度かかることがあります。

## 現在地の位置を測定するには

### 本機を車載以外で使用する場合

本機に付属のGPS外部アンテナを接続します。  
このときGPS外部アンテナは、見晴らしの良い屋外の電波をさえぎる障害のない場所に置きます。

屋内では、屋根などの障害物にGPS衛星からの電波がさえぎられて、現在地の位置の測定ができませんのでご注意ください。

取付例



GPS外部アンテナ

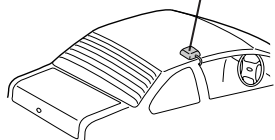
### 本機を車載用として使用する場合

本機に付属のGPS外部アンテナを接続します。  
このときGPS外部アンテナは、車外など、車のボディによって電波をさえぎらない場所に、水平に取り付けます。

車への取り付けについては、取付説明書をご覧ください。

本機に付属のGPSアンテナは本機から20cm以上離れた位置に取り付けしてください。

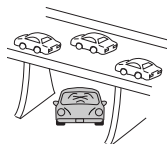
GPS外部アンテナ



## 現在地の位置を測定できない場所について

GPS外部アンテナとGPS衛星との間に障害物があると、電波が受信しにくくなり、現在地の位置ができません。現在地の位置の測定に適した場所は、屋外の、電波をさえぎる障害のない、見晴らしの良い場所です。次のような場所では、GPS衛星からの電波が受信しにくいいため、移動してください。

- トンネルの中
- 高層ビルに囲まれたところ
- 樹木の密集したところ
- 高速道路の下など



同じ場所でも、次のような理由でGPS衛星の受信数が変動します。

- GPS衛星は地球の周りを移動する周回衛星であり、時間によって位置が変わるため。
- GPS衛星の受信は、GPS衛星の周波数に近似した他の電波の影響を受けるため。

## 受信するまでの時間について

必ず見晴らしのよい場所で行なってください。

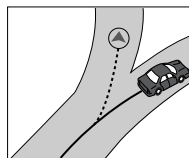
GPS衛星から測位に使用できる電波を受信すると、画面右上のGPS受信状態マークが緑色になり、現在地を地図画面に表示します。

本機をお買い上げ後、初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、現在地を表示するまでに15～20分程度かかることがあります。(これはGPS衛星から送られる衛星の軌道データが12分30秒に1回送られているため、このデータの取り込みに時間がかかるためです。現在地を表示するまでは移動しないでください。)通常は電源をONしてから数分で表示します。

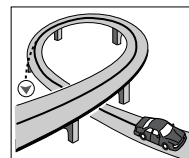
# 現在地の誤差について

次のような走行状態やGPS衛星の状態により現在地マークが実際の車の位置とずれることがあります。故障ではありません。

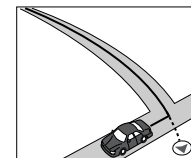
- Y字路のように徐々に開いていくような分岐では、他方の道路上に現在地マークが表示されることがあります。



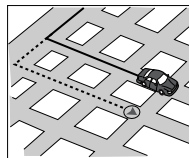
- ループ橋など、連続して大きく旋回する場合は、地図上の道路から現在地マークが外れることがあります。



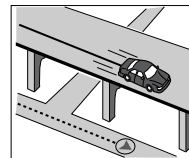
- 直線および緩やかなカーブを長距離走行し、角を曲がったりすると、現在地マークが道路から外れることがあります。



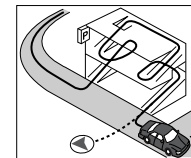
- 碁盤目状道路では、近くに似た方位の道路が多いため、現在地マークが近くの道路に外れることがあります。



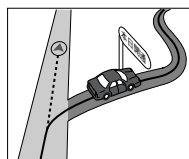
- 高速道路を走行しているのに、側道に現在地マークを表示する場合があります。また、その逆の場合もあります。



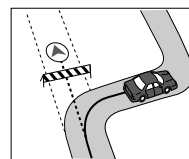
- 駐車場など、地図上で道路のないところを走行すると、道路に戻ったときに現在地マークが正しい位置から外れることがあります。また、旋回や、切り返しを繰り返すと、方位や位置が実際とずれることがあります。



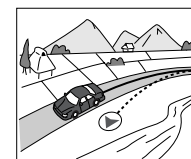
- 地図画面に表示されていない新設道路などを走行すると、現在地マークが正しい道路から外れることがあります。



- 地図データに登録されている道路と実際の道路形状が違う場合は、現在地マークが正しい道路から外れることがあります。



- 詳細地図のない地域では、詳細地図のある地域と比較して、形状が正しく表現されていない場合があります。また、登録されている詳細な道路が少ないため、地図画面に表示されない道路を走行すると、現在地マークが正しい道路から外れることがあります。



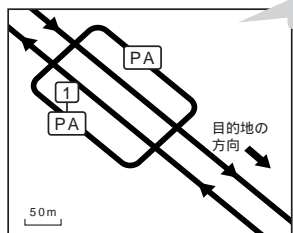
GPS衛星の電波を受信するには ● 現在地の誤差について

# 出発点・通過点・目的地の登録について

出発点、通過点、目的地の登録のポイント

- 出発点、通過点、目的地は必ず最詳細地図で登録してください。  
最詳細地図で登録しなかった場合、次のように登録したい場所とはちがう位置に登録してしまう場合があります。

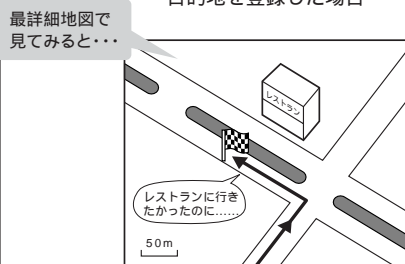
例) 高速道路のPAに通過点を登録した場合



目的地方向と逆のPAに登録され、正しいルートが作れないことがあります。

通過点は最詳細地図で目的地方向上にあるPA、車線側に登録してください。  
出発点/目的地は最詳細地図で、車線等を確認して登録してください。  
出発点/通過点/目的地は、交差点には登録しないでください。

例) 中央分離帯のある一般道路に目的地を登録した場合



目的地と逆の車線に登録されたり、遠回りルートを設定することがあります。

- メニューの検索で施設の地図を探した場合

例) 「施設や店舗を探す」で「水族館」の地図を表示し、目的地を登録した場合

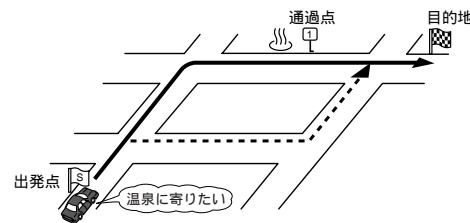


目的地マークに一番近い道路であるため、川向こうのこの道路上の地点が、ルート探索の実際の目的地になります。

出発点/通過点/目的地のマークは施設上に登録されますが、ルート探索の実際の出発点/通過点/目的地は、登録した地点に一番近い探索データのある道路上の地点となります。このため、意図したルートとはちがうルートが設定される場合があります。  
これを避けるには、最詳細地図で、探索データのある道路のうち、好きな道路上(目的地方向の車線側)に登録してください。

● 探索データのない道路上に出発点/通過点/目的地を登録した場合は、そこから直線距離で一番近いデータのある地点がルート探索の実際の出発点/通過点/目的地になります。探索データがある道路かどうかは、地図ディスクの説明書の道路地図の凡例をご覧ください。

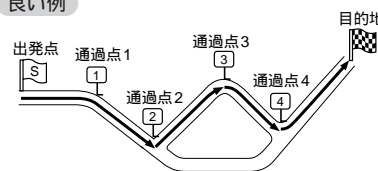
例) ルートの途中に立ち寄りた場所があるとき



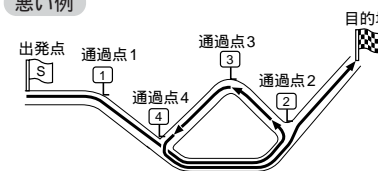
通過点を設定しない場合立ち寄りた場所を通らないルート(-----▶)を作ることができます。

例) 通過点は出発点から近い順に、1、2、3...と、設定してください。

良い例



悪い例



例) 希望する高速道路インターから乗りたい(降りたい)場合



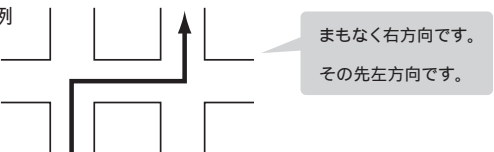
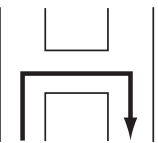


希望するICの入口(出口)に通過点を設定します。  
通過点を設定しない場合は、希望しないインターを選ぶことがあり、遠回りのルート(-----▶)を選ぶことがあります。

出発点・通過点・目的地の登録について

# 音声案内の種類について

ガイド走行時、および、シミュレーション走行時、曲がるべき方向や目的地・通過点への到着を音声で知らせることができます。[音]「音声案内をするには」65ページ

	音声案内	案内状況
一般道路走行時	「およそ700m(300m)先 方向です。」	<p>曲がる交差点まで約700m(300m)のとき</p> <p>曲がる 方向は次の6パターンがあります。</p> <p>「左」 「右」 「ななめ左」 「ななめ右」 「大きく左」 「大きく右」</p>  <p>次のような分岐点(交差点)の場合も、</p> <p>「左」 「右」 と案内します。</p> 
	「まもなく 方向です。」	曲がる交差点まで約100mのとき
	「まもなく 方向です。その先 方向です。」	<p>曲がる交差点まで約100mで、その交差点と次に曲がる交差点との間が約200m以内のとき</p> <p>例</p> 
	「まもなく目的地周辺(通過点)です。」	目的地(通過点)まで約200mのとき
	「この先Uターンです。」	<p>Uターンする場所まで約200mのとき</p> <p>例</p> 

	音声案内	案内状況
有料道路走行時	「有料道路入口(出口)までおよそ1kmです。」	有料道路入口(出口)まで約1kmのとき
	「この先有料道路です。注意してください。」	有料道路入口まで約300mのとき
	「まもなく目的地周辺(通過点)です。」	目的地(通過点)まで約200mのとき
高速道路/都市高速道路走行時	「高速道路入口(出口)までおよそ1kmです。」	高速道路/都市高速道路の入口約1Kmのとき
	「まもなく高速道路入口(出口)です。注意してください。」	高速道路/都市高速道路の入口まで約300m、出口まで約500mのとき
	「ジャンクションまでおよそ2kmです。」	ジャンクションまで約2kmのとき
	「ジャンクションまでおよそ1kmです。」	ジャンクションまで約1kmのとき
	「まもなくジャンクションです。注意してください。」	ジャンクションまで約500mのとき
	「分岐点までおよそ2kmです。」	分岐点まで約2kmのとき
	「分岐点までおよそ1kmです。」	分岐点まで約1kmのとき
	「まもなく分岐点です。注意してください。」	分岐点まで約500mのとき
「まもなく目的地周辺(通過点)です。」	目的地(通過点)まで約200mのとき	

- 目的地から約200m、または曲がる交差点などの手前700mエリア付近で車のエンジンをかけると、音声案内をすることがあります。
- 下記の場合、音声案内が流れなかったり、異なった案内をすることがあります。この場合は、実際の交通規制にしたがって走行してください。
  1. 地図ディスクの道路と実際の道路が完全に一致していないとき
  2. GPS電波を受信しない場所にいるとき
  3. 受信の測定誤差が大きいとき
  4. 込み入った道路の交差点で曲がる時
  5. 交差点での分岐角度が0-35°のゆるやかな場所

# こんなメッセージが出たときは(1)

本機の操作を分かり易くするため、操作中につきのようなメッセージが表示されます。

メッセージ表示	メッセージが出るとき	本機の動作および処置	参考ページ
"ATTENTION!"	走行中にテレビを見ようとしたとき。	安全な場所に車を停車させ、パーキングブレーキを引いてから操作してください。	13
"該当する市外・市内局番が収録されていません。"	電話番号を入力したが、該当する市外局番が地図ディスクに収録されていないとき。(地方版地図ディスクを使用時など。)	表示したい地域の市外局番が収録されている地図ディスクを使用してください。	30
"経路探索を行ったディスクを使用して下さい。"	そのルートを設定したときは違う地図ディスクを使用時にそのルートを使おうとしたとき。 (例：ルートガイド開始/シミュレーション/ルートを変更)	そのルートを設定したときの地図ディスクを使用してください。	-
"このルートの探索を行ったディスクを使用して下さい。"	そのルートを設定したときは違う地図ディスクを使用時にそのルートを使おうとしたとき。 (例：ルートを表示する/保存ルートを呼出す)	そのルートを設定したときの地図ディスクを使用してください。	-
"現在使用中のCDソフトではこの機能は使用できません。"	本機の経路(ルート)探索に対応していない地図ディスクを使用時に、ルートを探索しようとしたとき。	ナビ研S規格に基づく地図ディスクを使用してください。	11
"このディスクには指定地の地図が収録されていません。"	地図ディスクに現在地または指定の地域の地図が収録されていないとき。(地方版地図ディスクを使用時など。)	表示したい地域の地図を収録している地図ディスクを使用してください。	-
"自宅が登録されてません。"	<b>自宅まで帰り道を探索する</b> を実行したが、自宅が登録されていないとき。	あらかじめ自宅を登録しておかないと帰宅ルート探索はできません。	22, 50
"指定スケールの地図がありません。"	他の地図ディスクで指定の縮尺地図が無いとき。	自動的に広域な地図を選び表示します。	-
"指定スケールの地図がありません。より広域の地図を表示します。"	地図ディスクに収録されている最も詳細な地図を検索するとき。		-
"情報が登録されていません。"	<b>地点を編集・見る</b> または <b>メモリ登録地点で探す</b> を実行したが、メモリ地点が1つも	左記の操作は、メモリ地点を登録しないとできません。	87, 88
"走行中は操作出来ません。"	走行中にメニューの操作をしたとき。	安全な場所に車を停車させ、パーキングブレーキを引いてから操作してください。	13

メッセージ表示	メッセージが出るとき	本機の動作および処置	参考ページ
"最適なルートが1つしか見つかりませんでした。"	ルート設定で2ルート探索を実行したが、1ルートしか参考ルートが設定されなかったとき。	ルートによっては1ルートしか参考ルートが作成されない場合があります。	40
"ディスクが読めませんでした。ディスクを確認して、電源を入れ直して下さい。"	ディスクを逆に使用するとき。	印刷面を上にしてディスクを正しく入れてください。	15
	ディスクが汚れたり、ヒビが入っている。	ディスクを確認のうえ、汚れているときは、汚れを拭きとってください。また、ヒビの入ったディスクは、危険ですので、使用しないでください。	11
	ディスクが入っていないとき。	ディスクを入れてください。	15
	振動などでディスクが読めない状態になったとき。	振動状態等が改善されれば自動的に復旧します。それでも復旧しないときは安全な場所に車を停車させ、電源を切り、もう一度入れなおしてください。	-
"ディスクをセットして下さい。"	ディスクカバーが開いているとき。	ディスクカバーを閉めてください。	15
"データがいっぱいです。不要な内容を消去して下さい。"	メモリ地点登録しようとしたが、すでに100か所登録されているとき。	不要なメモリ地点を削除してください。	93
"ルートガイド中以外はルートの再探索は出来ません。"	ガイド走行をしていないのに、 <b>ルートを再探索する</b> を実行したとき。	左記の操作は、ガイド走行中にできません。	53, 54
"ルートがありませんでした。出発点が目的地を変更して下さい"	ルート設定時、登録した地点の近くに経路探索データがなく、地点を登録できないとき。または出発点と目的地との距離が長すぎる時。	目的地、出発点、通過点を変更してください。	47
"ルートは登録されていません。"	"現在のルート"が存在しない(1度もルート設定していない場合や"現在のルート"を消去した場合)のに、"現在のルート"を使おうとしたとき。(例：ルートガイド開始/シミュレーション/ルートを変更/ルートを再探索する)	ルートを設定したり、保存ルートを呼び出すと、そのルートが"現在のルート"になります。	-



# こんなメッセージが出たときは(2)

## VICS情報を受信する場合

メッセージ表示	メッセージが出るとき	本機の動作および処置	参考ページ
“ VICS情報は表示できません。”	VICS情報(レベル1/レベル2/レベル3)を表示中に、パーキングブレーキ接続ケーブルが外れたとき。	パーキングブレーキ接続ケーブルを配線してください。	13
	本機を車のバッテリーで使っている場合で、パーキングブレーキ接続ケーブルを配線していないときに、VICS情報(レベル1/レベル2)を見ようとしたとき。(パーキングブレーキは引いた状態。)		
	本機を家庭用電源または電池で使っているときに、VICS情報(レベル1/レベル2)を見ようとしたとき。	VICS情報は、本機を車のバッテリーで使っている場合に表示できます。	14
“ このディスクでは交通情報の表示は出来ません。”	ナビ研S規格に基づく地図ディスク以外の地図ディスクを使用時に、レベル3に関する設定を変更しようとしたとき。	ナビ研S規格に基づく地図ディスクを使用していないときは、レベル3に関する設定の変更はできません。	-
“ サーチ中は保存できません。”	放送局のサーチ中に、 <b>プリセット</b> の <b>保存する</b> を実行したとき。	サーチが完了して周波数が表示された後、左記の操作をしてください。表示されている周波数が保存されます。	-
“ 周波数が保存されていません。”	メモリした放送局を呼び出すときに、メモリしていない場所を選んで実行したとき。	周波数が表示されていない場所(“ - - - MHz ”を表示している場所)には、放送局はメモリされていません。	128
	放送局を1つもメモリしていないときに、 <b>プリセット</b> の <b>呼び出す</b> を選んで実行したとき。	あらかじめ、放送局をメモリしておかないと、この機能は動きません。	
“ 情報の受信中です。”	表示しようとしている情報が受信できていないとき。(受信感度は良い)	受信できるまでしばらくお待ちください。	-

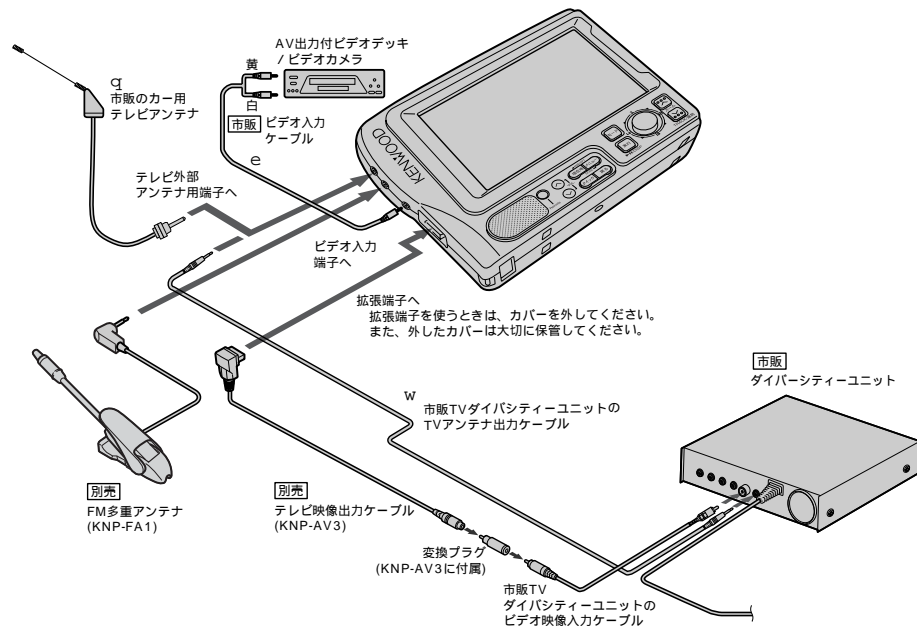
メッセージ表示	メッセージが出るとき	本機の動作および処置	参考ページ	
“ 情報を受信していません。”	受信エリア外に在るとき。	受信エリア外では、受信できません。	110	
	受信エリア内に在るが、電波状況が悪く、受信できないとき。	場所を移動してみてください。	-	
	放送局のサーチ中に <b>FM多重 文字情報を見る</b> / <b>FM多重 図形情報を見る</b> を選び、 <b>実行</b> ボタンを押したとき。	サーチが完了して周波数が表示された後、左記の操作をしてください。	-	
	<b>VICS</b> 放送局を受信しているが、一般情報を受信する設定になっているとき。	交通情報を受信する場合は、交通情報を受信する設定にし、 <b>VICS</b> 放送局を受信してください。また、一般情報を受信する場合は、一般情報を受信する設定にし、一般情報放送局を受信してください。	114	
	一般情報放送局を受信しているが、交通情報を受信する設定になっているとき。			
“ 受信局が変化しました。情報を受信中です。”	<b>VICS</b> 情報(レベル1/レベル2)表示中に受信周波数が変わり、その後、FM多重の情報を受信したが、表示可能な情報ではないとき。	<b>VICS</b> 放送局でも、一般情報放送局でもない放送局(周波数)を受信しているとき。	すべてのFM放送局が交通情報/一般情報を放送しているわけではありません。交通情報/一般情報を放送している放送局を受信してください。	110、112
			表示可能な情報が受信できるまでは、“受信局が変化しました。情報を受信中です。”が表示されたままとなります。しばらく待っても表示が変わらない場合は、放送エリア外に在る、または、エリア内に在るが電波状況が悪く、受信できない可能性があります。	-

# 修理を依頼される前に

ちょっとした操作のミスや接続のミスで故障と間違えることがあります。修理を依頼される前に、下記のようなチェックをしてください。

	症状	原因	処置	参考ページ
一般	電源が入らない。	電源コードの接続が不完全。 (電源コード使用の場合)	接続を確認してください。	13、14
		車のシガーライターが汚れている。 または、さびている。 (シガーライター接続ケーブル使用の場合)	車のシガーライターの汚れ、さびを取り除いてください。	-
		電池の入れ方が間違っている。  電池が消耗している。 電池ケースの取付け / 接続が不完全。  (電池使用の場合)	⊕ ⊖を確認して、正しく入れ直してください。 充電してください。 リチウムイオン充電電池パック (KNP-DP2) の取付説明書にしたがって、正しく取付け / 接続してください。	14
	映像が出ない。	明るさ調節が暗い方いっぱいになっている。	明るさ調節してください。	146
	音が出ない。	音量調節が最小になっている。	音量調節で調節してください。	132
	画面が表示されない。	本機の内部温度が50 以上になると保護回路が働きディスク (ナビゲーション/CD) / FMモードが動作しなくなることがあります。	本機の電源を切り、温度が下がってから使用してください。	9
テレビモニター	音声は出るが、映像がでない。 ("ATTENTION!..." が表示されている。	シガーライター接続ケーブルで電源をとっている場合で、パーキングブレーキを引かずテレビ/ビデオモードにした。または、パーキングブレーキは引いているが、パーキングブレーキ接続ケーブルを配線していない。	パーキングブレーキ接続ケーブルを配線していない場合は、配線してください。安全な場所に車を止め、パーキングブレーキを引いてください。	13
	色や色あいが悪い。	明るさ、色あい、色の濃さ調節がずれている。	各調節ボタンで調節してください。	146
	映像にはん点やしま模様が出る。	ネオンサイン、高圧線、アマチュア無線、他の自動車などの影響。	妨害電波を受けない場所に移動してください。	10
ナビゲーション	現在地ボタンを押しても現在地を表示しない。	障害物の影響で、GPS衛星からの電波を受信できない。 付属のGPS外部アンテナを本機に接続していないため、現在地の位置が測定できない。	見晴らしの良い場所に移動してください。 GPS外部アンテナを本機に接続してください。	151
	GPS受信状態マークが緑色にならない。	GPS衛星の軌道データの取り込みに時間がかかる。	初めてお使いのときや長時間ご使用にならなかったときは、緑色になるまでに15～20分程度かかることがあります。	151
	測位の誤差が大きい。	GPS衛星から送信されるデータが意図的に変えられる。	GPS衛星は米国国防総省によって管理されており、意図的に測位精度が変えられることがあります。このようなときは測位誤差が大きくなります。	12
	自車位置がずれている。	付属のGPSアンテナの取り付け位置が本機と近い。	付属のGPSアンテナは本機から20cm以上離して取り付けてください。	151

	症状	原因	処置	参考ページ
ナビゲーションモード	VICS情報(レベル1とレベル2)が表示されない。	本機を車のバッテリーで使っている場合で、パーキングブレーキ接続ケーブルを配線していない。  本機を車のバッテリーで使っている場合で、パーキングブレーキ接続ケーブルは配線しているが、パーキングブレーキを引いていない。  本機を家庭用電源、または、電池で使っている。	パーキングブレーキ接続ケーブルを配線していない場合は、配線してください。安全な場所に車を止め、パーキングブレーキを引いてください。  VICS情報は、本機を車のバッテリーで使っている場合に表示できます。	-
		VICS情報を受信していない。	情報を受信していないときは、表示できません。	-
		別売品のFM多重アンテナを接続していない。	別売品のFM多重アンテナを接続してください。	163
	VICS情報(レベル3)が表示されない。	本機を車のバッテリーで使っている場合で、パーキングブレーキ接続ケーブルを配線していない。  本機を家庭用電源、または、電池で使っている。	パーキングブレーキ接続ケーブルを配線してください。  VICS情報は、本機を車のバッテリーで使っている場合に表示できます。	-
		VICS情報を受信していない。	情報を受信していないときは、表示できません。	-
		別売品のFM多重アンテナを接続していない。	別売品のFM多重アンテナを接続してください。	163
FMモード	一般情報が表示されない。	本機を車のバッテリーで使っている場合で、パーキングブレーキ接続ケーブルを配線していない。  本機を車のバッテリーで使っている場合で、パーキングブレーキ接続ケーブルは配線しているが、パーキングブレーキを引いていない。  一般情報を受信していない。	パーキングブレーキ接続ケーブルを配線していない場合は、配線してください。安全な場所に車を止め、パーキングブレーキを引いてください。  情報を受信していないときは、表示できません。	-
	オートメモリができない。	電波が弱い。	マニュアルサーチしてください。	141
	ラジオの感度が悪い。	アンテナの長さ / 方向が悪い。	アンテナの長さ / 方向を変えてみてください。	141
CD	音が出ない。	ディスクが逆にセットされている。  ディスクが汚れている。	ディスクの印刷面を上にして正しくセットしてください。  ディスクの汚れを拭きとってください。	15 11



- q 本機に市販のカー用テレビアンテナを接続することができます。
- w 市販のTVダイバシティユニットに接続して、車内でのテレビの受信を安定させます。
- e ビデオデッキ / ビデオカメラの映像を本機で見ることができます。  
【音】「ビデオを見るには」135ページ
- r 本機を車載用として使用する場合に、FM多重アンテナを接続します。

## 保証について

### 保証書

この製品には、保証書を別途添付しております。保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

### 保証期間

お買い上げの日より1年です。

## 修理を依頼されるときは

「修理を依頼される前に」を参照してお調べください。それでも異常があるときは、製品の電源をオフにして、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、サービスステーション、営業所にお問い合わせください。（別紙「ケンウッド全国サービス網」をご参照ください。）

修理に出された場合は、お客様が登録、設定したメモリー内容がすべて消去されることがあります。あらかじめご了承ください。

### 保証期間中は...

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、サービスステーション、営業所が修理させていただきます。ご依頼の際は保証書をご提示ください。

本機以外の原因（衝撃や水分、異物の混入など）による故障の場合は、保証対象外になります。詳しくは保証書をご覧ください。

### 保証期間経過後は...

お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、サービスステーション、営業所にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料にて修理いたします。

補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。  
（補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

## 持込修理

この製品は持込修理とさせていただきます。

本機をお持ちになるときは、接続しているユニットも一緒にお持ちください。  
（本機および一緒に持ち込まれるユニット内のディスクは取り出してください。）  
製品を修理に持ち込まれる際は、輸送中に傷が付くのを防ぐため、包装してください。

## 修理料金のしくみ（有料修理の場合は、つぎの料金が必要です。）

技術料：故障した製品を正常な状態に修復するための料金です。  
技術者の人件費、技術教育費、測定器等設備費、一般管理費等が含まれます。

部品代：修理に使用した部品代です。  
その他修理に付帯する部材等を含む場合があります。

なお、アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、サービスステーション、営業所にご遠慮なくお問い合わせください。

# 用語説明

## GPS(Global Positioning System)

GPS衛星から送信される電波を利用して現在地を知ることができるシステムです。

☞ 12ページ

## 測位

GPS衛星からの電波を利用して、現在地(緯度、経度、高度)を測定することです。

## マップマッチング

地図ディスクに収録されている情報を利用して、GPS衛星電波の誤差によって生じる実際の現在地と地図上の現在地とのズレを少なくする機能です。測位した現在地が道路上にない場合、そこから約40m以内に道路があれば、その道路上に現在地マークを表示します。

## ガイド走行(ルートガイド)

出発点、目的地等を設定すると、本機は、目的地までの参考ルート(設定ルート) 目的地までの残りの距離や到着予定時刻、目的地の方向等を表示し、曲がるべき方向を音声で案内したり、交差点の拡大図を表示するなどして、目的地への到達を助けます。

## シミュレーション走行

参考ルート(設定ルート)を呼び出し、地図上でそのルートを守る機能です。音声案内やルート情報や交差点拡大をすることもできます。出発前に、通る道を前もって確認するのに便利です。

☞ 59ページ

## オートリルート

ガイド走行時に設定ルートから外れてしまった場合に、自動的に現在地から目的地までの参考ルートを再探索する機能です。

☞ 63、64ページ

## リルート

ガイド走行時に設定ルートから外れてしまった場合に、もう一度ルート設定操作をしなくても、現在地から目的地までの参考ルートを探索できる機能です。

☞ 53ページ

## 迂回探索

ガイド走行時に前方1km / 2km / 5km(選択可能)の範囲は別の道を通るようにルートを一部修正する機能です。工事や渋滞などで前方の道が通れない場合などに便利です。

☞ 54ページ

## 軌跡表示

通った道にしるし(点)をつける機能です。帰りも同じ道を通りたい時などに便利です。

☞ 72 ~ 75ページ

## I I S(Integrated Information Service)

高速道路情報、郵便番号検索、観光地や宿泊情報など、様々な情報が検索できるプログラムです。

付属の地図ディスクにはI I S情報はありません。別売品のI I S情報の入った地図ディスク(地方版など)で見ることができます。またI I Sは地図ディスクに収録されているため、お使いになる地図ディスクによって内容が異なります。

☞ 101 ~ 103ページ

## ランドマーク情報

地図上にコンビニ、レストラン、レジャー施設などのマークを表示できます。また、地図上に表示したランドマークの地点の所在地や電話番号などを知ることができます。

表示できるランドマーク情報やその地図の情報は地図ディスクに収録されているため、お使いになる地図ディスクによって内容が異なります。

☞ 95 ~ 97ページ

## VICS

(Vehicle Information and Communication System)  
(財)道路交通情報通信システム(VICSセンター)から、3種類のメディア(電波ビーコン、光ビーコン、FM多重放送)を使ってリアルタイムに送られてくる道路交通情報を車載機で受信、表示するシステムです。

2001年5月現在、本機では電波ビーコンおよび光ビーコンには対応しておりません。

☞ 104 ~ 130ページ

## FM多重一般(文字)情報

FM多重放送局から送られてくる、文字情報(番組情報、天気予報、ニュース&スポーツなど)を表示します。表示される名称、内容などは放送局により異なります。

☞ 116ページ

## アルバム画像

デジカメやインターネットからダウンロードした画像をCD-Rに収録し、本機で見たり、表示したりできます。

☞ 84 ~ 86ページ

# 索引

## A行

明るさ自動切替機能	.....149
緯度・経度を表示する	.....80
迂回探索	.....54
映像の調節	.....146
オートリルート	.....63、64
音声案内	
する	.....65
種類	.....155、156
音量調節	...132、137、142
アルバム画像	.....82 ~ 86

## カ行

ガイド走行	
途中で止める	.....51
再開する	.....51
画面の見かた	.....23
拡大・縮小	.....18
各部の名称とはたらき	.....16、104、131、136、140
キー操作音	.....81
軌跡表示	.....72 ~ 75
クイックメニュー	.....27
現在地	
表示する	.....20
マークの色を変える	...77、78
緯度・経度を見る	.....80
誤差について	.....12
交差点拡大	.....66、67

## サ行

システムアップ	.....163
シミュレーション走行	.....59
ジャンクション	
ビュー	.....66、67

## タ行

探索条件の設定	.....52、53
地図を表示する	.....17
地図表示について	.....24
地図	
拡大 / 縮小をする	.....18
表示方法(上を北に固定 / 上を進行方向)を選ぶ	.....60
色(昼 / 夜 / オート)を選ぶ	.....77、78

## 地図検索

緯度・経度で探す	.....35
市区名で探す	.....36
施設や店舗を探す	.....31、32
周辺の施設を探す	.....33
メモリ地点で探す	.....34

## 地点登録

登録	.....87、88
削除	.....93、94
情報の編集 / 見る	.....89 ~ 91
地図の呼出し	.....34、92
マークの表示を止める	.....79

ディスクについて .....11

ディスクを入れる / 出す ...15

## テレビ

見る	.....132
チャンネルをメモリする	.....133、134
電源について	.....13、14
到着予定時刻を表示する	...70

## ナ行

2画面表示にする .....61、62

## ハ行

ベルトを取り付ける	.....148
ボタンの照明について	...147

## マ行

メニュー項目一覧	.....26
メニューの基本操作	.....25

## ラ行

リルート	.....53
ルート	
保存	.....55
呼び出し	.....56
見る	.....57
消去	.....58
変更	.....46 ~ 49
色を変える	.....69
ルート情報表示	.....71
ルート設定	

クイックルート探索	.....21、22
1ルート探索・2ルート探索	.....40 ~ 45
帰宅ルート探索	.....50

## ランドマーク

マークを表示する	.....95、96
内容を見る	.....97

## C

### CD

聴く	.....137
演奏を止める	.....138
曲を選ぶ	.....138
スキャン	.....139
リピート	.....139

## F

### FMラジオ

聴く	.....141、142
見る	.....143
メモリする	.....144、145

## G

GPS衛星の電波を受信する	.....151
GPS外部アンテナについて	.....12
GPS情報を見る	.....100
GPSナビゲーションシステムについて	.....12

## I

I I S情報を見る 101 ~ 103

## V

### VICS

表示する	.....114
選ぶ	.....115
見る	.....116、117
交通情報(図形)を見る	.....118
緊急情報を見る	.....119、120
交通情報の表示を選ぶ	.....121、122
選局する	.....123 ~ 126
放送局をプリセットする	.....127 ~ 130